

# 米に関するマンスリーレポート (令和2年6月号)



「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

[http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo\\_kaiset.html](http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaiset.html)

# 目次 (令和2年6月号)

## 特集

- 1 直近の米の需給・価格について
- 2 令和2年産米等の作付意向について
- 3 令和2年産の事前契約の取組状況について

特集1  
特集2  
特集3

## I 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500<sup>ト</sup>以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000<sup>ト</sup>以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

### 1 民間在庫の推移

農林水産省(政策統括官)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.htm>

- (1) 全国段階の民間在庫の推移(うるち米)(速報)
- (2) 産地別民間在庫の状況(前年同月比)
- (3) 平成30・令和元年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫1  
Excel  
在庫4  
Excel  
在庫5  
Excel

## II 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の収穫が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間の玄米の仕入量が5,000トン以上の全国出荷団体等からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、契約数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを収穫前に契約し、あらかじめ販路を確保しているものといえ、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

### 1 令和2年産備蓄米の政府買入

農林水産省(政策統括官)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

### 2 事前契約の取組状況

農林水産省(政策統括官)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.htm>

- (1) 近年の事前契約数量の推移(平成26年産～令和2年産)
- (2) 令和元年産における契約月別の事前契約数量の推移(速報)
- (3) 事前契約数量と価格取決比率の推移
- (4) 平成30年産・令和元年産における事前契約の取組状況
- (5) 令和2年産における事前契約の取組状況

### 3 令和元年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和2年4月末現在)(速報)

契約1  
契約2  
契約3  
契約4  
Excel  
契約5  
Excel  
契約6  
Excel  
契約7  
Excel

## III 米の価格情報

### 相対(あいたい)取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等間で、年間を通じて長期的な取引を行う「相対取引」が行われています。このため、農林水産省では、年間玄米仕入量5,000<sup>ト</sup>以上の全国出荷団体等と年間玄米直接販売数量5,000<sup>ト</sup>以上の卸売業者を対象に、指標となる各産地の作付上位2～3銘柄を調査対象産地品種銘柄(令和元産米:118産地品種銘柄)として、相対取引価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

### 1 相対取引価格・数量

農林水産省(政策統括官)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.htm>

- (1) 年産別の相対取引価格
- (2) 相対取引価格・数量(元年産米、産地品種銘柄別、令和2年4月分)(速報)
- (3) 相対取引価格(月別年産平均価格)(令和元年産米、産地品種銘柄別)(速報)

### 2 スポット価格の状況(日本コメ市場株式会社)

日本コメ市場株式会社 HP <https://www.nihonkomeshiyo.co.jp/>

### 3 米の先物取引価格の推移

農林水産省(食料産業局)HP <https://www.maff.go.jp/j/shokusan/svoutori/index.html>

### 4 米取引関係者の判断(米穀機構)による調査、令和2年5月分

米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>

価格1  
価格2  
Excel  
価格4  
Excel  
価格6  
価格7  
価格8

## IV 消費の動向

- |  |     |
|--|-----|
| 1 米の消費動向(米穀機構による調査)  | 消費1 |
| 米穀安定供給確保支援機構HP <a href="https://www.komenet.jp/">https://www.komenet.jp/</a>                         |     |
| 2 購入数量の推移(家計調査)  | 消費3 |
| 3 消費者物価指数の推移   | 消費4 |
| 4 小売物価統計の推移  | 消費5 |
| 総務省統計局HP <a href="https://www.stat.go.jp/data/index.html">https://www.stat.go.jp/data/index.html</a> |     |
| 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向   | 消費6 |
| 6 小売価格の推移(POSデータ)  | 消費7 |

## V 輸出入の動向

- |  |     |
|--|-----|
| 1 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)   | 輸入1 |
| 2 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果(平成31年度・令和元年度)   | 輸入2 |
| 3 SBS輸入米の見積合わせ結果(令和元年度)  | 輸入3 |
| 4 CPTPP・国別枠の見積合わせ結果(令和元年度)   | 輸入4 |
| 農林水産省(政策統括官)HP <a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html</a> |     |
| 5 コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について   | 輸出1 |
| (1) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移  | 輸出2 |
| (2) 2019年の主な増加要因   | 輸出3 |
| (3) 米菓の輸出数量及び金額の推移   | 輸出4 |
| (4) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移  | 輸出5 |
| (5) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移   | 輸出6 |
| 6 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について   | 輸出7 |

## VI 主食用米以外の情報

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況            |     |
| (1)加工用米の生産量                    | 加工1 |
| (2)新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移        | 加工1 |
| (3)令和元年産 都道府県別の生産状況            | 加工2 |
| 2 米加工品の状況                      |     |
| (1)主な米加工品の生産状況                 | 加工3 |
| (2)30米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計) | 加工4 |
| (3)加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移        | 加工5 |
| 3 酒造好適米の需給状況                   |     |
| (1)日本酒の出荷状況                    | 酒造1 |
| (2)日本酒原料米の使用状況                 | 酒造1 |
| (3)酒造好適米の生産量                   | 酒造2 |
| (4)酒造好適米の需要量                   | 酒造2 |
| 4 飼料用米の需要量                     | 飼料1 |

「米に関するマンスリーレポート」とは、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。

また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載することにしました。さらに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用願います。

# 今月の特集①

## 直近の米の需給・価格について（ダイジェスト版）

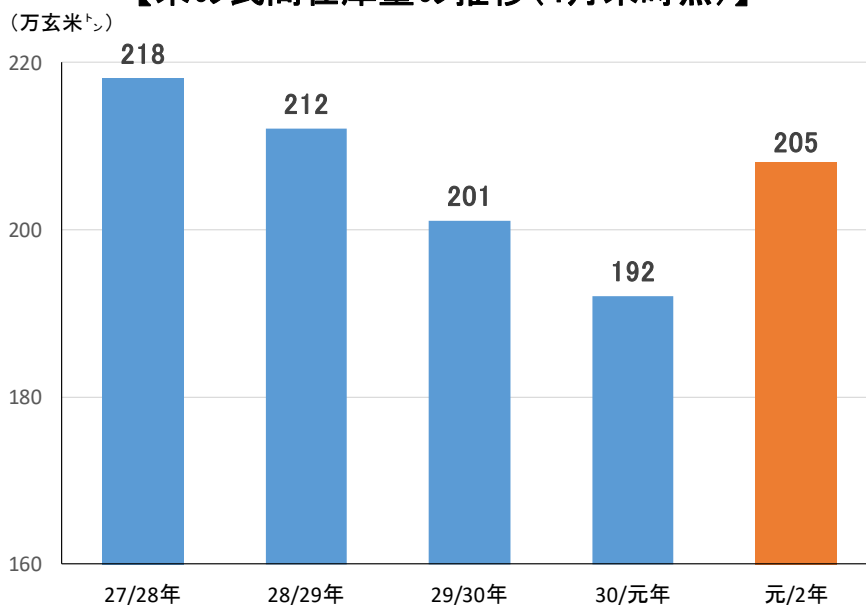
- 米穀販売事業者における販売数量に関しては、小売事業者向けは4月も前年比110%となったが、中食・外食事業者向けは75%となり、合計でも前年比94%と3ヶ月ぶりに前年割れとなった。
- 米の取引数量に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛要請等により、中・外食向けを中心に減少した。家庭用の需要の増加等にかかわらず、米の民間在庫量は前年同期と比べ+13万トンを増加幅が拡大した。

### 【米穀販売事業者における販売数量の動向(前年同月比)】

	元年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月
小売事業者向け	94%	99%	96%	101%	97%	99%	99%	101%	110%	124%	110%
中食・外食事業者等向け	104%	100%	100%	97%	98%	95%	97%	98%	99%	89%	75%
販売数量計	99%	99%	98%	99%	97%	97%	98%	100%	105%	108%	94%

資料：農林水産省「米の取引に関する報告」

### 【米の民間在庫量の推移(4月末時点)】



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

注2：出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)である。

注3：販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

米の取引価格について、

- ① 相対取引価格は、15,749円/60Kg（税込）と前年産と比べ+61円/60Kg等となっており、前年産と比べて大きな変動はみられないものの、引き続き今後の動向を注視していく必要がある。
- ② 米穀機構の米の取引関係者の判断に関する調査（令和2年5月分）によると、主食用米の需給動向の向こう3ヶ月の見通し判断は±0ポイントの30、米価水準の向こう3ヶ月の見通し判断は▲4ポイントの35。
- ③ 米の先物取引価格は、下落傾向で推移。

### 【米の相対取引価格】

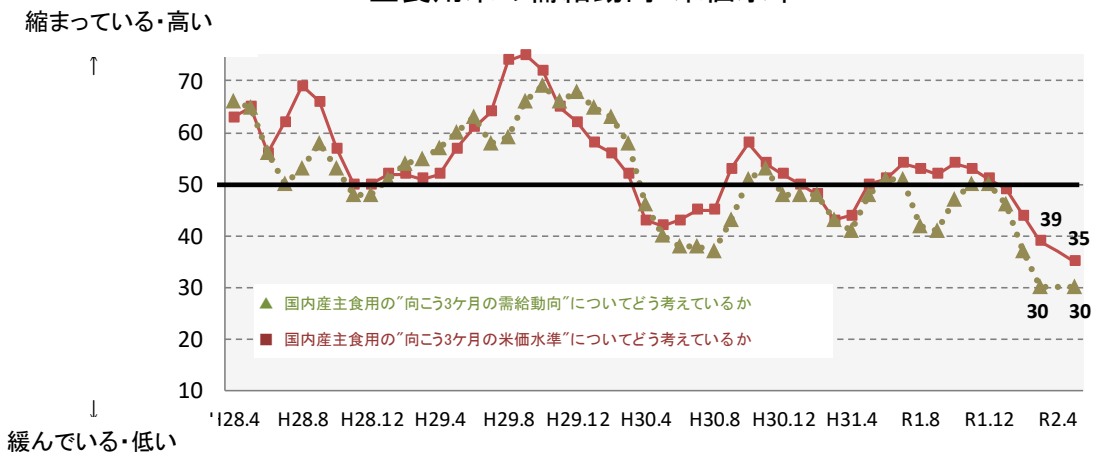


資料：農林水産省「米の取引に関する報告」

注：平成30年産米は、出回から元年10月まで、令和元年産米は、出回から2年4月までの通年平均価格

### 【米の取引関係者の判断(米穀機構による調査)】

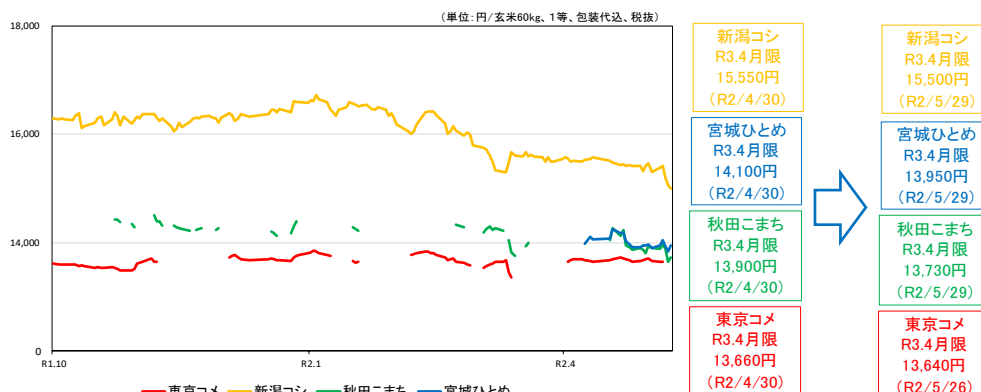
主食用米の需給動向・米価水準



- ※ 需給動向については、当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「(将来) 締まる」という見方が強くなり、反対に0に近づけば、「(将来) 緩む」という見方が強くなった傾向を示します。
- ※ 米価水準については、当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高くなる」という見方が強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低くなる」という見方が強くなった傾向を示します。

資料：米穀機構調査

### 【米の先物取引価格】

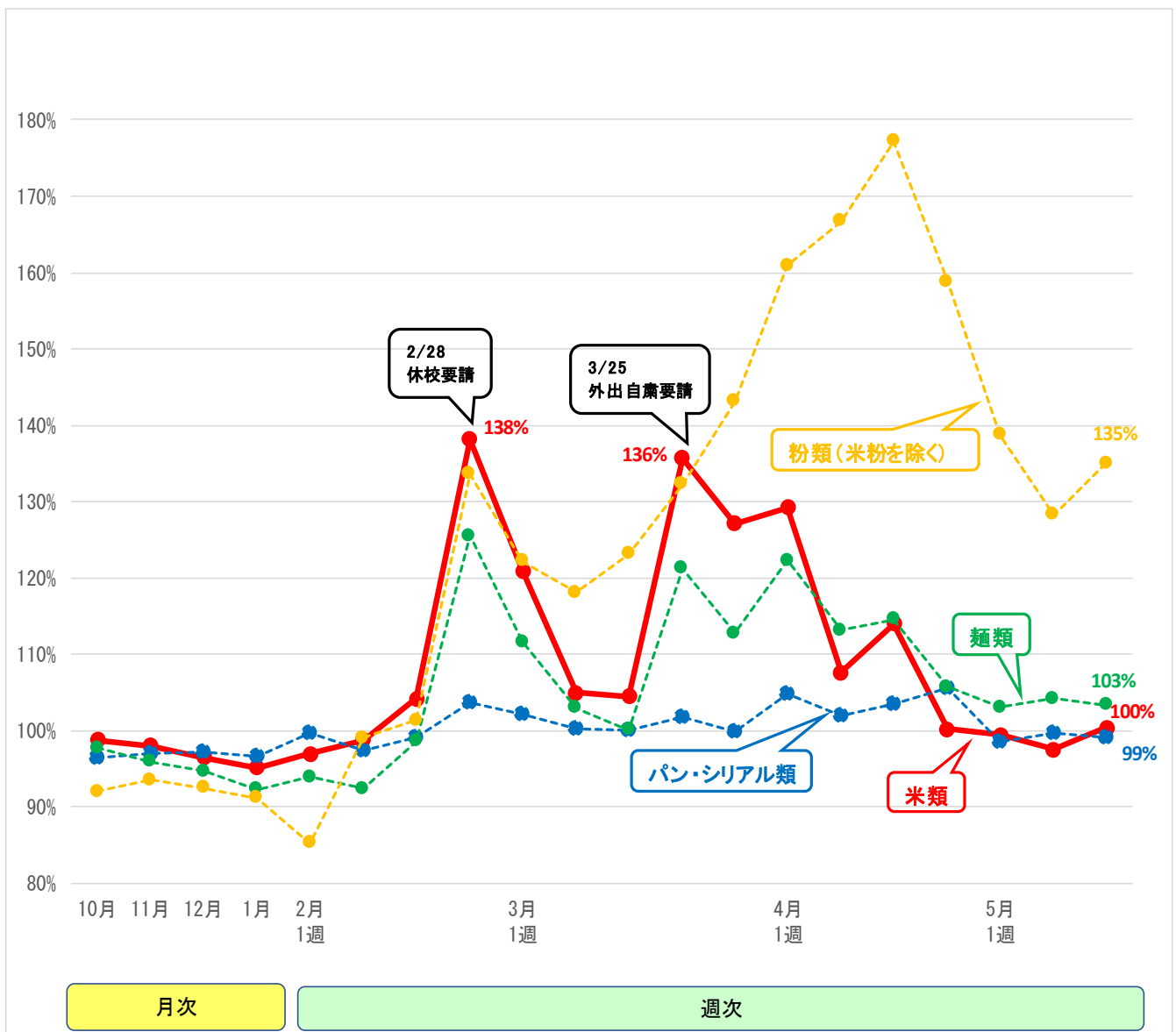


出典：大阪堂島商品取引所

## 【 POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比 】

新型コロナウイルスによる休校要請や外出自粛の要請を受け、米類の商品販売個数については、2月4週及び3月4週に売上が大きく伸びた。

その後、4月下旬以降は、粉類は前年同期よりも高い水準となっているが、米類の販売個数は前年と同程度で推移し、「米（精米、もち米等）」は前年を下回っている。



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,030店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。



# POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比

分類コード	米類					パン・シリアル類				
	分類名	米	包装餅	米飯加工品	冷凍米飯加工品	食パン	菓子パン	調理パン	シリアル類	
主な分類基準	精米、玄米、もち米	切り餅、板餅	無菌パックの白飯、レトルトタイプ、おかゆ、赤飯	チャーハン、ピラフ、焼きおにぎり		食パン、クロワッサン、フランスパン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	サンドウィッチ、カレーパン、ホットドック	グラノーラ、コーンフレーク	
10月	99%	94%	99%	108%	96%	96%	97%	97%	95%	94%
11月	98%	99%	99%	100%	97%	97%	98%	97%	96%	93%
12月	96%	97%	95%	100%	97%	97%	97%	97%	99%	103%
1月	95%	97%	89%	94%	97%	97%	97%	97%	92%	107%
2月 1週	97%	102%	91%	99%	93%	100%	97%	102%	96%	106%
2週	99%	98%	88%	101%	100%	97%	96%	99%	94%	108%
3週	104%	102%	102%	106%	104%	99%	98%	101%	95%	107%
4週	138%	142%	141%	136%	137%	104%	104%	105%	96%	143%
3月 1週	121%	123%	127%	119%	120%	102%	98%	106%	97%	121%
2週	105%	94%	122%	102%	113%	100%	101%	101%	95%	119%
3週	104%	101%	122%	105%	103%	100%	99%	102%	96%	116%
4週	136%	133%	168%	134%	134%	102%	101%	104%	94%	137%
5週	127%	123%	151%	126%	127%	100%	102%	99%	95%	132%
4月 1週	129%	113%	173%	125%	140%	105%	106%	105%	98%	135%
2週	108%	96%	170%	111%	106%	102%	106%	101%	92%	126%
3週	114%	102%	187%	113%	115%	103%	109%	101%	95%	145%
4週	100%	95%	144%	98%	101%	106%	110%	103%	97%	151%
5月 1週	99%	90%	147%	95%	106%	98%	103%	96%	92%	124%
2週	98%	91%	135%	92%	104%	100%	104%	98%	91%	126%
3週	100%	93%	136%	99%	103%	99%	102%	99%	92%	121%

分類コード	麺類						粉類(米粉を除く)			
	分類名	インスタント袋麺	カップ麺	生麺・ゆで麺	スパゲッティ	冷凍麺	小麦粉	パン粉	プレミックス	
主な分類基準	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	生麺、ゆでうどん・そ・中華そば・焼きそば	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類		強力粉、薄力粉、中力粉	パン粉、生パン粉	加糖ミックス(ホットケーキなどの素)お好み焼き粉、たこ焼き粉	
10月	98%	100%	101%	96%	100%	94%	92%	94%	89%	100%
11月	96%	92%	94%	99%	95%	97%	94%	94%	93%	93%
12月	95%	94%	93%	96%	95%	97%	92%	92%	93%	91%
1月	92%	90%	90%	94%	98%	95%	91%	91%	92%	92%
2月 1週	94%	86%	92%	97%	99%	99%	85%	83%	92%	82%
2週	92%	78%	92%	95%	104%	96%	99%	98%	96%	102%
3週	99%	90%	96%	104%	100%	103%	101%	109%	99%	99%
4週	126%	140%	122%	118%	169%	135%	134%	135%	114%	149%
3月 1週	112%	112%	110%	110%	127%	119%	122%	120%	105%	137%
2週	103%	108%	96%	107%	123%	106%	118%	111%	109%	129%
3週	100%	104%	92%	107%	110%	108%	123%	122%	110%	133%
4週	121%	156%	114%	111%	189%	124%	132%	126%	109%	153%
5週	113%	135%	101%	112%	172%	122%	143%	143%	112%	167%
4月 1週	122%	136%	113%	122%	185%	125%	161%	158%	119%	198%
2週	113%	124%	102%	121%	144%	113%	167%	170%	118%	208%
3週	115%	131%	98%	121%	160%	131%	177%	191%	127%	208%
4週	106%	114%	88%	115%	141%	122%	159%	184%	124%	165%
5月 1週	103%	104%	87%	119%	111%	109%	139%	149%	114%	152%
2週	104%	105%	90%	116%	118%	112%	128%	127%	106%	151%
3週	103%	116%	97%	103%	117%	114%	135%	134%	111%	160%

# 今の特集②

## 令和2年産米等の作付意向について 【第2回中間的取組状況（令和2年4月末現在）】

都道府県別の作付意向（令和2年2月末現在）を第1回中間的取組状況として3月に公表を行ったところですが、この度、第2回中間的取組状況として、都道府県別に加え、地域農業再生協議会別の4月末現在の作付意向を公表しました。（5月27日公表）

### 都道府県別の作付意向（令和2年4月末現在）

- ・ 元年産実績と比較すると、主食用米は、前年並み傾向35県、減少傾向12県と見込まれており、全体としては前年並みが見込まれます。
- ・ 一方、戦略作物については、加工用米で減少傾向17県、飼料用米で減少傾向20県と複数県で減少傾向が見込まれています。

（参考：2月末時点からの主な変動）  
 主食用米 減少6県→12県 前年並み41県→35県  
 加工用米 減少6県→17県  
 飼料用米 減少10県→20県

- ・ 主食用米の需要量が毎年減少傾向にある中、需要に応じた生産・販売に一層取り組むことが重要です。

※ 備蓄米については、第4回入札(3/26)までで全量(21万トン)落札済（対前年2万トン増）。

### 【令和2年産米等の作付意向（元年産実績との比較、令和2年4月末現在）】

	主食用米	備蓄米	戦略作物						
			加工用米	飼料用米	WCS用稲 （稲発酵 粗飼料用稲）	米粉用米	新市場 開拓用米 （輸出用米等）	麦	大豆
前年より 増加傾向	0県	16県	18県	10県	16県	21県	18県	20県	17県
前年並み 傾向	35県	7県	9県	15県	11県	9県	9県	13県	13県
前年より 減少傾向	12県	10県	17県	20県	16県	16県	9県	12県	15県

- 注1：2年産の意向（増加傾向、前年並み傾向、減少傾向）は、元年産実績との比較。  
 注2：比較している主食用米の元年産実績は、令和元年12月10日統計部公表の主食用作付面積。  
 注3：備蓄米の元年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。  
 注4：加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の元年産実績は、取組計画認定面積。  
 注5：麦・大豆の元年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

※ 地域農業再生協議会別の作付意向の詳細については、以下のURLを御覧下さい。  
[http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/s\\_taisaku/200527.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/s_taisaku/200527.html)



# 令和2年産米等の第2回中間的取組状況（令和2年4月末現在）

(ha)

都道府県	主食用米		備蓄米		戦略作物															
	元年産実績	2年産意向 対前年実績	元年産実績	2年産意向 対前年実績	加工用米		飼料用米		WCS用稲 (福寿餅粗飼料用稲)		米粉用米		新市場 開拓用米 (輸出用米等)		麦		大豆			
					元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向
					元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向	元年産実績	2年産意向
全国計	137.9万		32,818		46,737		72,509		42,450		5,306		4,097		97,197		86,299			
北海道	97,000	→	381	→	5,022	↗	1,974	↘	573	↘	50	↗	591	↗	33,132	↗	18,810	↘		
青森	39,200	↘	4,505	↗	1,162	↘	4,765	↘	652	↘	6	↘	131	↗	626	↘	4,253	→		
岩手	48,300	→	651	↗	1,292	↘	3,724	↘	1,673	↗	57	↗	177	↗	3,347	→	3,519	→		
宮城	64,800	→	2,167	↗	836	↘	4,871	↘	2,053	↘	72	↗	442	↗	1,700	↘	9,403	↘		
秋田	74,900	→	3,738	↘	8,439	↘	1,601	↗	1,144	↘	391	↗	249	→	190	↘	7,895	→		
山形	56,900	→	3,561	↗	3,708	↗	3,444	↘	922	→	124	↘	167	↘	87	→	4,596	→		
福島	60,400	↘	4,800	↗	446	↘	4,623	↘	1,013	↘	2	↗	63	→	248	↗	792	↘		
茨城	66,400	→	208	↗	1,286	↗	7,707	→	527	→	17	→	400	↘	4,370	→	391	↘		
栃木	54,900	→	1,386	↘	2,098	↘	8,414	↘	1,620	↘	699	↗	52	↘	7,148	→	339	↘		
群馬	13,600	→	114	↗	1,473	↘	1,003	↘	528	↘	337	↘	14	↘	2,118	↘	110	↗		
埼玉	30,900	→	92	↗	247	→	1,281	→	106	→	749	↗	29	↗	1,686	→	330	→		
千葉	53,700	↘	714	↗	1,534	→	3,914	→	912	↗	33	→	14	↘	539	↘	181	↗		
東京	129	→	-	-	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-	-	-	-	-		
神奈川	3,040	→	-	-	-	-	10	→	-	-	1	↘	-	-	6	↘	4	↗		
新潟	106,800	→	4,502	↗	5,626	↘	2,213	↘	383	↘	1,405	↘	777	→	177	↘	3,972	↘		
富山	33,300	→	2,235	↗	1,259	↘	1,301	→	432	↗	86	↗	274	↗	2,930	→	3,681	↘		
石川	22,700	→	1,471	↘	539	↘	579	↘	93	↘	119	↗	53	↗	882	↗	877	↘		
福井	23,600	↘	780	↗	544	→	1,163	↗	93	↗	80	→	157	↗	4,612	↗	130	↘		
山梨	4,810	→	-	-	67	↗	16	↗	12	↗	8	↗	-	-	57	↘	94	→		
長野	30,900	→	233	↘	747	→	235	↘	216	↘	23	↘	68	↗	2,358	↘	522	↗		
岐阜	21,400	→	92	↘	921	↗	2,336	→	188	↗	27	↗	77	↗	3,298	→	339	↗		
静岡	15,600	→	4	→	127	↗	1,136	↘	239	↗	13	↘	1	↘	240	→	44	↘		
愛知	26,600	→	167	↗	667	↘	1,272	↗	179	↘	73	↗	21	→	5,135	→	116	↗		
三重	26,900	→	53	↘	212	→	1,613	→	249	→	96	→	66	→	6,057	↗	281	→		
滋賀	30,200	↘	264	↗	981	↘	958	↗	231	↗	29	↘	168	↗	7,364	→	404	↗		
京都	13,800	→	-	-	514	↗	99	→	114	↗	7	↗	19	↗	236	↗	228	↗		
大阪	4,850	↘	-	-	0	→	6	→	-	-	5	→	-	-	2	↗	5	↘		
兵庫	35,300	→	-	-	703	↗	305	→	789	↗	24	↗	3	↗	1,854	↘	1,480	↗		
奈良	8,450	→	-	-	20	↗	30	→	38	→	25	→	-	↗	64	→	19	→		
和歌山	6,360	↘	-	-	-	-	2	→	2	↘	0	→	-	-	1	↗	14	↗		
鳥取	12,600	→	78	→	19	↘	685	↘	368	↘	0	↗	-	-	25	↗	587	↗		
島根	16,900	→	25	→	298	↗	794	↘	545	↗	10	↘	3	→	287	↗	538	↗		
岡山	29,300	→	183	↘	368	↘	1,076	↘	327	↘	85	↘	3	↘	1,114	→	1,103	↗		
広島	22,200	→	4	↗	357	↗	332	↘	552	↘	112	↘	6	↘	251	↗	274	↗		
山口	18,400	↘	-	-	913	↗	893	↗	318	↗	15	↗	1	→	696	↗	736	↗		
徳島	11,000	→	246	↘	17	↗	476	↗	220	→	14	↘	24	↗	44	↗	12	↘		
香川	12,000	→	-	-	45	↘	121	↘	125	↗	10	↘	2	↗	949	↗	48	→		
愛媛	13,500	→	-	-	41	↗	288	↘	134	↗	4	↘	-	-	504	↗	305	→		
高知	11,300	→	2	→	64	→	880	→	236	→	14	↗	-	-	5	↘	58	→		
福岡	34,500	→	51	↘	220	↘	1,969	↗	1,497	↗	209	↗	6	→	1,320	↘	7,941	↗		
佐賀	23,700	→	43	↗	373	↗	558	↗	1,448	↗	14	↗	5	→	153	↗	7,805	↘		
長崎	11,300	↘	2	→	9	→	128	→	1,218	→	6	↘	-	-	75	↗	312	↘		
熊本	32,300	→	46	↘	717	↘	1,175	↗	7,757	→	220	→	16	↗	714	→	2,037	↗		
大分	20,400	↘	18	→	137	↗	1,362	↘	2,458	→	10	↗	-	-	543	↗	1,281	↘		
宮崎	14,600	↘	-	-	1,478	↗	431	→	6,625	→	20	↘	18	↘	11	↗	198	→		
鹿児島	18,300	→	-	-	1,199	↗	742	↘	3,641	↘	8	↗	-	↗	42	↗	234	→		
沖縄	665	↘	-	-	12	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注1) 主食用米、備蓄米及び戦略作物の「2年産意向(対前年実績)」は、元年産実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み傾向」、「↘:減少傾向」で分類。  
 (注2) 主食用米の「元年産実績」は、元年12月10日統計部公表の主食用作付面積。  
 (注3) 備蓄米の「元年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。  
 (注4) 加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「元年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「元年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

# 今月の特集③

## 令和2年産の事前契約の取組状況

令和2年産の4月末現在の事前契約数量は前年差▲10.3万トンの69万トンとなっている。元年産の荷動きが鈍い中、契約のスピードは進んでいない状況。なお、事前契約のうち、複数年契約は、前年差▲8.0万トンの68万トン。

### 【事前契約数量の推移】

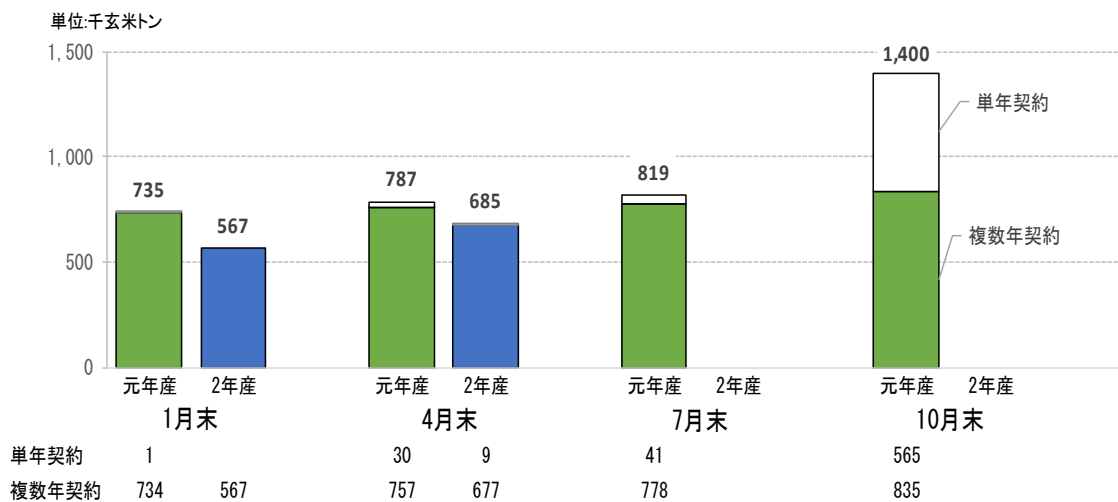
単位:千玄米トン

	元年産		2年産	
	事前契約数量	うち複数年契約	事前契約数量 (対前年差)	うち複数年契約 (対前年差)
生産年4月末	789	757	685 (▲103)	677 (▲80)



生産年10月	1,400	835
--------	-------	-----

### 【令和元年産米と2年産米の事前契約数量の比較】



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

注2：報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

注3：事前契約数量とは、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

# I 米の民間在庫情報

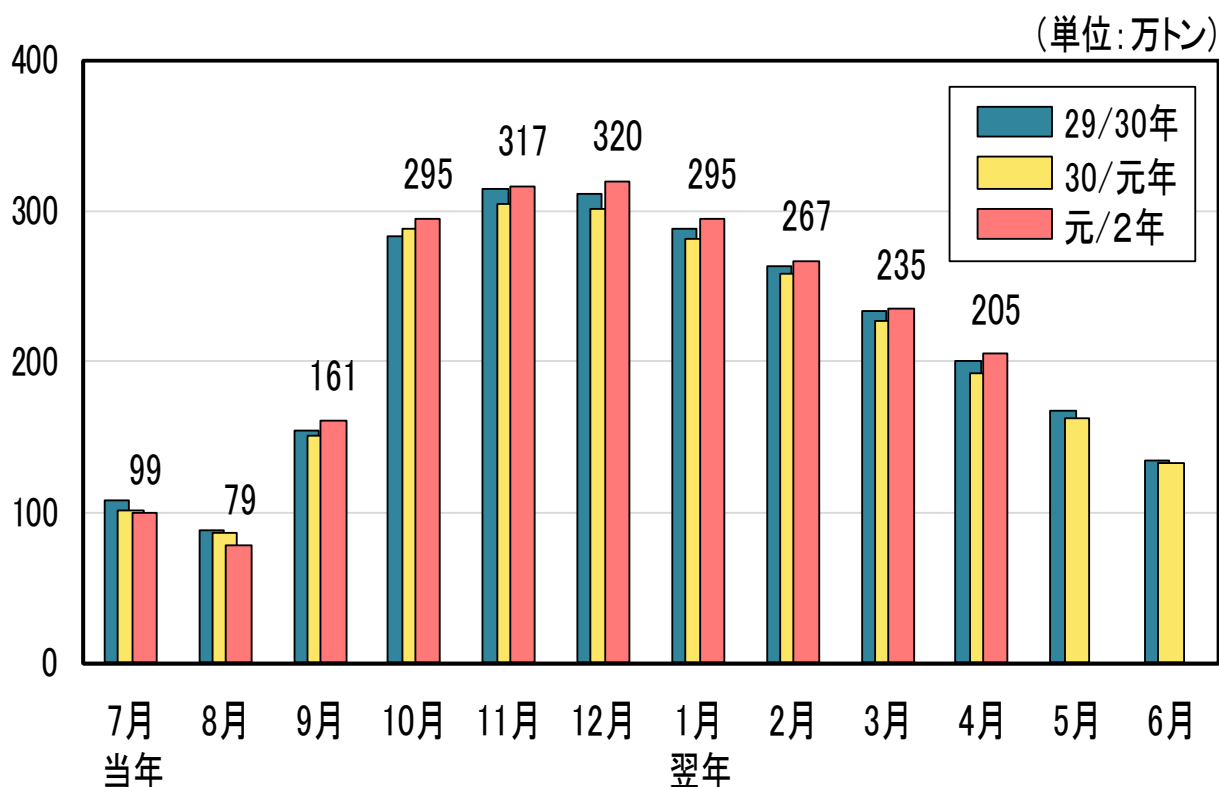
## 1 民間在庫の推移

### (1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。  
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和2年4月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差+13万トンの205万トンとなっている。また、流通段階別で見ると出荷段階で対前年同月差+8万トン、販売段階で+4万トンとなっている。

※ 産地別の在庫量は、「在庫4」以降を参照。



## 【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

### 【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+36	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8
26/27年	(注7) 119	103	198	344	368	365	343	314	280	243	208	168
対前年差	▲1	▲2	▲12	▲24	▲25	▲24	▲15	▲16	▲11	▲15	▲15	▲21
26年産米	0	14	131	285	316	323	306	283	255	220	188	155
1年古米(25年産)	106	78	55	45	37	28	23	19	15	13	11	9
27/28年	130	112	184	321	341	337	314	287	254	218	183	147
対前年差	+11	+9	▲13	▲23	▲27	▲28	▲29	▲26	▲26	▲26	▲24	▲21
27年産米	0	13	112	261	289	297	282	262	233	201	168	135
1年古米(26年産)	119	90	66	52	43	32	25	19	15	12	11	8
28/29年	(注7) 114	93	177	314	338	329	306	282	248	212	177	141
対前年差	▲16	▲19	▲7	▲7	▲3	▲8	▲8	▲6	▲6	▲5	▲7	▲7
28年産米	1	14	122	267	299	299	284	264	233	201	167	135
1年古米(27年産)	104	72	48	38	30	22	16	12	9	7	5	4
29/30年	108	88	155	283	315	311	288	263	234	201	167	134
対前年差	▲6	▲5	▲22	▲30	▲22	▲18	▲18	▲18	▲13	▲11	▲10	▲6
29年産米	1	15	104	241	282	287	270	249	223	192	160	129
1年古米(28年産)	103	71	48	38	29	20	14	11	8	6	5	4
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	295	317	320	295	267	235	205		
対前年差	▲3	▲9	+10	+7	+11	+19	+14	+9	+8	+13		
元年産米	0	10	115	255	284	296	276	252	222	194		
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 期間については、元/2年であれば、令和元年7月～2年6月である。  
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。  
 6 26年産米以降は、政府備蓄米を含まない（元年産は、2年1月末在庫公表時点においてそれ以前の月末在庫にも遡及して整理。）。25年産以前の年産は、政府による買入までの間の政府備蓄米を含む。  
 7 米穀機構の25年産買入数量（35万トン）は、26/27年7月以降の在庫に含まれていない。

【出荷段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	282	244	217	188	159
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+35	+31	+34	+37	+38
25年産米	1	16	132	285	310	316	294	271	236	210	183	155
1年古米(24年産)	89	61	40	21	19	13	10	8	6	5	4	3
26/27年	93	78	165	293	316	313	295	270	234	199	170	139
対前年差	+2	+2	▲8	▲16	▲17	▲18	▲11	▲12	▲10	▲18	▲18	▲20
26年産米	0	12	119	261	289	293	280	257	225	192	165	134
1年古米(25年産)	89	64	44	29	22	16	13	10	7	5	4	4
27/28年	105	89	157	278	296	292	273	249	210	178	149	117
対前年差	+12	+11	▲8	▲15	▲20	▲21	▲22	▲22	▲24	▲21	▲22	▲21
27年産米	0	11	100	237	262	267	254	234	202	171	143	112
1年古米(26年産)	101	76	55	39	32	23	18	14	8	6	5	4
28/29年	89	70	145	261	284	276	260	236	201	170	142	112
対前年差	▲16	▲20	▲12	▲17	▲11	▲16	▲13	▲12	▲9	▲7	▲7	▲5
28年産米	1	11	108	239	268	265	252	230	197	167	139	111
1年古米(27年産)	84	56	35	19	14	9	6	5	3	2	2	1
29/30年	84	66	124	231	262	257	240	218	186	158	130	103
対前年差	▲4	▲4	▲21	▲30	▲23	▲19	▲20	▲18	▲14	▲13	▲12	▲9
29年産米	0	11	89	211	247	248	233	213	183	155	128	102
1年古米(28年産)	83	54	34	19	13	9	6	4	3	2	2	1
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	239	259	263	244	220	186	159		
対前年差	▲2	▲8	+8	+3	+7	+14	+9	+5	+3	+8		
元年産米	0	7	99	223	248	255	238	216	183	156		
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2		

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	47	47	41	35	31
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1	▲4	▲4	▲4	▲5
25年産米	0	3	13	25	27	29	27	25	28	26	21	20
1年古米(24年産)	25	21	19	26	24	19	16	13	10	8	6	5
26/27年	27	24	32	51	52	52	47	44	46	44	37	30
対前年差	▲3	▲3	▲4	▲8	▲8	▲6	▲4	▲4	▲1	+3	+3	▲1
26年産米	0	3	13	24	26	30	27	26	29	29	24	21
1年古米(25年産)	17	14	11	16	15	12	10	8	8	8	7	5
27/28年	25	23	27	43	45	45	41	39	44	40	35	30
対前年差	▲2	▲2	▲5	▲8	▲7	▲7	▲7	▲5	▲2	▲4	▲3	±0
27年産米	0	2	11	24	27	29	27	28	32	30	25	23
1年古米(26年産)	17	14	10	13	12	9	7	5	7	6	6	4
28/29年	25	24	32	53	53	53	46	45	47	42	35	29
対前年差	+1	+1	+5	+10	+8	+8	+5	+7	+3	+2	±0	▲2
28年産米	0	3	14	28	31	35	31	33	37	34	28	25
1年古米(27年産)	19	16	13	20	17	13	9	7	6	4	3	3
29/30年	23	22	31	52	54	54	48	45	48	44	37	31
対前年差	▲2	▲1	▲1	±0	+1	+1	+3	±0	+1	+2	+2	+2
29年産米	0	4	15	30	35	39	37	36	40	37	32	28
1年古米(28年産)	20	16	13	20	16	12	8	7	5	4	3	2
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46		
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4		
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38		
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4		

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## (2) 産地別民間在庫の状況（前年同期差）

産地別民間在庫数量（出荷+販売段階 新米在庫）

単位：千玄米トン

	年産	作況 指数	2月			3月			4月			対前年 同期差 2月	対前年 同期差 3月	対前年 同期差 4月		
			2月	3月	4月	前月差	前月差	前月差								
全国	30年産米	98	2,440.6	2,162.0	1,837.7	元年産米	99	2,520.0	▲ 243.5	2,220.0	▲ 300.0	1,940.0	▲ 280.0	79.4	58.0	102.3
北海道	30年産米	90	256.4	227.3	193.6	元年産米	104	264.0	▲ 29.7	228.5	▲ 35.4	196.3	▲ 32.2	7.5	1.3	2.8
青森	30年産米	101	126.2	116.1	103.9	元年産米	106	143.3	▲ 12.4	128.9	▲ 14.4	115.3	▲ 13.5	17.1	12.7	11.4
岩手	30年産米	101	114.3	100.2	86.8	元年産米	103	120.8	▲ 9.6	111.4	▲ 9.4	98.1	▲ 13.3	6.5	11.2	11.3
宮城	30年産米	101	143.9	129.2	114.1	元年産米	102	150.3	▲ 2.4	146.5	▲ 3.7	130.0	▲ 16.5	6.4	17.3	15.9
秋田	30年産米	96	201.6	169.2	144.3	元年産米	104	219.0	▲ 21.3	189.4	▲ 29.6	161.1	▲ 28.3	17.4	20.3	16.8
山形	30年産米	96	129.3	104.8	89.5	元年産米	105	143.4	▲ 28.3	122.5	▲ 20.9	127.0	▲ 4.5	14.1	17.7	37.5
福島	30年産米	101	173.0	155.1	129.3	元年産米	102	193.1	▲ 3.2	168.7	▲ 24.4	158.2	▲ 10.5	20.1	13.6	28.9
茨城	30年産米	99	93.0	81.0	66.4	元年産米	96	93.3	▲ 11.1	79.7	▲ 13.6	69.5	▲ 10.2	0.3	▲ 1.3	3.2
栃木	30年産米	102	135.6	124.5	107.9	元年産米	97	125.2	▲ 7.3	114.1	▲ 11.1	101.9	▲ 12.2	▲ 10.4	▲ 10.4	▲ 6.0
群馬	30年産米	102	27.2	24.7	18.8	元年産米	98	19.1	▲ 0.3	17.9	▲ 1.2	12.5	▲ 5.4	▲ 8.1	▲ 6.8	▲ 6.3
埼玉	30年産米	99	25.2	23.6	19.0	元年産米	98	24.9	▲ 2.6	22.5	▲ 2.4	18.9	▲ 3.6	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 0.1
千葉	30年産米	99	73.2	66.7	57.8	元年産米	95	62.2	▲ 8.0	51.9	▲ 10.3	42.1	▲ 9.8	▲ 11.0	▲ 14.8	▲ 15.6
東京	30年産米	101	0.0	0.0	0.0	元年産米	97	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
神奈川	30年産米	98	1.2	1.0	0.9	元年産米	95	1.1	▲ 0.2	1.0	▲ 0.1	0.9	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.0
山梨	30年産米	99	4.3	3.7	3.2	元年産米	99	4.5	▲ 0.4	4.0	▲ 0.5	3.5	▲ 0.5	0.2	0.3	0.4
長野	30年産米	100	54.3	47.9	36.1	元年産米	100	56.5	▲ 6.9	49.1	▲ 7.4	42.8	▲ 6.3	2.2	1.2	6.7
静岡	30年産米	97	10.1	8.6	6.6	元年産米	99	12.8	▲ 1.3	10.9	▲ 1.9	8.8	▲ 2.1	2.7	2.4	2.2
新潟	30年産米	95	189.8	162.3	133.8	元年産米	100	219.5	▲ 33.1	182.7	▲ 36.7	155.2	▲ 27.6	29.6	20.4	21.4
富山	30年産米	102	63.7	54.5	45.2	元年産米	102	67.9	▲ 7.7	56.5	▲ 11.4	50.1	▲ 6.4	4.3	2.0	4.9
石川	30年産米	100	45.5	39.5	33.0	元年産米	102	40.9	▲ 3.9	35.1	▲ 5.8	29.4	▲ 5.6	▲ 4.6	▲ 4.4	▲ 3.6
福井	30年産米	101	52.5	48.3	39.8	元年産米	100	53.5	▲ 5.5	46.4	▲ 7.1	40.8	▲ 5.6	1.0	▲ 1.9	0.9
岐阜	30年産米	97	15.6	14.4	12.8	元年産米	99	21.9	▲ 1.3	20.8	▲ 1.1	19.1	▲ 1.8	6.3	6.4	6.3
愛知	30年産米	98	27.6	24.9	20.8	元年産米	98	26.9	▲ 2.6	23.9	▲ 3.0	21.0	▲ 2.9	▲ 0.7	▲ 1.0	0.2
三重	30年産米	100	30.8	26.9	20.7	元年産米	95	28.8	▲ 6.8	24.1	▲ 4.7	19.9	▲ 4.3	▲ 1.9	▲ 2.8	▲ 0.8
滋賀	30年産米	99	55.4	44.0	37.6	元年産米	98	50.0	▲ 4.3	45.8	▲ 4.2	38.6	▲ 7.2	▲ 5.4	1.8	1.0
京都	30年産米	98	9.4	8.6	6.8	元年産米	99	9.1	▲ 0.1	8.0	▲ 1.1	7.2	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 0.5	0.4
大阪	30年産米	99	1.5	1.2	1.0	元年産米	101	1.5	▲ 0.3	1.3	▲ 0.2	1.2	▲ 0.1	0.0	0.1	0.2
兵庫	30年産米	98	34.7	30.5	27.0	元年産米	99	42.5	▲ 0.7	41.6	▲ 0.9	31.6	▲ 10.0	7.8	11.1	4.6
奈良	30年産米	100	6.0	5.4	4.6	元年産米	100	7.0	▲ 0.6	6.1	▲ 0.9	5.3	▲ 0.8	1.0	0.8	0.7
和歌山	30年産米	99	1.0	0.9	0.8	元年産米	99	1.1	▲ 0.1	1.0	▲ 0.1	1.0	▲ 0.1	0.1	0.2	0.2
鳥取	30年産米	97	23.4	20.9	17.6	元年産米	100	25.5	▲ 2.6	22.3	▲ 3.2	19.1	▲ 3.2	2.1	1.4	1.5
島根	30年産米	103	26.2	23.0	18.9	元年産米	99	22.6	▲ 1.9	19.9	▲ 2.7	16.1	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 3.1	▲ 2.8
岡山	30年産米	98	37.4	34.8	31.0	元年産米	98	44.4	▲ 2.0	40.8	▲ 3.6	35.5	▲ 5.2	7.0	6.0	4.5
広島	30年産米	101	27.3	23.6	20.6	元年産米	95	25.9	▲ 3.1	22.1	▲ 3.8	19.0	▲ 3.1	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 1.6
山口	30年産米	104	25.1	22.7	22.9	元年産米	94	23.9	▲ 1.9	21.5	▲ 2.4	19.2	▲ 2.4	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 3.7
徳島	30年産米	99	8.0	7.3	5.6	元年産米	98	8.4	▲ 0.7	7.2	▲ 1.2	5.6	▲ 1.6	0.4	▲ 0.2	▲ 0.0
香川	30年産米	96	13.9	13.1	12.1	元年産米	95	13.2	▲ 1.0	12.0	▲ 1.2	10.9	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 1.1
愛媛	30年産米	100	8.9	7.7	6.3	元年産米	94	7.8	▲ 1.2	6.6	▲ 1.2	5.2	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.1
高知	30年産米	96	5.9	5.0	4.1	元年産米	91	5.4	▲ 0.6	4.6	▲ 0.7	3.9	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.2
福岡	30年産米	104	52.4	46.0	39.2	元年産米	91	42.0	▲ 5.1	36.0	▲ 6.0	30.0	▲ 6.0	▲ 10.5	▲ 10.0	▲ 9.1
佐賀	30年産米	102	29.8	27.8	24.9	元年産米	58	21.6	▲ 0.3	19.7	▲ 1.9	17.4	▲ 2.3	▲ 8.2	▲ 8.1	▲ 7.5
長崎	30年産米	104	8.7	7.6	6.4	元年産米	94	6.9	▲ 0.9	5.9	▲ 1.0	4.8	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 1.8	▲ 1.7
熊本	30年産米	103	44.9	41.6	36.3	元年産米	94	36.5	▲ 3.8	32.8	▲ 3.7	27.6	▲ 5.2	▲ 8.4	▲ 8.7	▲ 8.6
大分	30年産米	100	16.0	14.0	11.7	元年産米	85	11.6	▲ 2.1	9.5	▲ 2.1	7.9	▲ 1.6	▲ 4.5	▲ 4.5	▲ 3.9
宮崎	30年産米	100	9.6	8.2	6.5	元年産米	94	8.5	▲ 2.9	7.0	▲ 1.5	5.7	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 0.7
鹿児島	30年産米	100	15.3	13.8	11.6	元年産米	94	13.6	▲ 2.2	12.1	▲ 1.5	9.3	▲ 2.9	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 2.4
沖縄	30年産米	100	0.2	0.1	0.0	元年産米	97	0.2	▲ 0.0	0.1	▲ 0.1	0.1	▲ 0.0	▲ 0.0	0.1	0.1

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。



### (3) 平成30・令和元年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

(北海道から秋田)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	108.9	75.3	110.8	266.2	311.3	323.3	311.0	279.4	241.0	206.6		
	元 年 産 米			64.9	229.5	282.8	301.8	292.3	264.0	228.5	196.3		
	1年古米(30年産)	102.5	70.0	41.9	33.9	26.2	19.8	17.5	14.5	11.8	9.9		
	出荷段階	78.7	48.8	79.0	191.7	237.8	250.7	245.1	221.2	190.7	160.3		
	元 年 産 米			52.5	178.3	228.2	242.9	238.4	215.8	186.6	156.9		
	1年古米(30年産)	77.8	48.1	25.9	13.0	9.3	7.7	6.6	5.4	4.1	3.3		
	販売段階	30.3	26.5	31.8	74.5	73.5	72.6	65.9	58.2	50.3	46.3		
	元 年 産 米			12.4	51.2	54.6	58.9	53.9	48.2	41.9	39.4		
	1年古米(30年産)	24.6	21.9	16.0	20.9	17.0	12.2	10.9	9.1	7.8	6.5		
青森	出荷＋販売段階	59.5	43.1	68.6	139.2	161.1	197.8	164.1	148.2	132.0	117.9		
	元 年 産 米			39.2	118.5	145.5	187.1	155.7	143.3	128.9	115.3		
	1年古米(30年産)	58.4	42.3	28.9	20.3	15.2	10.4	8.2	4.8	3.0	2.6		
	出荷段階	42.6	29.4	57.9	118.8	140.3	178.9	148.1	133.9	113.6	100.4		
	元 年 産 米			38.0	107.4	132.2	173.3	143.5	131.9	112.7	99.5		
	1年古米(30年産)	42.6	29.4	19.9	11.4	8.0	5.7	4.6	1.9	0.9	0.9		
	販売段階	16.9	13.7	10.7	20.4	20.8	18.9	16.0	14.3	18.4	17.5		
	元 年 産 米			1.2	11.1	13.3	13.9	12.2	11.4	16.3	15.8		
	1年古米(30年産)	15.8	12.9	9.0	8.9	7.2	4.8	3.6	2.8	2.1	1.6		
岩手	出荷＋販売段階	43.8	29.3	27.5	119.4	138.6	151.8	139.8	126.4	115.9	101.8		
	元 年 産 米			8.3	102.0	126.6	142.9	132.7	120.8	111.4	98.1		
	1年古米(30年産)	42.5	28.3	18.5	16.9	11.9	8.9	7.0	5.6	4.5	3.6		
	出荷段階	35.7	22.4	20.2	103.2	121.1	134.2	123.1	111.4	96.6	84.1		
	元 年 産 米			7.6	95.3	116.2	130.6	120.2	109.1	94.7	82.7		
	1年古米(30年産)	35.1	21.9	12.2	7.6	4.9	3.5	2.8	2.3	1.8	1.4		
	販売段階	8.1	6.9	7.3	16.2	17.5	17.7	16.7	15.0	19.3	17.7		
	元 年 産 米			0.7	6.7	10.3	12.2	12.5	11.6	16.7	15.5		
	1年古米(30年産)	7.4	6.4	6.3	9.3	7.1	5.4	4.2	3.3	2.6	2.2		
宮城	出荷＋販売段階	69.2	49.9	69.2	158.9	153.6	154.5	154.8	154.8	150.2	132.9		
	元 年 産 米		0.0	36.2	131.4	137.8	145.6	149.0	150.3	146.5	130.0		
	1年古米(30年産)	67.1	48.6	32.1	26.7	15.2	8.4	5.5	4.2	3.4	2.7		
	出荷段階	54.8	36.7	56.4	132.1	129.9	132.1	134.9	137.3	125.0	110.6		
	元 年 産 米			34.2	120.5	124.6	130.0	133.8	136.5	124.3	110.2		
	1年古米(30年産)	54.2	36.7	22.2	11.6	5.3	2.1	1.2	0.8	0.6	0.5		
	販売段階	14.5	13.2	12.8	26.8	23.7	22.3	19.9	17.5	25.2	22.3		
	元 年 産 米		0.0	2.0	10.9	13.2	15.6	15.2	13.8	22.2	19.8		
	1年古米(30年産)	12.9	12.0	9.8	15.1	9.9	6.3	4.3	3.4	2.8	2.3		
秋田	出荷＋販売段階	66.1	41.2	117.2	279.8	284.3	274.9	246.6	221.3	190.8	162.0		
	元 年 産 米			95.0	261.8	270.9	268.0	242.3	219.0	189.4	161.1		
	1年古米(30年産)	64.4	40.1	21.4	17.5	13.1	6.7	4.1	2.2	1.2	0.8		
	出荷段階	52.6	30.0	107.1	256.2	258.6	246.9	224.3	202.5	161.8	132.2		
	元 年 産 米			92.0	247.0	252.4	244.3	222.9	201.8	161.5	132.1		
	1年古米(30年産)	52.2	29.7	14.9	9.1	6.2	2.6	1.4	0.6	0.3	0.1		
	販売段階	13.4	11.2	10.1	23.6	25.7	28.1	22.3	18.9	29.0	29.8		
	元 年 産 米			3.0	14.8	18.6	23.7	19.4	17.2	27.9	29.0		
	1年古米(30年産)	12.2	10.4	6.5	8.4	6.9	4.1	2.7	1.5	1.0	0.7		

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

## (山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	53.7	40.4	59.0	176.6	190.3	193.5	175.0	149.1	127.3	130.8		
	元 年 産 米		0.0	34.9	157.9	177.4	185.3	168.1	143.4	122.5	127.0		
	1年古米(30年産)	51.1	38.4	22.6	17.5	11.9	7.5	6.3	5.4	4.5	3.5		
	出荷段階	42.5	29.0	47.8	156.3	171.0	174.0	158.2	134.6	112.6	114.1		
	元 年 産 米			34.1	148.4	165.8	170.9	155.6	132.6	110.9	112.9		
	1年古米(30年産)	41.8	28.5	13.3	7.6	4.9	3.0	2.6	1.9	1.6	1.1		
	販売段階	11.2	11.4	11.2	20.3	19.3	19.5	16.8	14.5	14.7	16.7		
	元 年 産 米		0.0	0.8	9.5	11.6	14.4	12.6	10.8	11.6	14.1		
	1年古米(30年産)	9.3	9.9	9.3	9.9	7.0	4.5	3.8	3.4	2.9	2.4		
福島	出荷+販売段階	79.0	56.0	56.0	209.2	233.5	234.0	208.7	199.5	183.4	161.9		
	元 年 産 米		0.0	16.8	164.6	198.1	216.1	200.5	193.1	178.8	158.2		
	1年古米(30年産)	76.5	54.4	38.2	43.8	34.7	17.3	7.5	5.8	4.2	3.3		
	出荷段階	60.1	41.1	44.2	170.6	192.3	198.3	178.7	161.8	145.9	128.5		
	元 年 産 米		0.0	15.8	150.5	176.7	191.4	175.7	159.4	144.1	126.9		
	1年古米(30年産)	59.3	40.8	28.2	19.9	15.4	6.8	2.8	2.2	1.7	1.4		
	販売段階	18.9	14.8	11.8	38.7	41.3	35.7	30.0	37.7	37.5	33.5		
	元 年 産 米		0.0	0.9	14.1	21.4	24.7	24.8	33.7	34.6	31.3		
	1年古米(30年産)	17.3	13.6	10.0	23.9	19.3	10.5	4.7	3.5	2.5	1.8		
茨城	出荷+販売段階	29.8	33.6	107.8	127.3	121.0	115.3	108.5	96.5	82.1	71.6		
	元 年 産 米		14.6	94.5	117.2	113.9	110.0	104.4	93.3	79.7	69.5		
	1年古米(30年産)	28.2	17.7	12.3	9.2	6.4	4.7	3.5	2.8	2.1	1.7		
	出荷段階	16.5	19.0	73.3	88.0	84.4	81.3	75.4	66.6	53.4	44.1		
	元 年 産 米		9.4	68.4	85.0	82.6	80.1	74.6	65.9	52.9	43.7		
	1年古米(30年産)	16.3	9.4	4.8	2.9	1.7	1.1	0.7	0.6	0.4	0.3		
	販売段階	13.3	14.6	34.5	39.3	36.7	34.0	33.1	29.9	28.8	27.5		
	元 年 産 米		5.3	26.1	32.2	31.3	29.8	29.9	27.4	26.8	25.8		
	1年古米(30年産)	12.0	8.2	7.5	6.4	4.7	3.6	2.8	2.2	1.7	1.4		
栃木	出荷+販売段階	65.5	47.0	102.5	146.3	157.9	153.2	140.2	129.5	117.1	104.2		
	元 年 産 米		0.0	69.8	118.2	140.9	144.3	134.1	125.2	114.1	101.9		
	1年古米(30年産)	64.3	46.3	32.2	27.8	16.7	8.8	6.0	4.3	3.0	2.2		
	出荷段階	49.6	34.3	86.6	113.5	127.7	126.4	117.4	108.5	95.0	80.7		
	元 年 産 米		0.0	63.3	104.0	123.3	125.0	116.6	107.9	94.6	80.4		
	1年古米(30年産)	49.5	34.3	23.3	9.5	4.3	1.4	0.8	0.6	0.4	0.3		
	販売段階	15.9	12.7	15.8	32.9	30.2	26.8	22.8	21.0	22.0	23.5		
	元 年 産 米			6.5	14.2	17.6	19.3	17.5	17.3	19.5	21.5		
	1年古米(30年産)	14.8	12.0	8.9	18.3	12.4	7.4	5.2	3.6	2.5	2.0		
群馬	出荷+販売段階	10.9	7.9	5.5	7.4	16.5	24.9	20.5	19.8	18.3	12.7		
	元 年 産 米		0.0	0.4	4.4	14.4	23.4	19.5	19.1	17.9	12.5		
	1年古米(30年産)	10.7	7.8	5.1	3.0	2.1	1.5	1.0	0.7	0.4	0.2		
	出荷段階	8.6	5.6	3.7	4.5	13.4	22.0	17.8	16.9	15.6	10.2		
	元 年 産 米			0.3	4.1	13.3	22.0	17.7	16.9	15.6	10.2		
	1年古米(30年産)	8.6	5.6	3.4	0.3	0.2	0.0	0.0					
	販売段階	2.3	2.3	1.8	3.0	3.1	2.9	2.7	3.0	2.7	2.5		
	元 年 産 米		0.0	0.1	0.3	1.1	1.4	1.7	2.3	2.4	2.3		
	1年古米(30年産)	2.0	2.1	1.7	2.7	2.0	1.4	1.0	0.7	0.4	0.2		
埼玉	出荷+販売段階	10.3	7.8	15.2	24.0	30.0	30.9	28.3	25.2	22.7	19.1		
	元 年 産 米		0.6	9.3	20.2	27.6	29.5	27.5	24.9	22.5	18.9		
	1年古米(30年産)	9.8	6.8	5.7	3.7	2.3	1.3	0.7	0.3	0.1	0.1		
	出荷段階	7.3	4.8	9.4	16.5	22.3	23.8	22.4	20.0	16.6	14.1		
	元 年 産 米		0.3	7.2	15.2	21.6	23.3	22.1	20.0	16.6	14.1		
	1年古米(30年産)	7.2	4.5	2.3	1.3	0.8	0.5	0.3	0.0				
	販売段階	3.0	3.0	5.7	7.5	7.6	7.2	5.9	5.2	6.1	4.9		
	元 年 産 米		0.3	2.1	4.9	6.0	6.2	5.3	5.0	5.9	4.8		
	1年古米(30年産)	2.6	2.3	3.4	2.4	1.5	0.9	0.5	0.2	0.1	0.1		

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫6

(千葉県から静岡)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	19.3	46.0	97.2	96.7	89.2	84.4	77.0	68.1	52.5	42.5		
	元 年 産 米		33.6	86.8	87.9	81.7	77.8	70.6	62.2	51.9	42.1		
	1年古米(30年産)	19.0	12.2	10.3	8.7	7.4	6.6	6.3	5.9	0.5	0.4		
	出荷段階	9.5	35.4	79.5	78.6	72.2	64.8	58.8	51.8	28.8	21.8		
	元 年 産 米		29.3	73.7	72.9	66.8	59.6	53.6	46.6	28.8	21.8		
	1年古米(30年産)	9.5	6.1	5.7	5.7	5.4	5.2	5.1	5.1	0.0	0.0		
	販売段階	9.8	10.6	17.8	18.1	17.0	19.7	18.2	16.4	23.6	20.7		
	元 年 産 米		4.3	13.1	15.0	14.8	18.2	17.0	15.6	23.2	20.3		
	1年古米(30年産)	9.5	6.1	4.5	3.0	2.1	1.4	1.1	0.7	0.5	0.4		
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	元 年 産 米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	出荷段階												
	元 年 産 米												
	1年古米(30年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	元 年 産 米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
神奈川	出荷+販売段階	0.4	0.3	0.4	1.9	1.7	1.6	1.3	1.1	1.0	0.9		
	元 年 産 米			0.2	1.8	1.7	1.5	1.3	1.1	1.0	0.9		
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	出荷段階	0.4	0.3	0.4	1.9	1.6	1.5	1.3	1.1	0.9	0.8		
	元 年 産 米			0.2	1.8	1.6	1.5	1.2	1.0	0.9	0.8		
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0		
	元 年 産 米			0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
山梨	出荷+販売段階	1.9	1.4	1.9	4.3	4.7	5.6	5.2	4.7	4.1	3.6		
	元 年 産 米			1.0	3.6	4.1	5.3	4.9	4.5	4.0	3.5		
	1年古米(30年産)	1.8	1.3	0.9	0.7	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1		
	出荷段階	1.6	1.1	1.6	3.9	4.2	5.0	4.7	4.3	3.7	3.2		
	元 年 産 米			1.0	3.5	3.8	4.9	4.6	4.2	3.7	3.2		
	1年古米(30年産)	1.5	1.1	0.7	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4		
	元 年 産 米			0.0	0.1	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3		
	1年古米(30年産)	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1		
長野	出荷+販売段階	22.4	16.6	26.4	61.1	76.1	74.7	66.8	58.9	50.9	43.9		
	元 年 産 米			15.7	51.9	69.4	70.3	63.4	56.5	49.1	42.8		
	1年古米(30年産)	21.9	16.2	10.4	9.0	6.5	4.3	3.2	2.3	1.7	1.0		
	出荷段階	18.4	13.0	23.0	52.9	67.8	66.6	59.8	52.5	45.5	37.6		
	元 年 産 米			15.0	48.8	64.8	64.6	58.2	51.5	44.8	37.6		
	1年古米(30年産)	18.3	12.9	7.9	4.1	2.9	2.0	1.6	1.0	0.7	0.1		
	販売段階	4.0	3.6	3.4	8.3	8.3	8.2	7.0	6.4	5.4	6.2		
	元 年 産 米			0.7	3.2	4.6	5.7	5.3	5.0	4.3	5.2		
	1年古米(30年産)	3.6	3.3	2.5	4.9	3.5	2.4	1.6	1.3	1.1	0.9		
静岡	出荷+販売段階	2.0	3.8	15.9	19.2	19.4	18.2	14.3	12.9	11.0	8.9		
	元 年 産 米		2.8	15.4	18.9	19.2	18.0	14.1	12.8	10.9	8.8		
	1年古米(30年産)	1.9	0.9	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0		
	出荷段階	0.5	1.5	9.6	12.4	12.9	12.2	8.9	8.1	7.3	6.0		
	元 年 産 米		1.4	9.5	12.3	12.9	12.2	8.9	8.1	7.3	6.0		
	1年古米(30年産)	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	1.5	2.4	6.3	6.8	6.5	6.0	5.3	4.8	3.8	2.9		
	元 年 産 米		1.5	5.8	6.6	6.3	5.8	5.2	4.7	3.7	2.9		
	1年古米(30年産)	1.5	0.8	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0		

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫7

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	58.9	35.1	214.1	309.4	306.2	281.1	258.6	223.7	185.6	157.2		
	元 年 産 米		0.5	194.1	293.3	294.1	272.9	252.6	219.5	182.7	155.2		
	1年古米(30年産)	57.9	33.7	19.4	15.8	11.8	8.0	5.8	4.0	2.8	1.9		
	出荷段階	45.2	23.3	194.0	276.1	273.0	244.7	227.7	196.6	158.8	130.2		
	元 年 産 米		0.4	180.5	268.8	268.8	242.3	225.8	195.3	157.9	129.6		
	1年古米(30年産)	44.9	22.6	13.3	7.2	4.1	2.4	1.9	1.2	0.9	0.6		
	販売段階	13.7	11.7	20.1	33.4	33.2	36.4	30.9	27.1	26.8	27.0		
	元 年 産 米		0.1	13.6	24.4	25.3	30.6	26.8	24.2	24.9	25.6		
	1年古米(30年産)	13.0	11.0	6.0	8.6	7.7	5.6	4.0	2.8	1.8	1.3		
富山	出荷+販売段階	21.7	14.6	65.4	91.5	91.0	84.8	77.3	69.3	57.6	51.1		
	元 年 産 米		1.0	56.6	86.5	87.7	82.6	75.7	67.9	56.5	50.1		
	1年古米(30年産)	21.4	13.4	8.8	4.9	3.2	2.1	1.6	1.3	1.0	0.9		
	出荷段階	15.8	9.2	57.2	80.3	81.3	74.9	69.5	62.2	42.4	36.3		
	元 年 産 米		0.5	52.3	80.1	81.1	74.7	69.3	62.1	42.3	36.3		
	1年古米(30年産)	15.8	8.7	4.8	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	5.9	5.4	8.3	11.2	9.8	9.9	7.9	7.1	15.3	14.8		
	元 年 産 米		0.5	4.2	6.4	6.6	7.9	6.3	5.8	14.2	13.8		
	1年古米(30年産)	5.7	4.8	3.9	4.7	3.1	2.0	1.5	1.2	1.0	0.9		
石川	出荷+販売段階	17.1	13.5	53.8	63.7	58.2	52.3	46.7	42.7	36.4	30.6		
	元 年 産 米		2.2	45.8	57.5	54.6	50.1	44.8	40.9	35.1	29.4		
	1年古米(30年産)	16.6	10.9	7.7	5.9	3.4	2.0	1.8	1.7	1.3	1.1		
	出荷段階	12.5	9.1	34.2	41.2	37.1	33.0	29.5	26.6	22.5	18.8		
	元 年 産 米		0.7	27.9	37.4	34.8	31.8	28.5	25.7	21.9	18.2		
	1年古米(30年産)	12.3	8.2	6.1	3.7	2.2	1.2	1.0	0.9	0.6	0.5		
	販売段階	4.7	4.4	19.7	22.6	21.1	19.2	17.1	16.1	13.9	11.8		
	元 年 産 米		1.5	17.8	20.1	19.7	18.3	16.3	15.1	13.2	11.2		
	1年古米(30年産)	4.4	2.7	1.6	2.3	1.2	0.9	0.8	0.9	0.7	0.5		
福井	出荷+販売段階	19.0	14.8	51.1	75.9	61.9	66.4	61.4	55.3	47.7	41.7		
	元 年 産 米		2.5	42.9	71.0	58.0	63.4	59.1	53.5	46.4	40.8		
	1年古米(30年産)	18.8	12.2	8.2	4.8	3.9	3.0	2.3	1.8	1.3	0.9		
	出荷段階	14.3	9.8	39.2	59.3	46.8	48.0	44.4	41.0	35.3	30.5		
	元 年 産 米		1.1	33.6	58.4	46.3	47.5	44.1	40.6	35.1	30.3		
	1年古米(30年産)	14.3	8.8	5.7	0.9	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2		
	販売段階	4.7	5.0	11.9	16.6	15.1	18.5	17.0	14.3	12.4	11.2		
	元 年 産 米		1.4	9.3	12.6	11.6	15.9	15.0	12.9	11.3	10.5		
	1年古米(30年産)	4.5	3.4	2.5	4.0	3.4	2.5	1.9	1.4	1.1	0.7		
岐阜	出荷+販売段階	8.7	8.2	9.9	14.7	23.1	28.2	25.9	24.1	22.6	20.5		
	元 年 産 米		1.1	3.8	10.0	19.1	25.1	23.3	21.9	20.8	19.1		
	1年古米(30年産)	8.1	6.6	5.8	4.5	3.7	3.0	2.5	2.0	1.7	1.3		
	出荷段階	5.1	3.9	5.0	7.8	15.6	21.3	20.0	18.6	17.5	15.5		
	元 年 産 米		0.8	2.7	7.4	15.4	21.1	19.8	18.4	17.3	15.4		
	1年古米(30年産)	5.0	3.1	2.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0		
	販売段階	3.6	4.3	5.0	6.8	7.4	6.9	6.0	5.5	5.1	5.0		
	元 年 産 米		0.4	1.1	2.6	3.7	4.0	3.5	3.5	3.5	3.7		
	1年古米(30年産)	3.0	3.5	3.5	4.1	3.5	2.8	2.3	1.9	1.6	1.3		
愛知	出荷+販売段階	10.8	8.6	12.4	21.1	30.2	32.0	30.4	27.8	24.7	21.6		
	元 年 産 米		0.7	7.7	18.3	28.5	30.7	29.5	26.9	23.9	21.0		
	1年古米(30年産)	10.4	7.6	4.5	2.8	1.6	1.3	0.9	1.0	0.7	0.6		
	出荷段階	8.1	5.9	8.6	15.4	23.3	24.4	23.9	21.7	19.6	17.2		
	元 年 産 米		0.2	5.7	14.8	23.0	24.1	23.7	21.4	19.4	17.0		
	1年古米(30年産)	7.9	5.6	2.8	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2		
	販売段階	2.8	2.7	3.7	5.7	6.9	7.6	6.5	6.2	5.1	4.5		
	元 年 産 米		0.5	1.9	3.5	5.5	6.6	5.8	5.4	4.5	4.0		
	1年古米(30年産)	2.4	2.0	1.7	2.3	1.3	1.0	0.7	0.8	0.6	0.4		

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫8

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	10.0	13.8	40.3	44.6	45.1	42.3	34.5	30.6	25.7	21.3		
	元 年 産 米		8.6	35.9	41.2	42.3	39.9	32.4	28.8	24.1	19.9		
	1年古米(30年産)	8.8	4.2	3.5	3.3	2.8	2.4	2.1	1.7	1.6	1.4		
	出荷段階	6.0	10.5	34.9	38.7	39.9	36.9	29.7	26.4	21.9	17.8		
	元 年 産 米		6.9	31.8	36.7	38.1	35.3	28.3	25.2	20.8	16.8		
	1年古米(30年産)	5.2	2.8	2.5	2.0	1.9	1.6	1.4	1.2	1.2	1.0		
	販売段階	4.0	3.3	5.4	5.9	5.2	5.5	4.8	4.2	3.8	3.5		
	元 年 産 米		1.7	4.1	4.5	4.2	4.6	4.1	3.7	3.4	3.1		
	1年古米(30年産)	3.7	1.4	1.1	1.3	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4		
滋賀	出荷+販売段階	19.1	14.9	51.2	59.7	60.4	64.1	59.6	54.1	48.9	41.4		
	元 年 産 米		1.4	40.7	50.8	52.9	57.9	54.4	50.0	45.8	38.6		
	1年古米(30年産)	17.8	12.5	9.9	8.5	7.3	6.0	5.1	4.0	3.1	2.7		
	出荷段階	15.1	11.3	46.1	53.5	54.3	57.3	53.7	48.9	43.4	35.9		
	元 年 産 米		1.2	38.5	46.8	48.5	52.6	49.7	45.7	40.9	33.7		
	1年古米(30年産)	14.1	9.4	7.2	6.4	5.5	4.5	4.0	3.2	2.5	2.1		
	販売段階	4.0	3.6	5.2	6.2	6.1	6.8	5.9	5.2	5.6	5.5		
	元 年 産 米		0.2	2.2	3.9	4.3	5.2	4.8	4.3	4.9	4.9		
	1年古米(30年産)	3.7	3.1	2.8	2.1	1.8	1.5	1.1	0.9	0.6	0.6		
京都	出荷+販売段階	3.6	2.4	8.0	10.8	11.7	11.1	9.4	9.3	8.3	7.3		
	元 年 産 米		0.0	6.5	10.1	11.3	10.7	9.2	9.1	8.1	7.2		
	1年古米(30年産)	3.5	2.3	1.4	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
	出荷段階	2.7	1.7	6.7	9.2	10.1	9.4	8.1	8.2	7.2	6.3		
	元 年 産 米		0.0	6.0	9.1	10.1	9.4	8.1	8.1	7.2	6.3		
	1年古米(30年産)	2.7	1.7	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	0.9	0.7	1.2	1.6	1.6	1.7	1.3	1.2	1.1	1.0		
	元 年 産 米			0.6	1.1	1.2	1.3	1.1	1.0	0.9	0.9		
	1年古米(30年産)	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
大阪	出荷+販売段階	0.4	0.3	0.4	0.6	1.2	1.9	1.8	1.5	1.3	1.2		
	元 年 産 米			0.2	0.5	1.1	1.8	1.8	1.5	1.3	1.2		
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	出荷段階	0.3	0.2	0.3	0.5	1.1	1.6	1.5	1.3	1.1	1.0		
	元 年 産 米			0.2	0.5	1.1	1.6	1.5	1.3	1.1	1.0		
	1年古米(30年産)	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	販売段階	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2		
	元 年 産 米				0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
兵庫	出荷+販売段階	16.5	12.8	24.7	49.2	48.4	46.6	40.9	38.2	35.4	31.9		
	元 年 産 米		0.0	14.9	46.7	46.4	45.1	39.9	37.5	34.9	31.6		
	1年古米(30年産)	16.2	12.5	9.6	2.3	1.8	1.3	0.8	0.5	0.3	0.2		
	出荷段階	14.1	11.0	22.0	43.7	42.7	41.2	36.4	34.3	31.4	28.2		
	元 年 産 米		0.0	13.6	43.6	42.7	41.2	36.4	34.2	31.4	28.2		
	1年古米(30年産)	14.1	11.0	8.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	2.4	1.8	2.7	5.5	5.6	5.3	4.4	3.9	4.0	3.8		
	元 年 産 米			1.3	3.1	3.8	3.9	3.5	3.3	3.5	3.4		
	1年古米(30年産)	2.1	1.6	1.2	2.2	1.7	1.3	0.8	0.5	0.3	0.2		
奈良	出荷+販売段階	2.4	1.7	2.0	6.0	9.2	8.7	7.9	7.4	6.4	5.6		
	元 年 産 米			1.0	5.5	8.7	8.2	7.6	7.0	6.1	5.3		
	1年古米(30年産)	2.3	1.5	0.9	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3		
	出荷段階	1.5	0.9	1.0	4.5	7.3	7.1	6.6	6.2	4.0	3.5		
	元 年 産 米			0.9	4.4	7.3	7.0	6.6	6.2	4.0	3.5		
	1年古米(30年産)	1.4	0.9	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	1.0	0.7	0.9	1.5	1.9	1.6	1.3	1.2	2.4	2.1		
	元 年 産 米			0.1	1.0	1.4	1.2	1.0	0.8	2.1	1.9		
	1年古米(30年産)	0.8	0.6	0.8	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3		

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫9

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
和歌山	出荷+販売段階	0.5	0.3	0.6	1.0	1.0	1.1	1.3	1.1	1.1	1.0			
	元 年 産 米			0.4	0.9	0.9	1.0	1.2	1.1	1.0	1.0			
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0			
	出荷段階			0.4	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5					
	元 年 産 米			0.4	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5					
	1年古米(30年産)													
	販売段階	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.7	0.6	1.1	1.0			
	元 年 産 米			0.1	0.2	0.2	0.3	0.6	0.6	1.0	1.0			
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0			
	鳥取	出荷+販売段階	8.3	5.7	9.3	21.6	23.5	28.1	29.6	26.4	22.8	19.4		
		元 年 産 米		0.0	5.8	19.2	21.4	26.4	28.1	25.5	22.3	19.1		
		1年古米(30年産)	8.1	5.6	3.5	2.4	2.1	1.7	1.5	0.9	0.5	0.4		
出荷段階		5.9	3.8	7.6	19.0	20.6	25.1	22.0	19.8	17.2	14.1			
元 年 産 米			0.0	5.3	18.0	19.6	24.2	21.3	19.5	17.1	14.0			
1年古米(30年産)		5.9	3.8	2.3	1.1	1.0	0.9	0.7	0.3	0.1	0.1			
販売段階		2.3	1.8	1.6	2.5	2.9	3.0	7.6	6.6	5.6	5.4			
元 年 産 米				0.4	1.2	1.8	2.2	6.8	6.0	5.2	5.1			
1年古米(30年産)		2.2	1.8	1.2	1.3	1.1	0.8	0.8	0.6	0.4	0.3			
島根		出荷+販売段階	8.9	6.7	16.8	25.3	25.2	27.2	25.3	23.3	20.5	16.5		
		元 年 産 米		0.3	13.6	23.3	23.8	26.2	24.5	22.6	19.9	16.1		
		1年古米(30年産)	8.8	6.2	3.1	1.8	1.3	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3		
	出荷段階	6.8	4.7	14.3	21.5	21.4	24.1	22.4	20.8	18.2	14.2			
	元 年 産 米		0.3	12.5	21.0	21.1	23.9	22.4	20.8	18.1	14.2			
	1年古米(30年産)	6.8	4.5	1.9	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0			
	販売段階	2.1	1.9	2.5	3.8	3.8	3.2	2.9	2.4	2.3	2.3			
	元 年 産 米		0.0	1.1	2.3	2.7	2.3	2.2	1.8	1.8	1.9			
	1年古米(30年産)	1.9	1.7	1.2	1.4	1.0	0.7	0.6	0.5	0.4	0.2			
	岡山	出荷+販売段階	19.6	14.1	20.8	33.7	45.3	45.3	47.9	45.5	41.5	36.1		
		元 年 産 米			9.9	28.2	41.8	43.2	46.4	44.4	40.7	35.5		
		1年古米(30年産)	19.3	14.0	10.8	5.4	3.4	2.1	1.4	1.1	0.7	0.5		
出荷段階		15.2	10.6	13.7	26.0	36.4	36.0	39.6	37.8	32.7	27.8			
元 年 産 米				8.5	24.6	35.7	35.6	39.3	37.6	32.5	27.7			
1年古米(30年産)		15.2	10.6	5.2	1.4	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2			
販売段階		4.4	3.6	7.1	7.8	8.9	9.3	8.2	7.7	8.8	8.3			
元 年 産 米				1.4	3.6	6.1	7.6	7.1	6.8	8.3	7.9			
1年古米(30年産)		4.1	3.4	5.6	4.1	2.7	1.7	1.1	0.8	0.5	0.4			
広島		出荷+販売段階	11.4	8.2	21.4	37.8	37.2	33.9	30.8	27.5	23.4	20.1		
		元 年 産 米		0.2	15.9	34.4	34.4	31.7	29.0	25.9	22.1	19.0		
		1年古米(30年産)	11.1	7.7	5.2	3.3	2.5	2.0	1.6	1.4	1.1	0.9		
	出荷段階	8.2	5.6	17.4	30.5	30.3	27.5	24.7	21.4	16.4	14.3			
	元 年 産 米		0.1	14.2	30.3	30.2	27.4	24.7	21.4	16.4	14.3			
	1年古米(30年産)	8.2	5.5	3.2	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	3.2	2.6	3.9	7.4	6.8	6.4	6.1	6.1	7.0	5.7			
	元 年 産 米		0.0	1.7	4.1	4.2	4.4	4.4	4.5	5.7	4.7			
	1年古米(30年産)	2.9	2.3	2.0	3.1	2.4	1.9	1.6	1.4	1.1	0.9			
	山口	出荷+販売段階	13.1	10.4	18.5	31.1	31.3	30.4	27.8	25.4	22.4	19.7		
		元 年 産 米		0.5	11.5	26.3	27.6	27.7	25.8	23.9	21.5	19.2		
		1年古米(30年産)	12.9	9.7	6.9	4.6	3.6	2.6	2.0	1.5	0.9	0.5		
出荷段階		11.5	9.1	16.9	25.5	26.6	26.1	24.5	22.7	19.6	17.3			
元 年 産 米			0.5	11.0	25.2	26.4	26.0	24.5	22.7	19.6	17.2			
1年古米(30年産)		11.5	8.6	5.9	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
販売段階		1.6	1.3	1.7	5.6	4.7	4.3	3.3	2.7	2.8	2.4			
元 年 産 米			0.0	0.5	1.2	1.3	1.7	1.3	1.2	1.9	1.9			
1年古米(30年産)		1.4	1.2	1.0	4.3	3.4	2.5	1.9	1.4	0.8	0.5			

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫10



(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	2.5	7.2	13.4	12.4	12.2	11.1	9.9	9.0	7.7	6.1		
	元 年 産 米		5.3	12.0	11.3	11.1	10.2	9.1	8.4	7.2	5.6		
	1年古米(30年産)	2.4	1.8	1.4	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6	0.6	0.5		
	出荷段階	1.0	5.0	9.8	8.9	8.5	7.7	6.7	6.0	3.6	2.8		
	元 年 産 米		4.3	9.7	8.8	8.5	7.6	6.7	6.0	3.6	2.8		
	1年古米(30年産)	1.0	0.7	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0					
	販売段階	1.6	2.2	3.6	3.6	3.6	3.5	3.2	3.0	4.2	3.3		
	元 年 産 米		1.0	2.3	2.5	2.7	2.6	2.4	2.4	3.6	2.8		
	1年古米(30年産)	1.5	1.1	1.3	1.1	0.9	0.9	0.8	0.6	0.6	0.5		
香川	出荷+販売段階	7.5	6.1	7.0	12.8	17.4	16.3	14.9	13.7	12.4	11.2		
	元 年 産 米		0.4	2.9	10.7	15.9	15.4	14.2	13.2	12.0	10.9		
	1年古米(30年産)	7.4	5.7	4.1	2.1	1.4	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3		
	出荷段階	6.5	5.2	5.4	10.7	15.5	14.6	13.4	12.5	11.4	10.2		
	元 年 産 米		0.3	2.5	10.1	15.2	14.6	13.4	12.5	11.4	10.2		
	1年古米(30年産)	6.5	4.9	3.0	0.7	0.3	0.0						
	販売段階	1.0	0.9	1.6	2.1	1.9	1.7	1.4	1.2	1.0	1.1		
	元 年 産 米		0.1	0.4	0.6	0.7	0.8	0.8	0.7	0.6	0.7		
	1年古米(30年産)	0.9	0.8	1.1	1.4	1.1	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3		
愛媛	出荷+販売段階	3.1	3.6	5.3	9.4	10.3	10.6	9.5	8.3	6.9	5.5		
	元 年 産 米		1.6	3.9	8.3	9.5	9.9	9.0	7.8	6.6	5.2		
	1年古米(30年産)	2.9	1.9	1.3	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2		
	出荷段階	2.6	3.2	4.9	8.9	9.8	10.1	9.0	7.8	6.4	4.9		
	元 年 産 米		1.5	3.8	8.0	9.1	9.6	8.6	7.4	6.1	4.7		
	1年古米(30年産)	2.4	1.5	1.1	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2		
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6		
	元 年 産 米		0.1	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5		
	1年古米(30年産)	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
高知	出荷+販売段階	2.2	8.9	8.5	9.0	8.3	7.3	6.8	6.1	5.3	4.5		
	元 年 産 米	0.2	7.2	7.1	7.9	7.2	6.4	5.9	5.4	4.6	3.9		
	1年古米(30年産)	1.7	1.3	1.1	0.9	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5		
	出荷段階	0.4	4.0	4.2	4.1	3.7	3.3	1.6	1.2	1.0	0.8		
	元 年 産 米	0.1	3.7	4.1	4.1	3.6	3.3	1.6	1.2	1.0	0.8		
	1年古米(30年産)	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	1.8	4.9	4.3	4.9	4.6	4.0	5.2	4.9	4.3	3.7		
	元 年 産 米	0.1	3.5	3.0	3.8	3.6	3.1	4.3	4.2	3.6	3.1		
	1年古米(30年産)	1.4	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5		
福岡	出荷+販売段階	18.9	13.5	20.6	33.0	40.0	49.4	49.1	43.6	37.2	30.9		
	元 年 産 米		0.5	12.7	27.3	36.0	46.7	47.0	42.0	36.0	30.0		
	1年古米(30年産)	18.5	12.8	7.7	5.6	3.9	2.6	2.1	1.6	1.2	0.9		
	出荷段階	14.9	9.5	13.9	23.0	31.1	41.6	42.6	37.9	31.9	26.1		
	元 年 産 米		0.2	8.6	20.9	29.8	40.7	41.8	37.3	31.5	25.8		
	1年古米(30年産)	14.9	9.2	5.3	2.1	1.3	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3		
	販売段階	3.9	4.0	6.7	10.0	8.9	7.9	6.5	5.7	5.3	4.8		
	元 年 産 米		0.2	4.2	6.3	6.2	6.1	5.2	4.6	4.5	4.2		
	1年古米(30年産)	3.6	3.6	2.3	3.6	2.6	1.7	1.3	1.1	0.7	0.6		
佐賀	出荷+販売段階	12.2	9.8	8.3	16.2	22.7	23.6	23.2	22.5	20.3	17.8		
	元 年 産 米		0.9	2.5	13.6	20.4	21.9	21.9	21.6	19.7	17.4		
	1年古米(30年産)	12.1	8.8	5.7	2.6	2.3	1.6	1.2	0.9	0.5	0.4		
	出荷段階	10.8	8.6	7.3	12.9	19.2	20.4	20.4	20.3	18.3	15.8		
	元 年 産 米		0.8	2.3	12.9	19.1	20.4	20.4	20.2	18.3	15.8		
	1年古米(30年産)	10.8	7.8	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	販売段階	1.4	1.2	1.1	3.3	3.6	3.2	2.8	2.2	1.9	2.0		
	元 年 産 米		0.1	0.3	0.7	1.2	1.5	1.5	1.4	1.4	1.6		
	1年古米(30年産)	1.3	1.0	0.7	2.5	2.3	1.6	1.2	0.8	0.5	0.4		

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫11

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
長崎	出荷+販売段階	3.3	2.6	2.5	5.6	8.1	8.5	8.2	7.1	6.0	4.9			
	元 年 産 米		0.4	1.3	4.7	7.4	8.0	7.8	6.9	5.9	4.8			
	1年古米(30年産)	3.2	2.2	1.2	0.9	0.7	0.4	0.4	0.2	0.2	0.1			
	出荷段階	3.0	2.4	2.2	4.7	7.1	7.6	7.5	6.6	5.5	4.4			
	元 年 産 米		0.4	1.2	4.4	6.8	7.4	7.3	6.5	5.5	4.4			
	1年古米(30年産)	3.0	2.0	1.0	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0			
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.9	1.1	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5			
	元 年 産 米		0.0	0.1	0.3	0.6	0.6	0.4	0.4	0.3	0.4			
	1年古米(30年産)	0.2	0.2	0.1	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1			
	熊本	出荷+販売段階	21.5	18.2	15.7	33.9	40.2	46.3	43.4	39.1	34.9	29.5		
		元 年 産 米		2.5	5.5	27.9	35.6	42.5	40.3	36.5	32.8	27.6		
		1年古米(30年産)	20.9	15.3	9.9	5.8	4.5	3.7	3.0	2.5	2.1	1.8		
出荷段階		15.0	12.2	8.9	21.8	27.9	34.5	32.9	29.2	25.8	20.6			
元 年 産 米			1.6	3.1	19.6	26.6	34.0	32.6	29.1	25.7	20.5			
1年古米(30年産)		15.0	10.6	5.8	2.2	1.4	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1			
販売段階		6.5	6.0	6.8	12.1	12.3	11.8	10.5	9.9	9.1	8.9			
元 年 産 米			0.9	2.4	8.3	9.1	8.5	7.7	7.4	7.1	7.1			
1年古米(30年産)		5.9	4.7	4.1	3.6	3.1	3.2	2.7	2.4	2.0	1.8			
大分		出荷+販売段階	7.2	5.9	6.0	11.4	15.9	16.4	15.2	12.6	10.1	8.3		
		元 年 産 米		0.4	2.3	8.0	13.2	14.3	13.7	11.6	9.5	7.9		
		1年古米(30年産)	7.0	5.4	3.7	3.4	2.7	2.1	1.6	1.1	0.6	0.5		
	出荷段階	5.0	4.0	4.0	6.6	10.1	10.3	9.7	7.7	6.3	5.0			
	元 年 産 米		0.2	1.7	5.2	9.0	9.5	9.1	7.3	6.2	4.9			
	1年古米(30年産)	5.0	3.8	2.4	1.4	1.1	0.8	0.6	0.3	0.1	0.1			
	販売段階	2.1	1.9	2.0	4.7	5.8	6.1	5.5	5.0	3.9	3.4			
	元 年 産 米		0.1	0.7	2.8	4.3	4.9	4.6	4.2	3.3	3.0			
	1年古米(30年産)	2.0	1.7	1.3	2.0	1.6	1.2	0.9	0.7	0.5	0.4			
	宮崎	出荷+販売段階	6.0	7.4	3.9	10.7	12.0	12.8	10.2	8.7	7.3	5.9		
		元 年 産 米	3.5	5.6	3.0	10.0	11.4	12.4	9.9	8.5	7.0	5.7		
		1年古米(30年産)	2.4	1.8	0.9	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2		
出荷段階		3.9	4.2	0.5	7.8	9.2	10.3	7.9	6.8	5.6	4.3			
元 年 産 米		2.2	3.0	0.2	7.7	9.2	10.3	7.9	6.8	5.6	4.3			
1年古米(30年産)		1.6	1.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0					
販売段階		2.1	3.2	3.4	2.9	2.8	2.5	2.2	1.9	1.6	1.6			
元 年 産 米		1.3	2.6	2.8	2.4	2.3	2.1	1.9	1.7	1.4	1.4			
1年古米(30年産)		0.8	0.6	0.6	0.5	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2			
鹿児島		出荷+販売段階	7.9	10.2	9.0	17.1	20.1	19.1	18.0	15.4	13.7	10.5		
		元 年 産 米	0.7	4.0	4.1	13.2	16.8	16.3	15.8	13.6	12.1	9.3		
		1年古米(30年産)	6.6	5.7	4.4	3.6	3.1	2.6	2.1	1.8	1.6	1.3		
	出荷段階	5.7	5.9	4.0	11.4	13.9	13.7	12.8	10.6	9.8	7.4			
	元 年 産 米	0.1	1.1	0.8	8.8	11.7	12.0	11.5	9.5	8.8	6.5			
	1年古米(30年産)	5.0	4.4	2.8	2.3	2.0	1.6	1.2	1.1	1.0	0.9			
	販売段階	2.2	4.3	5.0	5.8	6.2	5.4	5.2	4.9	3.9	3.1			
	元 年 産 米	0.6	3.0	3.3	4.4	5.1	4.4	4.4	4.1	3.4	2.7			
	1年古米(30年産)	1.6	1.3	1.6	1.3	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6	0.4			
	沖縄	出荷+販売段階	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
		元 年 産 米	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
		1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
出荷段階		0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0			
元 年 産 米		0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0			
1年古米(30年産)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
販売段階		0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
元 年 産 米		0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
1年古米(30年産)														

※本表の注意点は「在庫5」の脚注を参照。

在庫12

## Ⅱ 米の契約・販売情報

### 1 令和2年産備蓄米の政府買入

国内産米穀の政府買入入札情報については、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「国内産米穀の政府買入れのお知らせ」から御覧いただけます。  
 【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html> 】

#### 政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果

令和2年産

(単位：トン)

買入対象米穀の産地	都道府県別優先枠	買入入札の結果				落札合計数量
		第1回 令和2年1月21日実施	第2回 令和2年2月13日実施	第3回 令和2年3月5日実施	第4回 令和2年3月26日実施	
北海道	2,162	0	911	1,251		2,162
青森	27,259	6,325	20,934			27,259
岩手	3,488	410	240	2,838		3,488
宮城	11,600	256	10,675	669		11,600
秋田	21,572	912	13,705	2,618		17,235
山形	21,291	2,109	18,298	357		20,764
福島	27,050	1,230	14,460	11,360		27,050
茨城	1,103	224	851	28		1,103
栃木	7,602	1,512	5,044	409		6,965
群馬	555	0	12	543		555
埼玉	463	106	357			463
千葉	3,985	188	3,797			3,985
東京						
神奈川						
新潟	25,149	107	9,737	15,305		25,149
富山	12,197	23	12,174			12,197
石川	7,849	49	2,482	4,102		6,633
福井	4,076	0	3,815	40		3,855
山梨						
長野	1,446	20	290	779		1,089
岐阜	435	10	0	220		230
静岡	20	0	0	20		20
愛知	846	0	846			846
三重	270	0	0	0		0
滋賀	1,342	28	952	362		1,342
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山						
鳥取	400	10	0	390		400
島根	130	10	120			130
岡山	977	188	266	92		546
広島	20	0	20			20
山口						
徳島	1,182	0	70	290		360
香川						
愛媛						
高知	10	0	10			10
福岡	264	0	94	20		114
佐賀	220	0	220			220
長崎	10	0	0	10		10
熊本	247	0	36	84		120
大分	94	0	0	94		94
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	185,314	13,717	120,416	41,881		176,014
指定なし	21,686	1,942	3,321	15,149	10,574	30,986
合計	207,000	15,659	123,737	57,030	10,574	207,000
うちCPTPP分						7,000

	買入予定数量 ①	合計落札数量 ②	落札比率 ②/①	落札残 ①-②
備蓄米入札 落札結果	207,000	207,000	100.0%	0

契約1

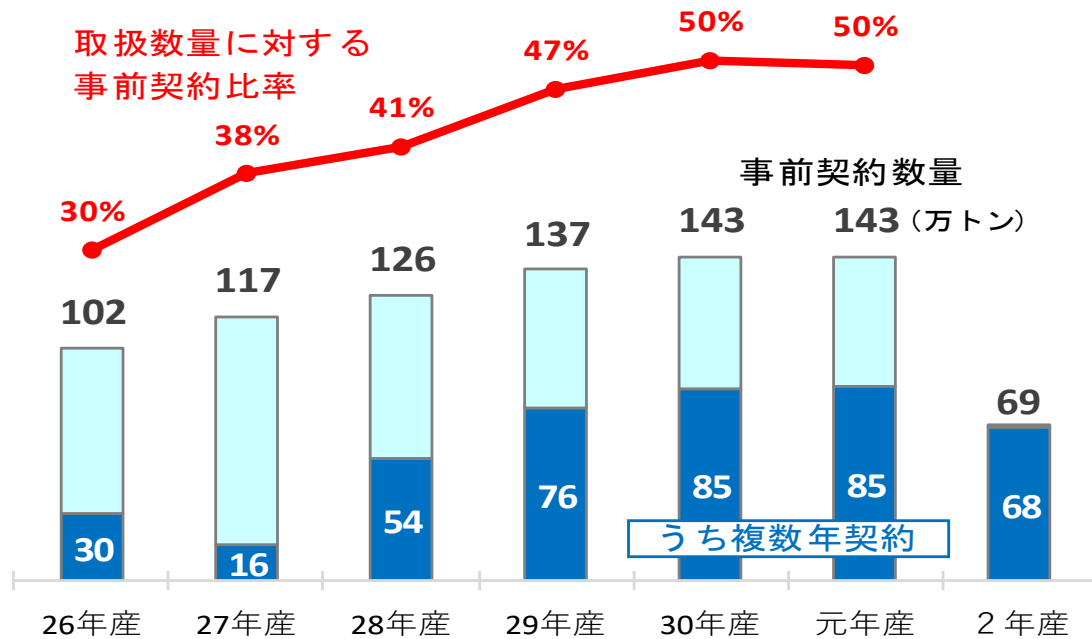
## 2 事前契約の取組状況

契約・販売状況の累年データについては、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」で御覧いただけます。  
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

### (1) 近年の事前契約数量の推移（平成26年産～令和2年産）

- 近年、主食用米では事前契約（複数年契約）の取組は、30年産で143万トン、取扱数量に対する事前契約比率は50%と年々増加しているが、元年産は令和2年4月末時点で143万トン、事前契約比率は対前年産同の50%と横ばいの状況。
- 事前契約の契約時期については、単年の契約の場合、豊凶等による数量・価格変動のリスクがあるため、播種前ではなく、収穫前・直前の8月以降の契約が増加傾向。

#### 【近年の事前契約数量の推移】



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

注2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

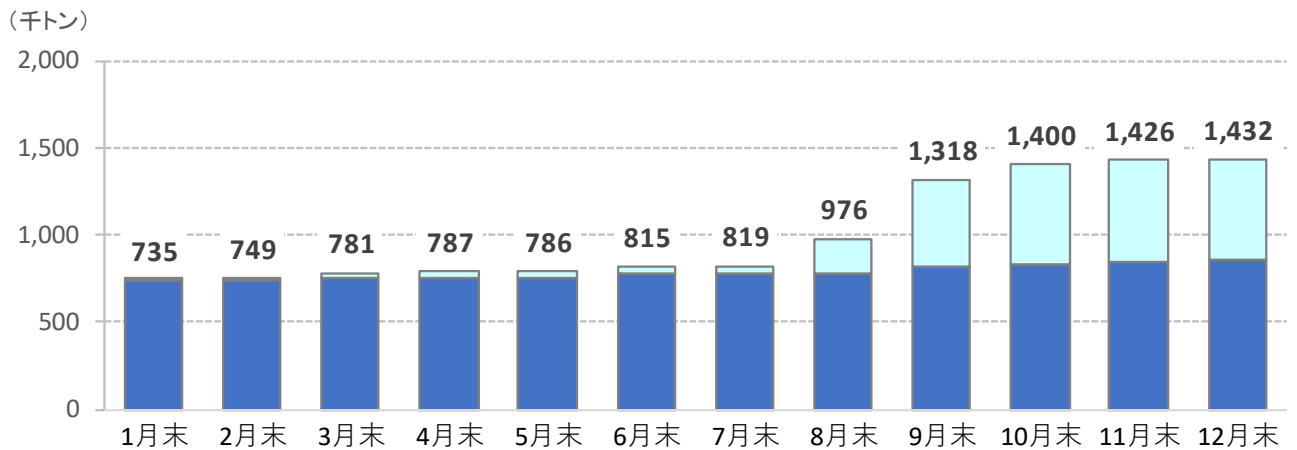
注3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

注4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

注5：30年産以前は確定値、元年産・2年産は2年4月末時点の速報値。

注6：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## (2) 令和元年産における月別の事前契約数量の推移（速報）



### 数量内訳

	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末
■ 単年契約	1	14	27	30	30	39	41	202	502	565	579	578
■ 複数年契約	734	735	754	757	756	776	778	775	816	835	847	854

単年契約／事前契約数量計 5% 5% 21% 38% 40% 41% 40%

### 【都道府県別の取組状況（元年6月末時点との比較）】

都道府県	元年6月末時点		元年12月末時点		都道府県	元年6月末時点		元年12月末時点	
	事前契約数量	うち単年契約	事前契約数量	うち単年契約		事前契約数量	うち単年契約	事前契約数量	うち単年契約
北海道	172.2	-	208.5	25.5	滋賀	7.7	-	34.9	18.8
青森	10.1	-	56.7	37.2	京都	-	-	6.8	6.8
岩手	82.1	-	88.8	-	大阪	-	-	-	-
宮城	125.9	13.2	126.9	13.2	兵庫	13.0	13.0	13.0	13.0
秋田	95.3	8.9	190.7	89.1	奈良	-	-	-	-
山形	21.0	-	79.6	50.2	和歌山	-	-	-	-
福島	43.2	-	45.5	1.1	鳥取	4.1	4.1	4.1	4.1
茨城	-	-	16.2	15.2	島根	2.4	-	34.0	30.8
栃木	69.6	-	74.0	4.5	岡山	-	-	-	-
群馬	-	-	0.2	0.2	広島	-	-	24.7	24.7
埼玉	0.6	-	7.8	6.9	山口	0.6	-	22.4	21.7
千葉	8.1	-	12.0	-	徳島	-	-	2.2	2.2
東京	-	-	-	-	香川	3.3	-	15.8	10.1
神奈川	-	-	-	-	愛媛	-	-	3.3	3.3
山梨	-	-	-	-	高知	-	-	2.1	2.1
長野	31.0	-	35.1	2.6	福岡	0.6	-	33.3	32.6
静岡	0.0	0.0	1.7	1.7	佐賀	-	-	-	-
新潟	110.7	-	170.1	62.2	長崎	-	-	-	-
富山	0.7	-	38.6	30.4	熊本	-	-	-	-
石川	1.5	-	21.7	20.2	大分	-	-	4.0	4.0
福井	9.3	-	9.1	-	宮崎	-	-	-	-
岐阜	-	-	15.0	12.4	鹿児島	-	-	-	-
愛知	1.5	-	13.0	11.3	沖縄	-	-	-	-
三重	-	-	20.0	20.0	全国	815	39	1,432	578

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

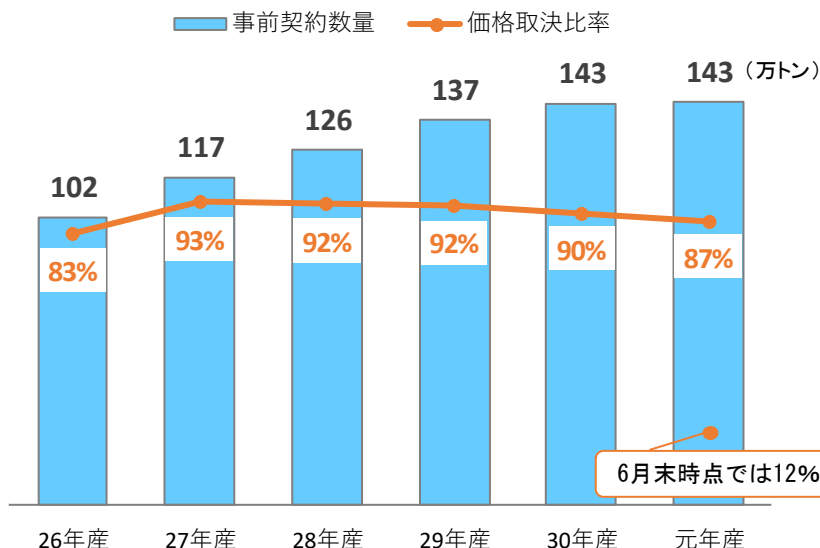
3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

### (3) 事前契約数量と価格取決比率の推移

- 事前契約における価格取決比率について、元年産は令和2年4月末時点で契約数量の87%（対前年産▲3%）、前年6月末時点では12%となっている。
- 収穫前の時期では、価格まで決定している契約は少なく、複数年契約においても数量のみの契約が大宗。



注1:「価格取決数量」は、基準価格の±10%の範囲内の一定の幅を設けた価格取り決めを含む。  
 注2:「価格取決比率」は、各年産の事前契約数量(30年産以前は確定値、元年産は速報値)を生産年の翌年3月末時点の価格取決数量で除した値である。

### 【年産別 事前契約に占める価格取決比率】

(千トン、%)

都道府県	30年産		元年産		前年差	
	①	価格取決比率	②	価格取決比率	②-①	価格取決比率
北海道	174.6	91%	208.5	89%	+ 33.9	▲2%
青森	52.4	100%	56.7	100%	+ 4.3	-
岩手	92.2	100%	88.8	100%	▲ 3.5	-
宮城	117.6	76%	126.9	93%	+ 9.3	+ 16%
秋田	182.4	87%	190.4	75%	+ 8.0	▲12%
山形	70.8	95%	81.6	83%	+ 10.8	▲12%
福島	49.5	88%	46.7	55%	▲ 2.8	▲33%
茨城	16.0	100%	16.3	84%	+ 0.3	▲16%
栃木	73.1	92%	74.0	98%	+ 1.0	+ 6%
群馬	0.1	100%	0.2	100%	+ 0.1	-
埼玉	9.2	100%	7.8	96%	▲ 1.4	▲4%
千葉	10.3	100%	12.0	95%	+ 1.7	▲5%
東京	-	-	-	-	-	-
神奈川	-	-	-	-	-	-
山梨	-	-	-	-	-	-
長野	32.5	100%	35.1	100%	+ 2.6	-
静岡	1.9	99%	1.7	89%	▲ 0.2	▲10%
新潟	156.2	98%	167.7	97%	+ 11.5	▲1%
富山	48.9	91%	39.7	98%	▲ 9.2	+ 7%
石川	23.3	95%	20.5	89%	▲ 2.8	▲5%
福井	8.3	55%	9.1	54%	+ 0.8	▲1%
岐阜	9.2	86%	15.0	82%	+ 5.8	▲4%
愛知	15.1	100%	13.0	100%	▲ 2.0	-
三重	19.8	98%	20.0	92%	+ 0.2	▲6%
滋賀	40.0	63%	35.4	92%	▲ 4.6	+ 29%
京都	7.1	92%	6.8	80%	▲ 0.4	▲12%
大阪	-	-	-	-	-	-
兵庫	12.5	100%	13.0	100%	+ 0.5	-
奈良	-	-	-	-	-	-
和歌山	-	-	-	-	-	-
鳥取	5.7	100%	4.1	100%	▲ 1.5	-
島根	34.2	90%	34.7	75%	+ 0.5	▲14%
岡山	0.5	0%	4.7	6%	▲ 0.5	▲5%
広島	18.8	71%	24.7	42%	+ 6.0	▲29%
山口	27.1	94%	22.4	61%	▲ 4.7	▲33%
徳島	-	-	2.2	100%	+ 2.2	▲5%
香川	16.4	42%	15.8	100%	▲ 0.6	+ 58%
愛媛	4.2	83%	3.3	100%	▲ 0.8	+ 17%
高知	2.0	100%	2.1	100%	+ 0.1	-
福岡	33.0	85%	26.1	93%	▲ 7.0	+ 8%
佐賀	26.2	100%	-	-	▲26.2	▲5%
長崎	7.0	100%	-	-	▲ 7.0	-
熊本	17.1	63%	-	-	▲17.1	-
大分	5.3	100%	3.3	100%	▲ 2.0	+ 0%
宮崎	8.2	100%	-	-	▲ 8.2	-
鹿児島	-	-	-	-	-	-
沖縄	-	-	-	-	-	-
全国	1,429	90%	1,430	87%	+ 1.5	▲2%

注1:30年産の価格取決比率は、①30年産の事前契約数量(確定値)を31年4月末時点の価格取決数量で除した値である。  
 注2:元年産の価格取決比率は、②元年産の事前契約数量を2年4月末時点の価格取決数量で除した値である。  
 注3:ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。



## (4) 平成30年産・令和元年産における事前契約の取組状況

単位：千玄米トン

都道府県	平成30年産					令和元年産(速報値)		
	集荷数量 ①	事前契約数量 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	事前契約数量 ⑤	事前契約比率 ⑤/④
北海道	311.1	174.6	56%	173.3	56%	334.2	208.5	62%
青森	149.7	52.4	35%	37.2	25%	154.7	56.7	37%
岩手	129.6	92.2	71%	82.4	64%	136.0	88.8	65%
宮城	171.2	117.6	69%	103.3	60%	171.8	126.9	74%
秋田	251.6	182.4	73%	85.4	34%	271.9	190.4	70%
山形	188.6	70.8	38%	21.2	11%	200.9	81.6	41%
福島	159.0	49.5	31%	41.8	26%	168.8	46.7	28%
茨城	71.8	16.0	22%	2.5	3%	69.2	16.3	24%
栃木	136.4	73.1	54%	71.1	52%	125.2	74.0	59%
群馬	25.0	0.1	0%	-	-	22.0	0.2	1%
埼玉	18.4	9.2	50%	0.6	3%	17.8	7.8	44%
千葉	79.6	10.3	13%	10.3	13%	74.3	12.0	16%
東京	0.0	-	-	-	-	0.0	-	-
神奈川	2.3	-	-	-	-	1.8	-	-
山梨	6.0	-	-	-	-	5.9	-	-
長野	67.2	32.5	48%	31.8	47%	69.3	35.1	51%
静岡	6.0	1.9	32%	-	-	6.2	1.7	27%
新潟	260.5	156.2	60%	124.2	48%	279.0	167.7	60%
富山	91.9	48.9	53%	8.2	9%	90.1	39.7	44%
石川	27.2	23.3	86%	1.5	6%	25.4	20.5	80%
福井	70.0	8.3	12%	8.3	12%	69.7	9.1	13%
岐阜	20.3	9.2	45%	2.6	13%	21.8	15.0	69%
愛知	31.9	15.1	47%	1.5	5%	31.0	13.0	42%
三重	28.7	19.8	69%	-	-	25.1	20.0	80%
滋賀	56.8	40.0	70%	36.5	64%	50.6	35.4	70%
京都	9.4	7.1	76%	-	-	8.3	6.8	81%
大阪	-	-	-	-	-	0.0	-	-
兵庫	40.1	12.5	31%	-	-	41.4	13.0	31%
奈良	7.9	-	-	-	-	8.4	-	-
和歌山	0.9	-	-	-	-	0.9	-	-
鳥取	22.5	5.7	25%	-	-	26.2	4.1	16%
島根	38.1	34.2	90%	3.2	8%	34.6	34.7	100%
岡山	22.7	0.5	2%	-	-	45.5	4.7	10%
広島	32.5	18.8	58%	1.5	5%	29.4	24.7	84%
山口	40.2	27.1	67%	0.8	2%	32.5	22.4	69%
徳島	4.9	-	-	-	-	5.6	2.2	40%
香川	21.8	16.4	75%	-	-	19.6	15.8	81%
愛媛	10.1	4.2	41%	-	-	8.1	3.3	41%
高知	8.4	2.0	23%	-	-	9.6	2.1	21%
福岡	53.1	33.0	62%	0.6	1%	42.7	26.1	61%
佐賀	42.0	26.2	62%	-	-	28.2	-	-
長崎	11.6	7.0	61%	-	-	9.1	-	-
熊本	38.1	17.1	45%	-	-	31.9	-	-
大分	12.0	5.3	44%	-	-	9.0	3.3	36%
宮崎	14.8	8.2	55%	-	-	12.0	-	-
鹿児島	13.0	-	-	-	-	10.5	-	-
沖縄	1.6	-	-	-	-	1.4	-	-
全国	2,863	1,429	50%	850	30%	2,887	1,430	50%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2：報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3：令和元年産は令和2年4月末時点の数量である。

4：集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5：事前契約数量とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6：全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、都道府県の合計と一致しない。

7：「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

## (5) 令和2年産における事前契約の取組状況

- 令和2年産の4月末現在の事前契約数量は前年▲10.3万トンの69万トンとなっている。元年産の荷動きが鈍い中、契約のスピードは進んでいない状況。

単位：千玄米トン

	元年産		2年産	
	事前契約数量	(参考) 事前契約数量 31年4月末 ①	事前契約数量 ②	前年 同月差 ②-①
北海道	208.5	153.7	154.6	0.9
青森	56.7	11.3	-	-
岩手	88.8	82.1	65.3	▲ 16.8
宮城	126.9	126.3	127.8	1.4
秋田	190.4	86.4	95.1	8.7
山形	81.6	21.0	13.9	▲ 7.1
福島	46.7	43.2	17.0	▲ 26.2
茨城	16.3	-	-	-
栃木	74.0	69.6	46.0	▲ 23.6
群馬	0.2	-	-	-
埼玉	7.8	0.6	0.9	0.3
千葉	12.0	8.1	-	-
東京	-	-	-	-
神奈川	-	-	-	-
山梨	-	-	-	-
長野	35.1	31.0	25.6	▲ 5.4
静岡	1.7	-	-	-
新潟	167.7	110.7	120.9	10.2
富山	39.7	0.7	-	-
石川	20.5	1.5	-	-
福井	9.1	9.0	-	-
岐阜	15.0	-	-	-
愛知	13.0	1.5	1.7	0.2
三重	20.0	-	-	-

	元年産		2年産	
	事前契約数量	(参考) 事前契約数量 31年4月末 ①	事前契約数量 ②	前年 同月差 ②-①
滋賀	35.4	7.7	9.9	2.2
京都	6.8	-	-	-
大阪	-	-	-	-
兵庫	13.0	13.0	-	-
奈良	-	-	-	-
和歌山	-	-	-	-
鳥取	4.1	4.1	-	-
島根	34.7	2.4	-	-
岡山	4.7	-	-	-
広島	24.7	-	-	-
山口	22.4	0.6	0.6	▲ 0.1
徳島	2.2	-	-	-
香川	15.8	3.3	6.0	2.7
愛媛	3.3	-	-	-
高知	2.1	-	-	-
福岡	26.1	0.6	0.2	▲ 0.4
佐賀	-	-	-	-
長崎	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-
大分	3.3	-	-	-
宮崎	-	-	-	-
鹿児島	-	-	-	-
沖縄	-	-	-	-
全 国	1,430	789	685	▲ 103

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2：報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3：事前契約数量とは、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

4：「-」は、事前契約数量として該当がないもの。

### 3 令和元年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和2年4月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量 (北海道から静岡まで)

単位：(千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考：前年同月比 (30年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	104	334.2	318.0	95%	191.2	57%	111%	110%	114%
ななつぼし		158.3	154.3	97%	89.6	57%	116%	118%	115%
ゆめびりか		79.9	76.3	95%	50.8	64%	108%	106%	134%
きらら397		37.6	35.5	94%	14.4	38%	115%	112%	118%
青森	106	154.7	127.3	82%	71.0	46%	106%	105%	102%
まっしぐら		110.5	87.3	79%	47.3	43%	110%	108%	99%
つがるロマン		34.5	30.6	89%	16.9	49%	99%	102%	119%
岩手	103	136.0	132.3	97%	60.6	45%	106%	104%	99%
ひとめぼれ		104.2	100.8	97%	45.9	44%	105%	102%	95%
あきたこまち		15.6	15.5	99%	6.8	44%	105%	110%	126%
銀河のしずく		6.7	6.6	99%	3.8	56%	...	...	...
宮城	102	171.8	160.0	93%	71.3	42%	113%	106%	99%
ひとめぼれ		133.9	125.6	94%	51.9	39%	109%	101%	90%
つや姫		12.0	11.7	98%	6.7	56%	112%	121%	127%
ササニシキ		8.4	7.8	92%	4.2	50%	108%	104%	108%
秋田	104	271.9	252.7	93%	150.0	55%	109%	106%	112%
あきたこまち		221.1	208.1	94%	130.1	59%	110%	107%	113%
めんこいな		13.4	12.0	90%	6.6	49%	89%	88%	131%
ひとめぼれ		21.2	18.4	86%	7.3	35%	112%	100%	98%
山形	105	200.9	189.6	94%	104.4	52%	120%	115%	103%
はえぬき		115.7	110.3	95%	54.7	47%	118%	114%	97%
つや姫		41.8	38.8	93%	26.0	62%	124%	115%	113%
ひとめぼれ		15.5	14.3	92%	9.6	62%	113%	114%	116%
福島	102	168.8	142.4	84%	66.0	39%	107%	101%	103%
コシヒカリ中通り		46.6	37.6	81%	16.8	36%	102%	100%	85%
コシヒカリ会津		44.7	41.5	93%	17.5	39%	111%	93%	104%
コシヒカリ浜通り		7.2	8.5	118%	2.1	29%	96%	118%	80%
ひとめぼれ		30.3	26.0	86%	11.7	39%	102%	103%	88%
天のつぶ		24.7	19.9	81%	9.8	40%	120%	120%	203%
茨城	96	69.2	54.3	79%	43.4	63%	99%	101%	99%
コシヒカリ		51.2	38.3	75%	28.7	56%	98%	100%	95%
あきたこまち		9.8	9.1	93%	9.1	93%	98%	99%	99%
あさひの夢		1.1	0.5	48%	0.5	48%	...	...	...
栃木	97	125.2	103.0	82%	51.5	41%	92%	89%	93%
コシヒカリ		93.7	77.5	83%	37.7	40%	88%	85%	89%
あさひの夢		8.8	7.4	84%	2.2	25%	93%	91%	64%
とちぎの星		12.8	10.6	83%	6.3	49%	...	...	...
群馬	98	22.0	21.9	99%	12.7	58%	88%	102%	119%
あさひの夢		16.2	16.2	100%	8.8	55%	92%	105%	121%
ゆめまつり		3.8	3.7	98%	2.9	77%	79%	107%	123%
埼玉	98	17.8	15.4	87%	8.9	50%	97%	92%	95%
彩のかがやき		7.9	6.5	83%	3.6	46%	89%	83%	69%
コシヒカリ		3.7	3.4	90%	1.8	47%	80%	78%	81%
彩のきずな		4.5	4.1	92%	2.4	52%	128%	125%	192%
千葉	95	74.3	71.4	96%	65.6	88%	97%	112%	125%
コシヒカリ		35.4	31.6	89%	30.6	86%	97%	108%	126%
ふさこがね		17.6	17.8	101%	15.6	89%	100%	129%	154%
ふさおとめ		16.6	15.8	96%	15.0	90%	94%	100%	108%
東京	97	0.0	0.0	100%	0.0	100%	50%	50%	50%
神奈川	95	1.8	1.1	61%	1.1	61%	78%	72%	72%
山梨	99	5.9	2.8	47%	2.8	47%	101%	89%	89%
コシヒカリ		5.1	2.5	49%	2.5	49%	102%	94%	94%
長野	100	69.3	68.3	99%	35.7	52%	104%	104%	92%
コシヒカリ		54.7	54.5	100%	27.9	51%	104%	104%	90%
あきたこまち		7.6	7.3	96%	3.8	50%	102%	102%	111%
静岡	99	6.2	3.6	58%	3.4	55%	103%	92%	88%
コシヒカリ		4.1	2.4	59%	2.3	56%	102%	92%	89%
きぬむすめ		0.8	0.5	58%	0.5	58%	111%	109%	109%
あいちのかおり		0.8	0.4	46%	0.4	46%	96%	68%	68%

注：本表の注意点は次々頁の脚注を参照

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考：前年同月比 (30年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	100	279.0	264.1	95%	165.4	59%	108%	105%	102%
コシヒカリ一般		133.2	128.6	97%	78.7	59%	107%	104%	95%
コシヒカリ魚沼		33.0	25.9	79%	20.5	62%	107%	103%	98%
コシヒカリ佐渡		14.4	14.4	100%	9.2	64%	120%	126%	114%
コシヒカリ岩船		12.6	12.6	100%	6.6	52%	122%	121%	95%
こしいぶき		45.3	44.6	98%	26.5	58%	99%	100%	116%
富山	102	90.1	83.1	92%	58.9	65%	99%	96%	96%
コシヒカリ		65.0	61.1	94%	45.1	69%	93%	92%	97%
てんたかく		9.4	8.7	92%	5.7	60%	114%	115%	95%
石川	102	25.4	24.9	98%	13.3	52%	95%	96%	114%
コシヒカリ		14.1	14.0	100%	7.3	52%	86%	84%	117%
ゆめみづぼ		4.3	4.3	101%	1.9	45%	79%	93%	81%
福井	100	69.7	60.0	86%	43.7	63%	101%	89%	104%
コシヒカリ		28.3	22.8	80%	16.3	57%	95%	79%	94%
ハナエチゼン		21.2	20.3	96%	17.4	82%	105%	102%	119%
あきさかり		7.7	4.9	64%	3.6	47%	...	...	...
岐阜	99	21.8	21.1	97%	10.6	48%	115%	113%	95%
ハツシモ		10.0	8.9	89%	3.6	36%	140%	110%	100%
コシヒカリ		6.6	5.7	86%	3.2	48%	101%	101%	83%
あきたこまち		0.8	0.7	98%	0.3	46%	...	...	...
愛知	98	31.0	27.9	90%	15.8	51%	97%	91%	86%
あいちのかおり		16.7	16.3	98%	6.8	40%	99%	95%	77%
コシヒカリ		9.6	8.1	85%	6.2	65%	99%	88%	100%
大地の風		1.3	1.4	111%	0.7	55%	99%	111%	83%
三重	95	25.1	24.7	98%	15.9	63%	92%	92%	96%
コシヒカリ一般		13.5	13.7	102%	8.2	61%	87%	90%	91%
コシヒカリ伊賀		5.5	5.3	96%	3.8	68%	97%	96%	116%
キヌヒカリ		1.8	1.8	100%	0.6	34%	86%	92%	66%
滋賀	98	50.6	50.7	100%	30.9	61%	90%	95%	97%
コシヒカリ		17.7	18.0	102%	11.3	64%	86%	93%	98%
キヌヒカリ		9.1	8.9	98%	5.6	62%	86%	91%	88%
みずかがみ		9.7	9.4	98%	6.2	64%	...	...	...
京都	99	8.3	9.7	116%	4.4	53%	89%	105%	77%
コシヒカリ		4.7	5.7	120%	2.8	60%	88%	99%	83%
キヌヒカリ		1.9	2.2	114%	0.7	38%	87%	91%	46%
ヒノヒカリ		1.0	1.0	100%	0.5	47%	104%	124%	116%
大阪	101	-	-	-	-	-	...	...	...
兵庫	99	41.4	37.9	92%	20.4	49%	103%	102%	88%
コシヒカリ		10.6	11.0	104%	6.7	64%	96%	101%	98%
ヒノヒカリ		4.1	3.4	83%	1.3	33%	113%	105%	70%
キヌヒカリ		3.2	2.9	91%	1.5	48%	96%	93%	86%
奈良	100	8.4	5.0	59%	5.0	59%	107%	96%	96%
ヒノヒカリ		6.7	3.9	58%	3.9	58%	110%	101%	101%
和歌山	99	0.9	0.9	100%	0.9	100%	94%	94%	94%
鳥取	100	26.2	25.2	96%	16.9	65%	117%	118%	128%
コシヒカリ		9.9	9.6	97%	6.4	65%	118%	122%	157%
きぬむすめ		7.9	7.6	97%	4.7	59%	104%	103%	96%
ひとめぼれ		6.4	6.3	99%	4.7	74%	109%	111%	119%
島根	99	34.6	35.1	101%	20.4	59%	92%	98%	96%
きぬむすめ		13.9	14.6	105%	8.4	61%	84%	93%	88%
コシヒカリ		13.8	13.3	97%	7.5	54%	97%	100%	104%
つや姫		4.3	4.3	100%	2.9	67%	95%	95%	107%
岡山	98	45.5	45.5	100%	22.7	50%	209%	203%	214%
アケボノ		8.6	8.6	100%	2.5	29%	129%	129%	113%
あきたこまち		6.1	6.3	103%	4.0	65%	403%	351%	335%
ヒノヒカリ		3.5	3.4	99%	1.3	37%	140%	144%	106%
広島	95	29.4	36.7	125%	18.2	62%	91%	99%	91%
コシヒカリ		12.1	16.4	135%	8.5	70%	88%	104%	92%
あきさかり		6.3	7.9	126%	3.6	58%	108%	130%	99%
あきろまん		2.5	3.6	144%	1.2	46%	82%	106%	76%

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量（山口から沖縄まで、全国計）

単位：（千玄米トン）

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考：前年同月比 (30年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
山口	94	32.5	28.6	88%	16.0	49%	81%	76%	82%
コシヒカリ		9.6	9.0	94%	5.3	55%	81%	80%	80%
ひとめぼれ		7.7	7.1	92%	4.6	59%	79%	76%	85%
ヒノヒカリ		6.7	5.7	85%	2.8	41%	79%	71%	74%
徳島	98	5.6	4.8	85%	4.1	74%	115%	126%	123%
コシヒカリ		2.6	2.6	101%	2.3	91%	112%	128%	122%
キヌヒカリ		0.8	0.5	62%	0.4	53%	60%	58%	57%
香川	95	19.6	19.6	100%	9.4	48%	91%	100%	93%
コシヒカリ		6.6	6.6	100%	4.2	63%	87%	93%	105%
ヒノヒカリ		5.9	5.9	100%	2.2	37%	89%	90%	75%
おいでまい		4.0	4.0	100%	2.1	52%	91%	104%	98%
愛媛	94	8.1	6.8	84%	5.8	72%	82%	87%	89%
コシヒカリ		3.3	3.1	97%	2.6	79%	83%	98%	91%
ヒノヒカリ		1.3	0.9	65%	0.8	62%	78%	84%	81%
あきたこまち		0.9	0.8	97%	0.7	77%	64%	91%	77%
高知	91	9.6	9.1	95%	9.1	95%	115%	116%	116%
コシヒカリ		6.3	6.3	100%	6.3	100%	110%	111%	111%
ヒノヒカリ		1.3	1.0	75%	1.0	75%	144%	160%	161%
福岡	91	42.7	38.5	90%	24.9	58%	81%	82%	85%
夢つくし		13.9	12.5	90%	9.8	70%	82%	83%	97%
ヒノヒカリ		11.2	10.8	96%	5.2	47%	81%	81%	63%
元気つくし		14.4	12.3	85%	8.8	61%	78%	76%	91%
佐賀	58	28.2	28.0	99%	13.0	46%	67%	70%	66%
夢しずく		10.6	10.5	99%	5.6	52%	73%	78%	80%
さがびより		7.6	7.5	99%	2.1	28%	58%	58%	41%
ヒノヒカリ		6.2	6.1	98%	2.6	41%	67%	69%	60%
長崎	94	9.1	9.1	100%	5.4	59%	79%	80%	90%
にこまる		3.8	3.9	102%	1.9	50%	76%	79%	89%
ヒノヒカリ		2.4	2.4	99%	1.5	64%	70%	70%	91%
コシヒカリ		1.2	1.2	107%	0.8	73%	84%	89%	76%
熊本	94	31.9	18.5	58%	18.5	58%	84%	69%	102%
ヒノヒカリ		12.6	6.8	54%	6.8	54%	77%	77%	100%
森のくまさん		6.2	3.1	51%	3.1	51%	82%	57%	107%
コシヒカリ		5.8	4.8	81%	4.8	81%	103%	84%	116%
大分	85	9.0	9.0	100%	5.4	60%	76%	76%	94%
ヒノヒカリ		5.8	5.7	99%	3.2	55%	72%	71%	102%
ひとめぼれ		0.7	0.8	104%	0.5	74%	88%	89%	129%
つや姫		1.7	1.7	100%	1.1	64%	...	...	...
宮崎	94	12.0	12.0	100%	10.2	85%	81%	81%	81%
コシヒカリ		6.6	6.6	100%	6.6	100%	77%	77%	77%
ヒノヒカリ		4.7	4.7	100%	3.1	66%	86%	86%	91%
鹿児島	94	10.5	10.5	100%	9.9	95%	91%	91%	106%
ヒノヒカリ		3.4	3.4	100%	3.1	90%	79%	79%	115%
あきほなみ		1.5	1.5	100%	1.3	87%	95%	95%	116%
コシヒカリ		3.5	3.5	100%	3.5	100%	100%	100%	100%
沖縄	97	1.4	1.4	100%	1.4	97%	91%	91%	90%
全国①	99	2,887	2,658	92%	1,583	55%	104%	102%	103%
参考	前年同月(30年産)②	2,779	2,598	93%	1,541	55%			
	前年同月差(①-②)	108	+60	▲1%	42	+0%			

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちのみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 「参考：前年同月比」で、令和元年産又は平成30年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

# Ⅲ 米の価格情報

## 1 相対取引価格・数量

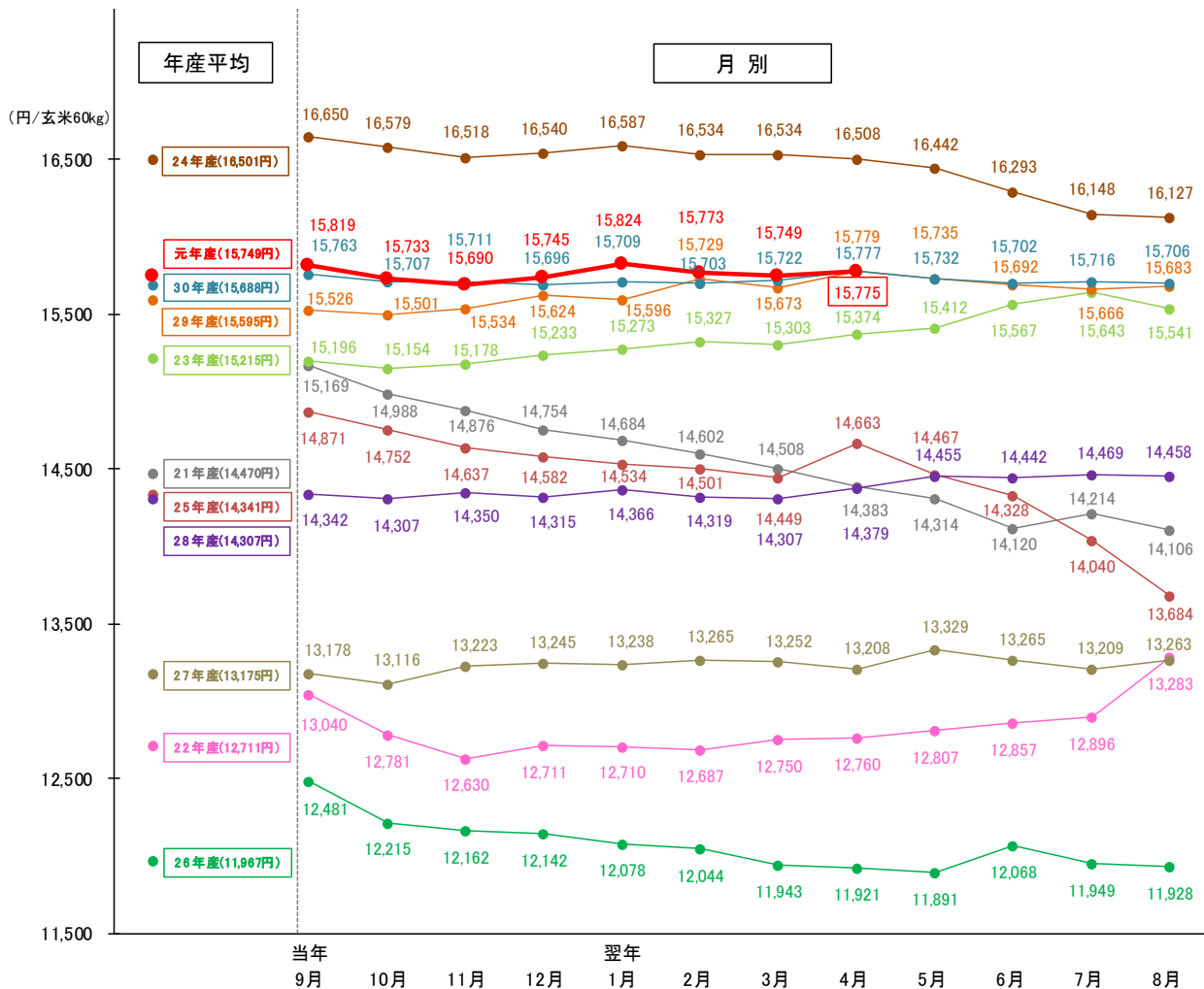
相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

### (1) 年産別の相対取引価格

・令和元産米の令和2年4月の相対取引価格は、全銘柄平均で15,775円/60kgとなり、前月より+26円、出回りからの年産平均価格は前年産+61円の15,749円/60kg。前年産よりは高い価格を維持しているが、スポット価格は全体的に下がり気味の傾向。

※ 産地銘柄ごとの価格は、次頁以降を参照。

相対取引価格の推移 (税込)  
(全銘柄平均価格)



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。  
 2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。  
 3 グラフの左側は年産別の平均価格（注4）、グラフの右側は月別の価格である。  
 4 平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月（元年産は令和2年3月）までの通年平均価格（30年産以前は確定値、元年産は速報値。確定値は月毎の速報値公表後の修正を反映させたものである）。



(2) 相対取引価格・数量 (令和元年産米、産地品種銘柄別、令和2年4月分) (速報)

相対取引価格・数量 (北海道から三重まで)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	令和2年4月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		元年産米		元 年 産 米 (2年3月)	対 前 年 同 月 比	対 前 年 同 月 比	30 年 産 米 (31年4月)	元 年 産 米 出 回 り ～ 2 年 4 月	30 年 産 米 出 回 り ～ 元 年 10 月	対 前 年 同 月 比	元 年 産 米 (2年3月)	対 前 年 同 月 比	対 前 年 同 月 比	30 年 産 米 (31年4月)	元 年 産 米 出 回 り ～ 2 年 4 月	30 年 産 米 出 回 り ～ 31 年 4 月	対 前 年 同 月 比
		①	②														
北海道	ななつぼし	15,938	9,046	15,941	99%	99%	15,944	15,880	15,996	99%	39,757	23%	177%	5,105	136,825	118,154	116%
北海道	ゆめびりか	16,643	6,322	16,413	101%	97%	17,155	16,813	16,266	103%	12,165	52%	263%	2,405	71,354	68,937	104%
北海道	きらら397	15,377	2,512	15,343	100%	99%	15,561	15,442	15,527	99%	6,952	36%	195%	1,291	32,953	26,695	123%
青森	まっしら	14,726	3,124	15,022	98%	100%	14,756	14,807	14,758	100%	14,454	22%	68%	4,568	83,244	76,981	108%
青森	つがるロマン	15,399	927	15,021	103%	99%	15,610	15,057	15,075	100%	10,991	8%	112%	827	28,965	28,859	100%
岩手	ひとめぼれ	15,352	5,817	15,539	99%	100%	15,372	15,386	15,337	100%	14,209	41%	182%	3,194	82,530	69,654	118%
岩手	あきたこまち	15,338	274	15,317	100%	100%	15,294	15,251	15,255	100%	1,664	16%	10%	2,804	13,521	11,072	122%
岩手	銀河のしずく	-	-	16,263	-	-	-	16,258	-	-	1,038	-	-	-	6,577	-	-
宮城	ひとめぼれ	15,477	13,890	15,555	99%	100%	15,513	15,526	15,535	100%	12,081	115%	110%	12,583	125,370	91,406	137%
宮城	つや姫	15,641	918	15,914	98%	97%	16,092	15,896	15,822	100%	1,024	90%	170%	540	11,586	7,867	147%
宮城	ササニシキ	15,627	1,255	15,832	99%	99%	15,780	15,786	15,767	100%	725	173%	123%	1,023	7,171	5,612	128%
秋田	あきたこまち	15,861	12,107	15,853	100%	99%	15,967	15,839	15,843	100%	29,283	41%	41%	29,851	149,933	157,568	95%
秋田	めんこいな	14,859	2,092	14,559	102%	101%	14,699	14,613	14,784	99%	2,718	77%	133%	1,573	10,743	10,233	105%
秋田	ひとめぼれ	15,383	1,942	15,281	101%	99%	15,465	15,268	15,433	99%	6,033	32%	34%	5,675	16,243	17,088	95%
山形	はえぬき	15,338	8,166	15,249	101%	100%	15,414	15,450	15,407	100%	19,920	41%	91%	8,983	90,995	83,627	108%
山形	つや姫	18,749	1,757	18,384	102%	102%	18,311	18,575	18,347	101%	8,155	22%	112%	1,569	34,611	26,941	128%
山形	ひとめぼれ	15,751	610	16,079	98%	101%	15,561	16,316	15,970	102%	1,064	57%	112%	543	11,983	10,999	109%
福島	コシヒカリ(中通り)	15,449	1,763	15,041	103%	99%	15,542	15,405	15,463	100%	2,887	61%	68%	2,580	34,542	35,988	96%
福島	コシヒカリ(会津)	15,425	3,167	16,219	95%	96%	16,085	15,950	15,528	103%	6,245	51%	105%	3,026	30,433	33,568	91%
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	15,008	-	-	15,263	15,008	15,096	99%	2,530	-	-	279	7,704	6,204	124%
福島	ひとめぼれ	14,717	1,713	14,949	98%	98%	15,066	14,953	14,981	100%	7,686	22%	107%	1,601	24,197	23,438	103%
福島	天のつぶ	14,543	401	14,688	99%	104%	13,996	14,561	14,609	100%	2,497	16%	46%	868	19,079	15,804	121%
茨城	コシヒカリ	15,637	2,924	15,409	101%	101%	15,555	15,659	15,544	101%	4,415	66%	53%	5,525	32,252	34,769	93%
茨城	あきたこまち	-	-	15,486	-	-	15,369	15,486	15,108	103%	563	-	-	616	8,268	8,766	94%
茨城	あさひの夢	-	-	13,396	-	-	-	13,696	-	-	257	-	-	-	447	-	-
栃木	コシヒカリ	15,554	4,398	15,717	99%	100%	15,517	15,655	15,596	100%	29,080	15%	95%	4,632	76,315	82,460	93%
栃木	あさひの夢	14,811	269	14,943	99%	99%	14,951	14,881	14,789	101%	3,970	7%	18%	1,485	6,952	7,449	93%
栃木	とちぎの星	14,536	714	15,205	96%	-	-	15,008	-	-	3,741	19%	-	-	10,553	-	-
群馬	あさひの夢	-	-	15,160	-	-	14,663	14,936	15,087	99%	1,110	-	-	1,077	14,332	14,428	99%
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	14,708	14,876	14,916	100%	-	-	-	238	2,805	3,206	87%
埼玉	彩のかがやき	-	-	14,983	-	-	-	14,945	15,169	99%	2,016	-	-	-	6,155	7,463	82%
埼玉	コシヒカリ	-	-	15,337	-	-	-	15,260	15,480	99%	1,181	-	-	-	3,272	3,684	89%
埼玉	彩のきずな	-	-	14,943	-	-	15,182	14,919	15,170	98%	1,537	-	-	579	3,942	2,911	135%
千葉	コシヒカリ	15,767	1,917	15,828	100%	102%	15,459	15,778	15,517	102%	2,304	83%	127%	1,508	30,809	30,712	100%
千葉	ふさこがね	14,918	217	14,765	101%	100%	14,866	14,755	14,638	101%	2,696	8%	22%	995	16,259	14,560	112%
千葉	ふさおとめ	14,771	402	14,899	99%	101%	14,686	14,886	14,764	101%	2,091	19%	44%	913	16,409	15,458	106%
山梨	コシヒカリ	18,466	454	18,452	100%	103%	17,842	18,384	18,038	102%	419	108%	100%	453	2,317	2,339	99%
長野	コシヒカリ	-	-	16,040	-	-	-	16,036	16,087	100%	9,612	-	-	-	54,091	51,739	105%
長野	あきたこまち	-	-	15,307	-	-	-	15,322	15,264	100%	2,167	-	-	-	6,920	7,099	97%
静岡	コシヒカリ	16,238	220	16,246	100%	101%	16,033	16,159	15,971	101%	169	130%	68%	325	1,903	2,186	87%
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	15,123	14,951	101%	-	-	-	-	399	358	111%
静岡	あいちのかおり	-	-	-	-	-	-	15,229	14,936	102%	-	-	-	-	203	276	74%
新潟	コシヒカリ(一般)	17,396	2,412	17,294	101%	103%	16,944	17,356	17,042	102%	12,521	19%	30%	7,969	90,596	101,607	90%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	21,416	536	20,694	103%	99%	21,528	20,931	21,147	99%	1,766	30%	36%	1,493	12,018	19,277	62%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	17,951	290	18,137	99%	-	-	17,990	17,520	103%	908	32%	-	-	13,598	9,879	138%
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	18,079	-	-	-	17,980	17,460	103%	2,122	-	-	-	12,564	10,157	124%
新潟	こしいぶき	15,423	755	15,173	102%	102%	15,066	15,151	15,100	100%	6,546	12%	38%	1,996	37,150	35,187	106%
富山	コシヒカリ	16,093	3,126	15,915	101%	99%	16,255	16,002	15,936	100%	16,377	19%	71%	4,381	54,312	59,062	92%
富山	てんたかく	14,938	537	14,914	100%	103%	14,551	14,882	14,750	101%	2,056	26%	117%	459	7,506	7,177	105%
石川	コシヒカリ	16,220	210	15,936	102%	-	-	15,952	15,889	100%	4,743	4%	-	-	11,323	15,350	74%
石川	ゆめみづほ	-	-	14,808	-	-	14,807	14,788	14,634	101%	715	-	-	200	2,507	4,426	57%
福井	コシヒカリ	16,651	5,855	16,381	102%	103%	16,214	16,356	16,145	101%	1,623	361%	520%	1,127	20,672	24,950	83%
福井	ハナエチゼン	15,101	2,826	15,017	101%	100%	15,125	15,072	14,924	101%	1,177	240%	1250%	226	18,985	18,312	104%
福井	あきさかり	15,390	579	15,165	101%	-	-	15,146	-	-	483	120%	-	-	3,996	-	-
岐阜	ハツシモ	15,154	904	15,359	99%	97%	15,579	15,381	15,357	100%	2,857	32%	822%	110	8,025	5,989	134%
岐阜	コシヒカリ	15,981	410	16,022	100%	97%	16,476	16,165	15,933	101%	898	46%	132%	310	5,342	4,952	108%
岐阜	あさひの夢	-	-	15,256	-	-	-	14,734	-	-	232	-	-	-	682	-	-
愛知	あいちのかおり	15,087	121	-	-	103%	14,619	14,783	14,806	100%	-	-	13%	950	15,786	16,172	98%
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,542	15,410	101%	-	-	-	-	7,809	8,874	88%
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	14,726	14,975	14,970	100%	-	-	-	146	1,238	1,213	102%
三重	コシヒカリ(一般)	15,459	117	15,602	99%	-	-	15,556	15,390	101%	3,308	4%	-	-	13,011	14,758	88%
三重	コシヒカリ(伊賀)	16,265	436	15,917	102%	101%	16,150	15,954	15,882	100%	852	51%	376%	116	4,624	4,999	92%
三重	キヌヒカリ	15,185	607	14,807	103%	-	-	14,964	14,813	101%	244	249%	-	-	1,615	1,972	82%

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

### 相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

（単位：円/玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	元年産米 令和2年4月		月別価格				年産平均価格				取引数量				取引数量累計			
		価格 ①	数量 ②	元年産米 （2年3月） ③	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	30年産米 （31年4月） ④	元年産米 出回り～ 2年4月 ⑤	30年産米 出回り～ 元年10月 ⑥	対前年 同月比 ⑦/⑧	元年産米 （2年3月） ⑤	対前月比 ②/⑤	対前年 同月比 ②/⑥	30年産米 （31年4月） ⑥	元年産米 出回り～ 2年4月 ⑦	30年産米 出回り～ 31年4月 ⑧	対前年 同月比 ⑦/⑧		
滋賀	コシヒカリ	15,552	1,052	15,819	98%	99%	15,754	15,833	15,646	101%	4,144	25%	69%	1,516	16,108	16,308	99%		
滋賀	キヌヒカリ	14,844	279	14,974	99%	99%	15,053	14,937	14,765	101%	1,824	15%	38%	730	7,638	9,185	83%		
滋賀	みずかがみ	16,110	832	15,759	102%	-	-	15,797	-	-	2,062	40%	-	-	9,167	-	-		
京都	コシヒカリ	16,253	558	-	-	104%	15,591	16,209	15,788	103%	-	-	303%	184	6,032	5,269	114%		
京都	キヌヒカリ	14,937	249	-	-	-	-	15,223	14,910	102%	-	-	-	-	1,559	2,166	72%		
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	15,560	-	-	-	-	-	29	894	3%		
兵庫	コシヒカリ	16,130	110	16,158	100%	100%	16,065	16,179	16,013	101%	2,246	5%	87%	127	9,903	10,995	90%		
兵庫	ヒノヒカリ	14,982	544	14,664	102%	101%	14,870	14,825	14,786	100%	431	126%	324%	168	3,268	3,578	91%		
兵庫	キヌヒカリ	-	-	14,645	-	-	-	14,838	14,823	100%	258	-	-	-	2,839	3,240	88%		
奈良	ヒノヒカリ	15,711	481	15,646	100%	101%	15,614	15,737	15,522	101%	1,643	29%	110%	437	3,813	3,813	100%		
鳥取	きぬむすめ	-	-	14,714	-	-	-	14,792	14,682	101%	1,083	-	-	-	7,873	7,659	103%		
鳥取	コシヒカリ	-	-	15,236	-	-	-	15,493	15,461	100%	259	-	-	-	7,002	7,327	96%		
鳥取	ひとめぼれ	14,799	204	14,557	102%	-	-	14,702	14,494	101%	365	56%	-	-	5,267	5,397	98%		
鳥根	コシヒカリ	15,933	720	16,675	96%	97%	16,405	15,458	15,743	98%	457	158%	195%	369	8,940	12,167	73%		
鳥根	きぬむすめ	14,709	568	14,993	98%	100%	14,740	14,532	14,828	98%	119	477%	99%	572	10,242	12,104	85%		
鳥根	つや姫	15,233	139	-	-	97%	15,648	15,246	15,598	98%	-	-	90%	154	3,989	4,409	90%		
岡山	アケボノ	-	-	14,855	-	-	14,815	14,887	14,952	100%	4,003	-	-	947	6,777	3,222	210%		
岡山	あきたこまち	15,239	322	15,507	98%	-	-	15,469	15,060	103%	868	37%	-	-	2,384	1,612	148%		
岡山	ヒノヒカリ	15,855	214	15,430	103%	104%	15,229	15,418	15,276	101%	144	149%	81%	264	2,426	2,282	106%		
広島	コシヒカリ	15,262	654	15,259	100%	100%	15,312	15,535	15,407	101%	2,080	31%	85%	768	9,477	9,578	99%		
広島	あきさかり	14,610	556	14,620	100%	102%	14,366	14,671	14,458	101%	552	101%	108%	513	4,843	3,836	126%		
広島	あきらまん	-	-	14,713	-	-	-	14,754	14,254	104%	190	-	-	-	1,634	1,655	99%		
山口	コシヒカリ	15,546	727	15,538	100%	100%	15,500	15,509	15,265	102%	820	89%	68%	1,071	5,352	8,550	63%		
山口	ひとめぼれ	14,549	344	14,602	100%	101%	14,465	14,628	14,406	102%	875	39%	67%	515	4,719	7,191	66%		
山口	ヒノヒカリ	14,619	437	14,745	99%	101%	14,531	14,618	14,405	101%	504	87%	71%	619	3,278	5,921	55%		
徳島	コシヒカリ	15,768	240	15,768	100%	99%	15,979	15,757	15,861	99%	896	27%	182%	132	2,576	2,016	128%		
徳島	キヌヒカリ	-	-	15,336	-	-	14,904	15,336	15,102	102%	120	-	-	120	480	840	57%		
香川	コシヒカリ	15,289	632	15,280	100%	100%	15,252	15,289	15,251	100%	2,655	24%	101%	627	7,110	3,640	195%		
香川	ヒノヒカリ	14,801	342	14,681	101%	100%	14,810	14,776	14,785	100%	927	37%	70%	488	6,151	2,629	234%		
香川	おいでまい	15,334	518	15,405	100%	99%	15,413	15,396	15,368	100%	2,215	23%	122%	426	4,325	1,996	217%		
愛媛	コシヒカリ	15,556	291	15,528	100%	100%	15,542	15,584	15,542	100%	192	152%	88%	330	2,538	2,797	91%		
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	15,243	15,066	15,182	99%	-	-	-	176	539	764	71%		
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	14,835	14,930	14,925	100%	-	-	-	148	679	923	74%		
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,920	15,171	98%	-	-	-	-	6,368	4,836	132%		
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,541	14,358	101%	-	-	-	-	798	215	371%			
福岡	夢つくし	16,385	1,866	16,278	101%	101%	16,299	16,305	16,265	100%	1,914	97%	55%	3,382	10,913	12,219	89%		
福岡	ヒノヒカリ	15,622	2,831	15,590	100%	100%	15,579	15,420	15,434	100%	514	551%	143%	1,981	9,887	10,454	95%		
福岡	元氣つくし	16,318	1,456	16,230	101%	100%	16,301	16,113	16,082	100%	1,624	90%	82%	1,778	11,953	13,795	87%		
佐賀	夢しずく	14,770	383	-	-	101%	14,611	14,869	14,435	103%	-	-	103%	373	1,091	9,413	12%		
佐賀	さがびより	-	-	-	-	-	15,363	-	15,039	-	-	-	-	834	70	10,453	1%		
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,227	-	14,243	-	-	-	-	351	10	6,403	0%		
長崎	にこまる	15,267	1,765	15,332	100%	-	-	15,294	15,797	97%	432	409%	-	-	3,316	4,912	68%		
長崎	ヒノヒカリ	14,903	1,027	15,047	99%	-	-	14,974	15,476	97%	249	412%	-	-	2,275	3,404	67%		
長崎	コシヒカリ	15,875	378	15,899	100%	-	-	15,919	16,378	97%	105	360%	-	-	1,141	1,388	82%		
熊本	ヒノヒカリ	15,476	500	15,516	100%	101%	15,345	15,315	15,165	101%	565	88%	75%	669	2,903	3,490	83%		
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	15,325	14,932	103%	-	-	-	-	192	282	68%		
熊本	コシヒカリ	16,238	171	16,289	100%	-	-	15,902	15,700	101%	196	87%	-	-	1,808	2,601	70%		
大分	ヒノヒカリ	-	-	15,619	-	-	15,285	15,671	15,636	100%	668	-	-	1,216	5,033	6,491	78%		
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	15,898	15,751	101%	-	-	-	-	705	811	87%		
大分	つや姫	-	-	15,887	-	-	-	15,912	-	-	378	-	-	-	1,500	-	-		
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,946	15,458	103%	-	-	-	-	3,180	3,445	92%		
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,860	16,013	99%	-	-	-	-	887	2,378	37%		
鹿児島	ヒノヒカリ	16,595	185	16,438	101%	99%	16,726	16,342	16,128	101%	198	93%	152%	122	1,405	2,453	57%		
鹿児島	あきはなみ	-	-	-	-	-	-	17,042	16,940	101%	-	-	-	-	996	718	139%		
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	16,670	16,307	102%	-	-	-	-	1,526	1,353	113%		
全銘柄平均価格、合計数量		15,775	131,480	15,749	100%	100%	15,777	15,749	15,688	100%	370,076	36%	86%	152,783	1,904,896	1,861,601	102%		

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税は、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（元年産は速報値）。

7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

(3) 相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和元年産米、産地品種銘柄別）（速報）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地品種銘柄	月別価格									年産平均			
	元年産 元年 9月	元年産 元年 10月	元年産 元年 11月	元年産 元年 12月	元年産 2年 1月	元年産 2年 2月	元年産 2年 3月 ①	元年産 2年 4月 ②	対前月差 ①-②	元年産 出回り～ 2年4月 ③	30年産 出回り～ 元年10月 ④	対前年差 ③-④	
北海道	ななつぼし	15,948	15,790	15,838	15,849	15,954	15,890	15,941	15,838	▲ 103	15,880	15,996	▲ 116
北海道	ゆめひりか	17,115	17,094	16,826	16,901	16,969	16,675	16,413	16,643	+ 230	16,813	16,266	+ 547
北海道	きらら397	14,891	15,419	15,340	15,495	15,666	15,394	15,343	15,377	+ 34	15,442	15,527	▲ 85
青森	まっしぐら	14,605	14,482	14,747	14,701	14,665	15,036	15,022	14,726	▲ 296	14,807	14,758	+ 49
青森	つがるロマン	15,053	14,870	15,097	15,151	15,038	15,083	15,021	15,399	+ 378	15,057	15,075	▲ 18
岩手	ひとめぼれ	15,459	15,347	15,466	15,217	15,399	15,523	15,539	15,352	▲ 187	15,386	15,337	+ 49
岩手	あきたこまち	15,185	15,246	15,205	15,312	15,199	15,270	15,317	15,338	+ 21	15,251	15,255	▲ 4
岩手	銀河のしずく	16,164	16,381	16,382	16,381	16,162	16,109	16,263	-	-	16,258	-	-
宮城	ひとめぼれ	15,653	15,601	15,610	15,513	15,502	15,515	15,555	15,477	▲ 78	15,526	15,535	▲ 9
宮城	つや姫	15,676	15,948	15,908	15,968	16,037	15,946	15,914	15,641	▲ 273	15,896	15,822	+ 74
宮城	ササニシキ	15,576	15,852	15,825	15,871	15,968	15,741	15,832	15,627	▲ 205	15,786	15,767	+ 19
秋田	あきたこまち	15,814	15,851	15,832	15,855	15,879	15,896	15,853	15,861	+ 8	15,839	15,843	▲ 4
秋田	めんこいな	-	14,520	14,299	14,471	14,884	15,032	14,559	14,859	+ 300	14,613	14,784	▲ 171
秋田	ひとめぼれ	-	15,132	15,133	15,211	15,268	15,284	15,281	15,383	+ 102	15,268	15,433	▲ 165
山形	はえぬき	15,304	15,466	15,496	15,370	15,627	15,683	15,249	15,338	+ 89	15,450	15,407	+ 43
山形	つや姫	18,674	18,520	18,555	18,631	18,642	18,802	18,384	18,749	+ 365	18,575	18,347	+ 228
山形	ひとめぼれ	15,419	16,674	15,569	15,537	15,830	15,754	16,079	15,751	▲ 328	16,316	15,970	+ 346
福島	コシヒカリ（中通り）	-	15,170	15,082	15,417	15,723	15,290	15,041	15,449	+ 408	15,405	15,463	▲ 58
福島	コシヒカリ（会津）	-	16,149	15,886	15,580	16,125	15,737	16,219	15,425	▲ 794	15,950	15,528	+ 422
福島	コシヒカリ（浜通り）	-	15,327	15,109	14,853	15,122	15,070	15,008	-	-	15,008	15,096	▲ 88
福島	ひとめぼれ	-	14,806	14,755	14,699	15,260	14,749	14,949	14,717	▲ 232	14,953	14,981	▲ 28
福島	天のつぶ	-	14,407	14,253	14,785	14,910	13,886	14,688	14,543	▲ 145	14,561	14,609	▲ 48
茨城	コシヒカリ	15,703	15,787	15,645	15,752	15,732	15,524	15,409	15,637	+ 228	15,659	15,544	+ 115
茨城	あきたこまち	15,484	15,489	15,202	15,426	15,407	15,485	15,486	-	-	15,486	15,108	+ 378
茨城	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	13,396	-	-	13,696	-	-
栃木	コシヒカリ	15,563	15,596	15,649	15,649	15,685	15,536	15,717	15,554	▲ 163	15,655	15,596	+ 59
栃木	あさひの夢	-	14,406	14,836	14,687	14,741	14,930	14,943	14,811	▲ 132	14,881	14,789	+ 92
栃木	とちぎの星	-	14,746	14,833	15,110	14,895	-	15,205	14,536	▲ 669	15,008	-	-
群馬	あさひの夢	-	13,395	15,197	-	14,787	15,412	15,160	-	-	14,936	15,087	▲ 151
群馬	ゆめまつり	-	-	-	14,855	14,824	-	-	-	-	14,876	14,916	▲ 40
埼玉	彩のかがやき	-	14,916	15,033	14,877	14,966	14,999	14,983	-	-	14,945	15,169	▲ 224
埼玉	コシヒカリ	-	15,129	15,184	15,285	15,220	15,362	15,337	-	-	15,260	15,480	▲ 220
埼玉	彩のきずな	-	14,976	14,864	14,914	14,893	14,919	14,943	-	-	14,919	15,170	▲ 251
千葉	コシヒカリ	15,802	15,754	15,724	15,726	15,924	15,912	15,828	15,767	▲ 61	15,778	15,517	+ 261
千葉	ふさこがね	14,829	14,745	14,728	14,640	14,741	14,716	14,765	14,918	+ 153	14,755	14,638	+ 117
千葉	ふさおとめ	14,948	14,905	14,673	14,712	14,854	14,734	14,899	14,771	▲ 128	14,886	14,764	+ 122
山梨	コシヒカリ	-	18,398	18,267	18,369	18,404	18,240	18,452	18,466	+ 14	18,384	18,038	+ 346
長野	コシヒカリ	16,008	16,146	16,130	16,019	15,999	16,050	16,040	-	-	16,036	16,087	▲ 51
長野	あきたこまち	15,308	15,305	15,365	15,405	15,338	15,324	15,307	-	-	15,322	15,264	+ 58
静岡	コシヒカリ	16,054	16,099	16,112	16,054	16,248	16,253	16,246	16,238	▲ 8	16,159	15,971	+ 188
静岡	きぬむすめ	-	15,043	-	-	-	-	-	-	-	15,123	14,951	+ 173
静岡	あいちのかおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,229	14,936	+ 293
新潟	コシヒカリ（一般）	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604	17,239	17,294	17,396	+ 102	17,356	17,042	+ 314
新潟	コシヒカリ（魚沼）	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980	20,973	20,694	21,416	+ 722	20,931	21,147	▲ 216
新潟	コシヒカリ（佐渡）	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199	18,059	18,137	17,951	▲ 186	17,990	17,520	+ 470
新潟	コシヒカリ（岩船）	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101	17,968	18,079	-	-	17,980	17,460	+ 520
新潟	こしいぶき	15,175	15,020	14,850	15,213	15,370	15,272	15,173	15,423	+ 250	15,151	15,100	+ 51
富山	コシヒカリ	16,147	16,179	15,316	16,195	16,012	16,276	15,915	16,093	+ 178	16,002	15,936	+ 66
富山	てんたかく	14,914	14,852	14,717	14,794	14,976	14,854	14,914	14,938	+ 24	14,882	14,750	+ 132
石川	コシヒカリ	16,053	15,875	16,054	15,896	16,147	15,889	15,936	16,220	+ 284	15,952	15,889	+ 63
石川	ゆめみづほ	14,574	14,805	14,812	14,746	14,859	-	14,808	-	-	14,788	14,634	+ 154
福井	コシヒカリ	16,218	16,205	16,237	16,178	16,277	16,321	16,381	16,651	+ 270	16,356	16,145	+ 211
福井	ハナエチゼン	15,135	15,112	15,085	14,967	15,003	15,173	15,017	15,101	+ 84	15,072	14,924	+ 148
福井	あきさかり	-	15,211	15,102	15,014	15,113	15,305	15,165	15,390	+ 225	15,146	-	-
岐阜	ハツシモ	-	15,369	15,643	15,186	15,536	15,405	15,359	15,154	▲ 205	15,381	15,357	+ 24
岐阜	コシヒカリ	15,552	16,520	16,236	16,419	16,252	16,373	16,022	15,981	▲ 41	16,165	15,933	+ 232
岐阜	あさひの夢	-	-	-	-	14,450	14,371	15,256	-	-	14,734	-	-
愛知	あいちのかおり	-	14,725	14,669	14,814	-	-	-	15,087	-	14,783	14,806	▲ 23
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,542	15,410	+ 132
愛知	大地の風	-	-	14,673	-	-	-	-	-	-	14,975	14,970	+ 5
三重	コシヒカリ（一般）	15,606	15,601	15,555	15,502	15,603	15,459	15,602	15,459	▲ 143	15,556	15,390	+ 166
三重	コシヒカリ（伊賀）	15,946	15,887	15,948	15,888	16,001	15,887	15,917	16,265	+ 348	15,954	15,882	+ 72
三重	キヌヒカリ	14,854	-	14,930	14,807	-	14,807	14,807	15,185	+ 378	14,964	14,813	+ 151

(単位：円/玄米60kg税込、玄米ト)

産地品種銘柄	月別価格									年産平均			
	元年産 元年 9月	元年産 元年 10月	元年産 元年 11月	元年産 元年 12月	元年産 2年 1月	元年産 2年 2月	元年産 2年 3月 ①	元年産 2年 4月 ②	対前月差 ①-②	元年産 出回り～ 2年4月 ③	30年産 出回り～ 元年10月 ④	対前年差 ③-④	
滋賀	コシヒカリ	15,868	15,919	15,692	15,862	16,022	15,803	15,819	15,552	▲ 267	15,833	15,646	+ 187
滋賀	キヌヒカリ	14,799	15,050	14,997	14,928	14,940	14,745	14,974	14,844	▲ 130	14,937	14,765	+ 172
滋賀	みずかがみ	15,752	15,842	16,385	15,793	15,904	15,555	15,759	16,110	+ 351	15,797	-	-
京都	コシヒカリ	16,204	16,168	16,455	15,966	16,217	16,279	-	16,253	-	16,209	15,788	+ 421
京都	キヌヒカリ	15,340	-	15,141	-	-	14,936	-	14,937	-	15,223	14,910	+ 313
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,560	-
兵庫	コシヒカリ	16,158	16,185	16,228	16,150	16,205	16,191	16,158	16,130	▲ 28	16,179	16,013	+ 166
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	14,696	14,923	14,726	14,912	14,664	14,982	+ 318	14,825	14,786	+ 39
兵庫	キヌヒカリ	-	14,629	14,829	14,972	14,810	14,878	14,645	-	-	14,838	14,823	+ 15
奈良	ヒノヒカリ	-	15,842	15,801	15,853	15,860	15,816	15,646	15,711	+ 65	15,737	15,522	+ 215
鳥取	きぬむすめ	14,638	14,516	14,714	14,973	14,585	14,650	14,714	-	-	14,792	14,682	+ 110
鳥取	コシヒカリ	15,054	15,130	15,281	15,728	15,351	15,196	15,236	-	-	15,493	15,461	+ 32
鳥取	ひとめぼれ	14,726	14,445	14,684	14,897	14,446	14,528	14,557	14,799	+ 242	14,702	14,494	+ 208
島根	コシヒカリ	15,316	-	15,841	16,591	16,617	15,453	16,675	15,933	▲ 742	15,458	15,743	▲ 285
島根	きぬむすめ	14,467	14,763	14,418	15,242	14,632	14,983	14,993	14,709	▲ 284	14,532	14,828	▲ 296
島根	つや姫	15,321	-	-	-	-	-	-	15,233	-	15,246	15,598	▲ 352
岡山	アケボノ	-	-	14,927	14,904	15,037	14,827	14,855	-	-	14,887	14,952	▲ 65
岡山	あきたこまち	15,511	15,499	-	-	15,433	15,584	15,507	15,239	▲ 268	15,469	15,060	+ 409
岡山	ヒノヒカリ	-	15,527	15,389	15,551	15,534	14,981	15,430	15,855	+ 425	15,418	15,276	+ 142
広島	コシヒカリ	16,017	15,983	15,446	15,365	15,318	15,333	15,259	15,262	+ 3	15,535	15,407	+ 128
広島	あきさかり	14,922	14,839	14,621	14,470	14,636	14,602	14,620	14,610	▲ 10	14,671	14,458	+ 213
広島	あきろまん	-	14,902	14,742	14,808	-	-	14,713	-	-	14,754	14,254	+ 500
山口	コシヒカリ	15,468	15,551	15,566	15,485	15,437	15,429	15,538	15,546	+ 8	15,509	15,265	+ 244
山口	ひとめぼれ	14,519	14,589	14,589	14,548	14,819	14,777	14,602	14,549	▲ 53	14,628	14,406	+ 222
山口	ヒノヒカリ	14,574	14,547	14,641	14,538	14,630	14,680	14,745	14,619	▲ 126	14,618	14,405	+ 213
徳島	コシヒカリ	15,754	15,768	-	15,768	15,768	-	15,768	15,768	+ 0	15,757	15,861	▲ 104
徳島	キヌヒカリ	15,336	-	15,336	-	15,336	-	15,336	-	-	15,336	15,102	+ 234
香川	コシヒカリ	15,263	15,279	15,322	15,280	15,278	15,293	15,280	15,289	+ 9	15,289	15,251	+ 38
香川	ヒノヒカリ	-	14,823	14,701	14,833	14,823	-	14,681	14,801	+ 120	14,776	14,785	▲ 9
香川	おいでまい	-	15,379	15,423	15,379	15,397	15,418	15,405	15,334	▲ 71	15,396	15,368	+ 28
愛媛	コシヒカリ	15,736	15,545	15,527	15,457	15,524	15,552	15,528	15,556	+ 28	15,584	15,542	+ 42
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	15,065	-	-	-	-	-	-	15,066	15,182	▲ 116
愛媛	あきたこまち	15,000	14,910	-	-	-	-	-	-	-	14,930	14,925	+ 5
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,920	15,171	▲ 251
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,790	-	-	-	14,541	14,358	+ 183
福岡	夢つくし	16,393	16,291	16,196	16,186	16,193	16,265	16,278	16,385	+ 107	16,305	16,265	+ 40
福岡	ヒノヒカリ	-	15,523	15,381	15,502	15,532	15,147	15,590	15,622	+ 32	15,420	15,434	▲ 14
福岡	元気つくし	16,474	16,223	16,091	15,880	16,171	16,180	16,230	16,318	+ 88	16,113	16,082	+ 31
佐賀	夢しずく	-	15,133	-	14,838	14,783	14,897	-	14,770	-	14,869	14,435	+ 434
佐賀	さがびより	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,039	-
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,243	-
長崎	にこまる	-	-	15,291	15,332	15,342	15,302	15,332	15,267	▲ 65	15,294	15,797	▲ 503
長崎	ヒノヒカリ	-	15,047	14,992	15,034	15,025	15,040	15,047	14,903	▲ 144	14,974	15,476	▲ 502
長崎	コシヒカリ	15,784	-	-	-	-	-	15,899	15,875	▲ 24	15,919	16,378	▲ 459
熊本	ヒノヒカリ	-	14,770	15,296	15,337	15,079	15,392	15,516	15,476	▲ 40	15,315	15,165	+ 150
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,325	14,932	+ 393
熊本	コシヒカリ	-	16,153	15,791	-	-	-	16,289	16,238	▲ 51	15,902	15,700	+ 202
大分	ヒノヒカリ	-	15,517	15,720	15,762	15,630	15,704	15,619	-	-	15,671	15,636	+ 35
大分	ひとめぼれ	-	15,850	15,877	-	-	-	-	-	-	15,898	15,751	+ 147
大分	つや姫	15,725	16,152	-	-	15,941	-	15,887	-	-	15,912	-	-
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,946	15,458	+ 488
宮崎	ヒノヒカリ	-	15,725	-	-	-	15,914	-	-	-	15,860	16,013	▲ 153
鹿児島	ヒノヒカリ	-	15,723	16,275	-	16,527	16,674	16,438	16,595	+ 157	16,342	16,128	+ 214
鹿児島	あきほなみ	-	-	16,153	-	-	17,404	-	-	-	17,042	16,940	+ 102
鹿児島	コシヒカリ	16,902	-	-	-	-	-	-	-	-	16,670	16,307	+ 363
全銘柄平均		15,819	15,733	15,690	15,745	15,824	15,773	15,749	15,775	+ 26	15,749	15,688	+ 61

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税は、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の取引状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（元年産は速報値）。

7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

## 2 スポット価格の状況（日本コメ市場株式会社）

日本コメ市場株式会社の取引概要につきましては、以下のURLから御覧いただけます。  
【 <https://www.nihonkomeshiyjo.co.jp/> 】

○ スポット取引は、相当期間にわたり安定的に行う相対取引等と性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。

### 【令和元年産】

（関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg）

産地銘柄		令和元年 8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
青森まっしぐら	取引会				14,000									
青森つがるロマン	随時				14,243									
宮城ひとめぼれ	随時									14,050				
秋田あきたこまち	随時		15,010	14,832	14,632	14,900	14,987	14,834	14,350	14,259				
	取引会		15,019		14,879									
福島天のつぶ	取引会						14,183							
茨城コシヒカリ	随時			14,500										
	取引会				14,550									
栃木コシヒカリ	随時					14,666	14,657			13,780				
栃木とちぎの星	取引会						13,950							
栃木あさひの夢	取引会				13,769									
千葉コシヒカリ	取引会	14,750					14,600							
千葉ふさおとめ	取引会	14,088	14,015											
千葉ふさこがね	取引会	14,024	13,950											
新潟コシヒカリ（一般）	随時		16,794				16,726							
	取引会		16,755			16,650	16,747							

### 【平成30年産】

（関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg）

産地銘柄		平成30年 8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	4月	令和元年 5月	6月	7月	8月
北海道ななつぼし	取引会						15,750		15,500					
北海道ゆめびりか	取引会		16,113											
北海道きらら397	随時						14,975							
青森つがるロマン	随時			14,000										
宮城ひとめぼれ	随時								14,850			15,121		
	取引会										15,030			
秋田あきたこまち	随時		14,693	14,638	15,072	15,140		15,102	14,792	15,147		17,060	18,122	
	取引会		14,690		15,055		15,200		14,816			15,475	18,245	
福島コシヒカリ（中通）	随時					14,660					14,782			
	取引会										14,885			
福島ひとめぼれ	取引会						14,550						14,800	
茨城コシヒカリ	随時		14,571	14,581	14,613		14,770				14,613		15,016	
	取引会	14,220	14,470						14,495		14,600		14,981	14,895
茨城あきたこまち	取引会		13,862											
栃木コシヒカリ	随時			14,260	14,619	14,800							15,083	
栃木あさひの夢	取引会				13,671									
群馬あさひの夢	取引会								13,920					
千葉コシヒカリ	取引会	14,226			14,985		14,914							
千葉ふさおとめ	取引会	13,700											14,200	
千葉ふさこがね	随時		16,493		14,014								14,200	
	取引会		16,500		17,607	17,893	18,234		18,930		20,047		19,237	
新潟コシヒカリ（一般）	随時		16,493		17,649	17,893	18,234		18,930		20,047		19,237	
	取引会		16,500		17,607	17,893	18,234		18,950		20,350		19,500	17,268

出典：日本コメ市場株式会社HP

注1：日本コメ市場（随時）の価格は、随時取引（取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引）の下期（16日～月末分）。ただし、下期が公表されていない場合は上期の価格で、関東到着基準、1等、包装代込の価格。

注2：日本コメ市場（取引会）の価格は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において日本コメ市場、クリスタルライスの共同で開催される取引会での成約価格（取引数量により加重平均）であり、関東到着基準、1等、包装代込みの価格。

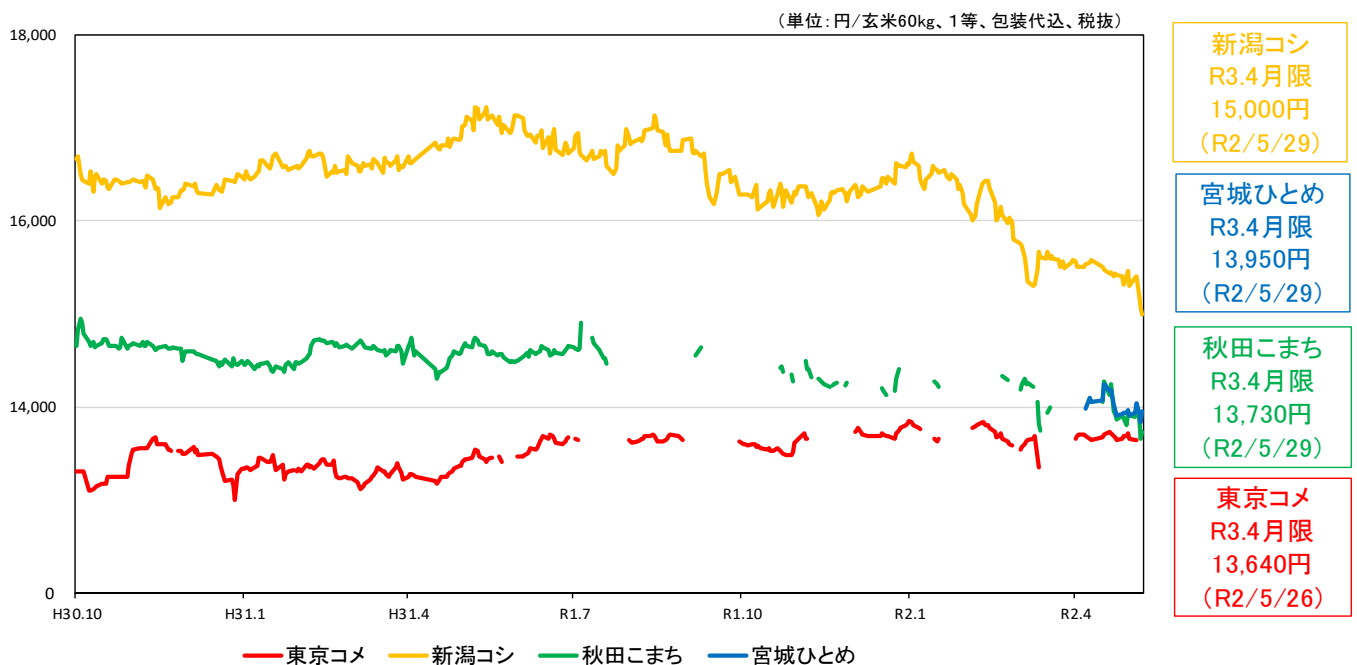


### 3 米の先物取引価格の推移

米の先物取引の情報については、農林水産省ホームページの「食料産業局」の分野別分類「商品先物取引」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/index.html> 】

- 期先限月の終値（1日の最終約定値段）は、  
東京コメが令和3年4月限13,640円（令和2年5月26日）、  
新潟コシが令和3年4月限15,000円（令和2年5月29日）、  
秋田こまちが令和3年4月限13,730円（令和2年5月29日）、  
宮城ひとめが令和3年4月限13,950円（令和2年5月29日） となっている。

#### 価格の推移(期先限月の終値)



出典: 大阪堂島商品取引所

注1: 商品先物取引とは、将来の一定期日に一定の商品を売買することを約束して、その価格を現時点で決める取引。

注2: 平成30年10月22日から令和2年5月29日までの価格の推移である。

注3: 東京コメは栃木・群馬あさひの夢、埼玉彩のかがやき、千葉ふさおとめ・ふさこがね、新潟コシは新潟県産コシヒカリ、秋田こまちは秋田県産あきたこまち、宮城ひとめは宮城県産ひとめぼれを標準品とした取引価格。いずれも1等、消費税抜き、運賃及び包装代を含む。

注4: 期先限月とは、現物受渡や売買取引の期限が、その時点から最も先となる月。

注5: 令和2年4月21日から、「秋田こまち17(既存の秋田こまちを小口化)」と「宮城ひとめ18」が新商品として追加。「秋田こまち17」を秋田こまち、「宮城ひとめ18」を宮城ひとめとして記載。

注6: 秋田こまちは、令和2年4月20日までが「秋田こまち(既存の秋田こまち)」、令和2年4月21日以降が「秋田こまち17」の価格の推移。

## 4 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和2年5月分)

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

【 <https://www.komenet.jp/> 】※4月分の調査は、中止となっております。

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和2年5月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は対前回調査比▲1ポイント、見通し(向こう3ヶ月)判断は±0ポイント。
- 米価水準の現状判断は対前回調査比 ▲6ポイント、見通し(向こう3ヶ月)判断は ▲4ポイント。

### 1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

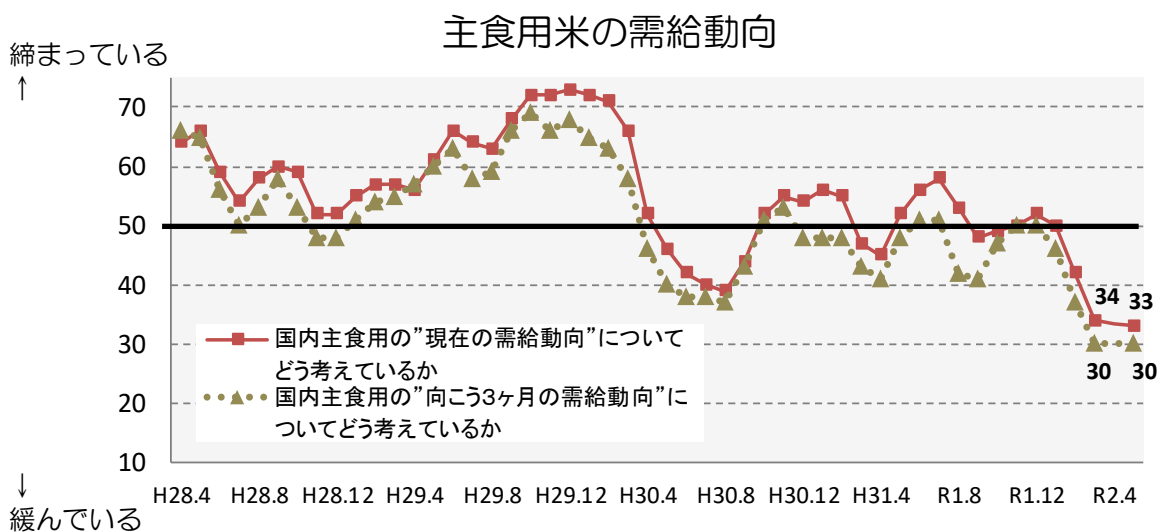
#### ① 主食用米の需給動向

(ア) 現状判断D I

前回からの増減 ▲1 (今月の数値 33)

(イ) 見通し判断D I (向こう3ヶ月)

前回からの増減 ±0 (今月の数値 30)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

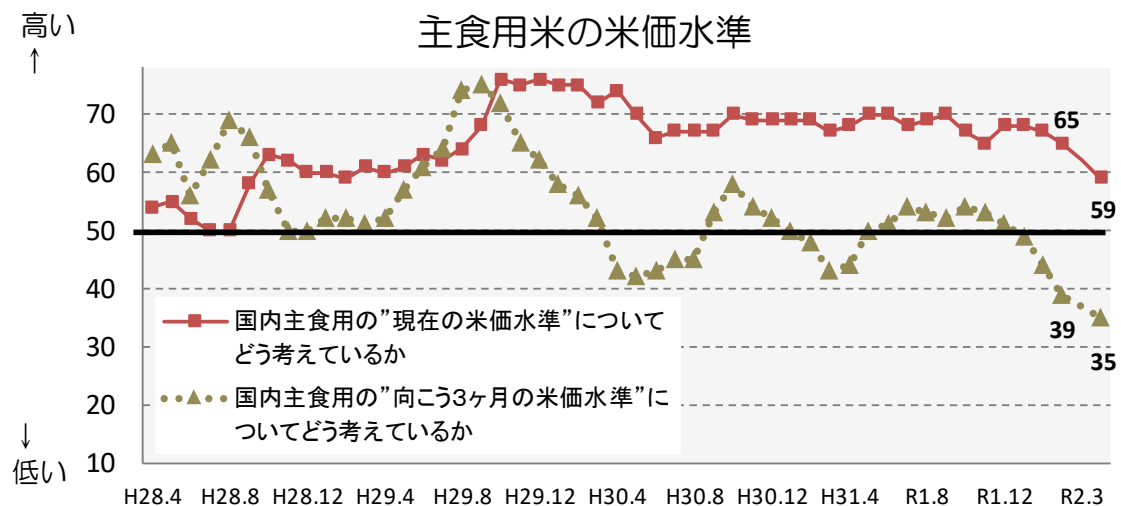
#### ② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断D I

前回からの増減 ▲6 (今月の数値 59)

(イ) 見通し判断D I (向こう3ヶ月)

前回からの増減 ▲4 (今月の数値 35)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。



## 2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

### ①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

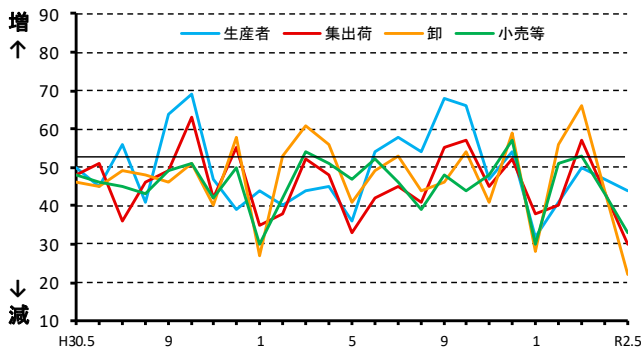
##### a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 6	(今月の数値	4 4)
集出荷	: 前回からの増減	▲ 27	(今月の数値	3 0)
卸	: 前回からの増減	▲ 44	(今月の数値	2 2)
小売等	: 前回からの増減	▲ 20	(今月の数値	3 3)

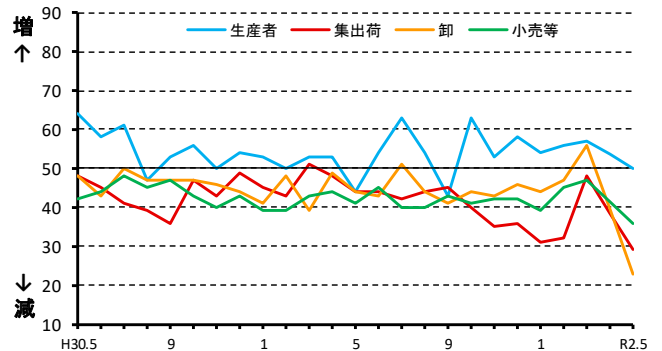
##### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 7	(今月の数値	5 0)
集出荷	: 前回からの増減	▲ 19	(今月の数値	2 9)
卸	: 前回からの増減	▲ 33	(今月の数値	2 3)
小売等	: 前回からの増減	▲ 11	(今月の数値	3 6)

#### ①-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、"先月と比較"するといかがですか。



#### ①-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



#### (イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

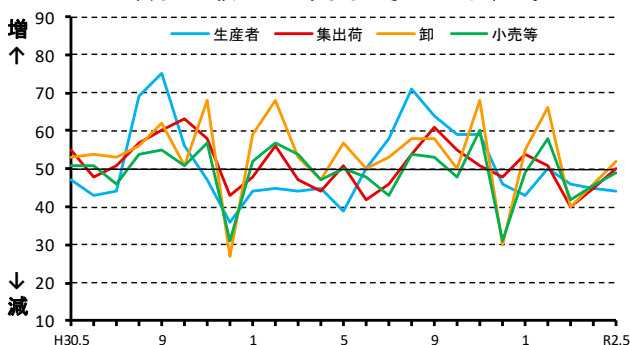
##### a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 2	(今月の数値	4 4)
集出荷	: 前回からの増減	+10	(今月の数値	5 0)
卸	: 前回からの増減	+12	(今月の数値	5 2)
小売等	: 前回からの増減	+7	(今月の数値	4 9)

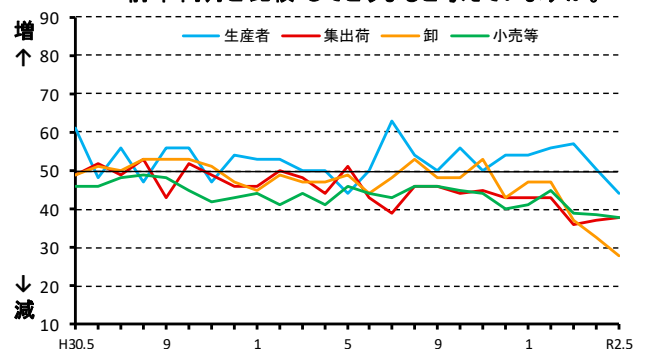
##### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 13	(今月の数値	4 4)
集出荷	: 前回からの増減	+2	(今月の数値	3 8)
卸	: 前回からの増減	▲ 9	(今月の数値	2 8)
小売等	: 前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	3 8)

#### ①-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



#### ①-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



## ②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

### (ア) 今月の価格に関する現状判断D I

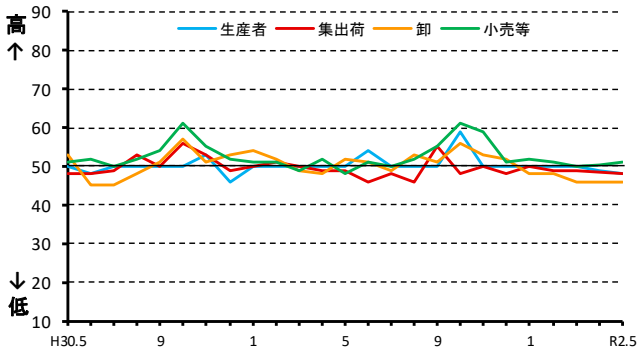
#### a. 先月との比較

生産者	： 前回からの増減	▲ 2	( 今月の数値	4 8 )
集出荷	： 前回からの増減	▲ 1	( 今月の数値	4 8 )
卸	： 前回からの増減	± 0	( 今月の数値	4 6 )
小売等	： 前回からの増減	+ 1	( 今月の数値	5 1 )

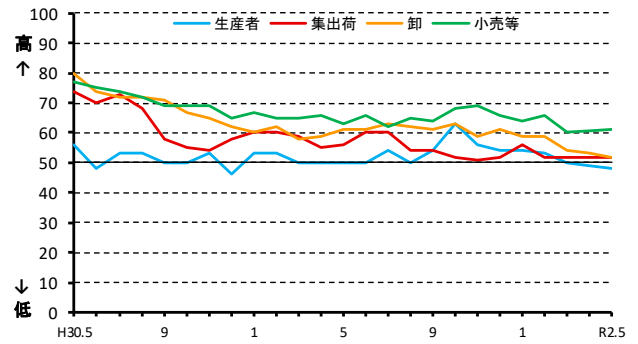
#### b. 前年同月との比較

生産者	： 前回からの増減	▲ 2	( 今月の数値	4 8 )
集出荷	： 前回からの増減	± 0	( 今月の数値	5 2 )
卸	： 前回からの増減	▲ 2	( 今月の数値	5 2 )
小売等	： 前回からの増減	+ 1	( 今月の数値	6 1 )

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、  
"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、  
"前年同月と比較"するといかがですか。



### (イ) 来月の価格に関する見通しD I

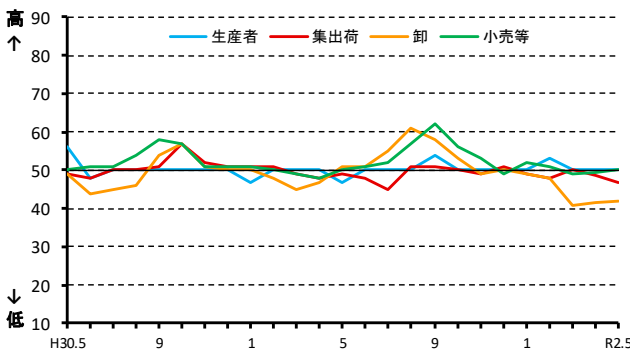
#### a. 今月との比較

生産者	： 前回からの増減	± 0	( 今月の数値	5 0 )
集出荷	： 前回からの増減	▲ 3	( 今月の数値	4 7 )
卸	： 前回からの増減	+ 1	( 今月の数値	4 2 )
小売等	： 前回からの増減	+ 1	( 今月の数値	5 0 )

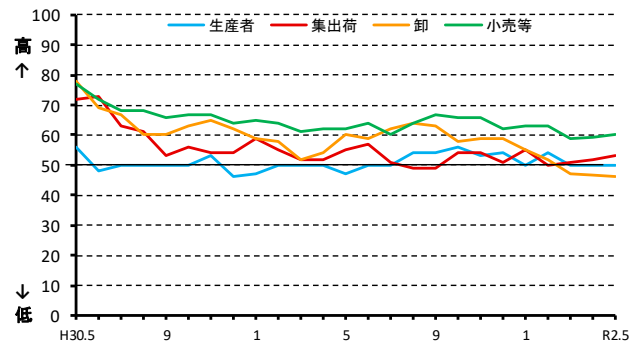
#### b. 前年同月との比較

生産者	： 前回からの増減	± 0	( 今月の数値	5 0 )
集出荷	： 前回からの増減	+ 2	( 今月の数値	5 3 )
卸	： 前回からの増減	▲ 1	( 今月の数値	4 6 )
小売等	： 前回からの増減	+ 1	( 今月の数値	6 0 )

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、  
"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、  
"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



### ③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来) 多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来) 少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

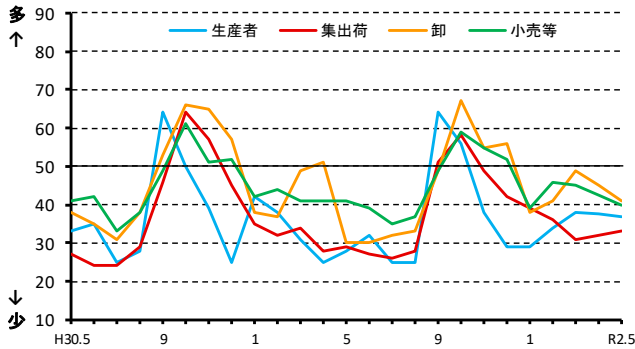
##### a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 1 (今月の数値 37)  
 集出荷：前回からの増減 + 2 (今月の数値 33)  
 卸：前回からの増減 ▲ 8 (今月の数値 41)  
 小売等：前回からの増減 ▲ 5 (今月の数値 40)

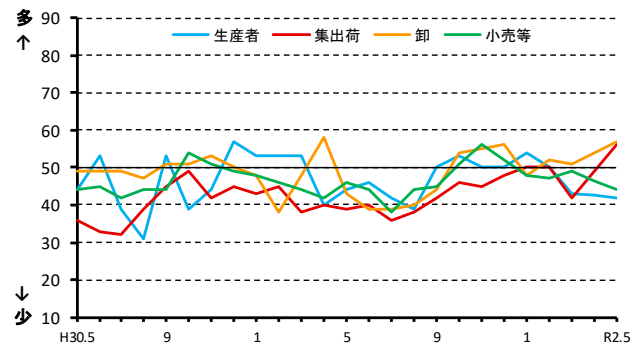
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 1 (今月の数値 42)  
 集出荷：前回からの増減 +14 (今月の数値 56)  
 卸：前回からの増減 + 6 (今月の数値 57)  
 小売等：前回からの増減 ▲ 5 (今月の数値 44)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



#### (イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

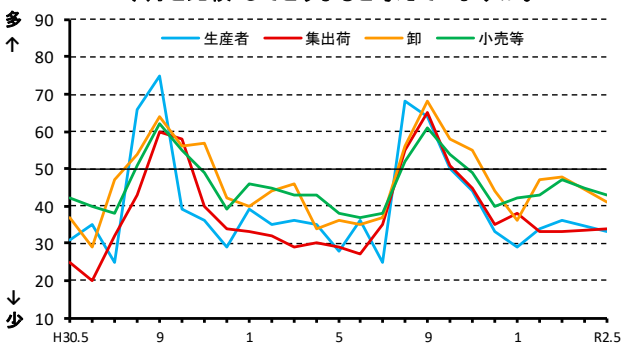
##### a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 33)  
 集出荷：前回からの増減 + 1 (今月の数値 34)  
 卸：前回からの増減 ▲ 7 (今月の数値 41)  
 小売等：前回からの増減 ▲ 4 (今月の数値 43)

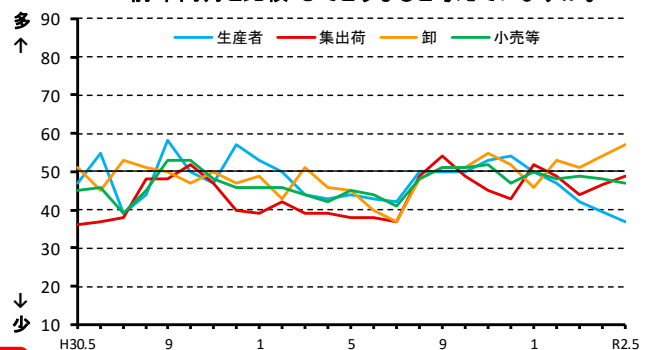
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 5 (今月の数値 37)  
 集出荷：前回からの増減 + 5 (今月の数値 49)  
 卸：前回からの増減 + 6 (今月の数値 57)  
 小売等：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 47)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他		作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
H30.5	1%	19%	6%	61%	12%	3%	0%	R1.5	4%	21%	4%	55%	12%	3%	0%
H30.6	2%	17%	4%	61%	13%	5%	0%	R1.6	4%	20%	5%	55%	6%	3%	1%
H30.7	9%	16%	5%	51%	15%	4%	1%	R1.7	14%	11%	4%	50%	6%	5%	1%
H30.8	12%	12%	4%	53%	11%	4%	1%	R1.8	17%	13%	7%	45%	8%	4%	1%
H30.9	11%	15%	4%	52%	10%	5%	0%	R1.9	24%	13%	4%	48%	6%	2%	2%
H30.10	20%	9%	2%	51%	12%	6%	0%	R1.10	23%	13%	3%	51%	8%	3%	3%
H30.11	18%	10%	3%	48%	11%	5%	1%	R1.11	18%	11%	3%	50%	13%	1%	1%
H30.12	10%	12%	3%	52%	10%	4%	1%	R1.12	14%	12%	3%	60%	10%	4%	1%
H31.1	12%	14%	4%	54%	12%	4%	0%	R2.1	7%	11%	2%	58%	18%	5%	0%
H31.2	7%	18%	2%	55%	10%	5%	1%	R2.2	3%	16%	4%	51%	19%	4%	2%
H31.3	5%	15%	4%	55%	16%	4%	0%	R2.3	2%	21%	2%	39%	28%	3%	5%
H31.4	5%	15%	4%	57%	18%	4%	0%	R2.4	-	-	-	-	-	-	-
								R2.5	3%	18%	1%	38%	33%	3%	5%

《アンケート方法等》

○調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答

○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の160客体

※米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、5月からアンケート対象事業者の拡充及び入替を行っております。

○有効回答数：126客体

生産者・・・・・・・・・・・・・・・・・・13  
 集出荷業者／団体・・・・・・・・・・27  
 卸売業者（主に主食用米）・・・・30  
 小売業者／中食・外食業者・・・・40  
 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

※「その他」は以下の業者です。

- ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
- ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

# IV 消費の動向

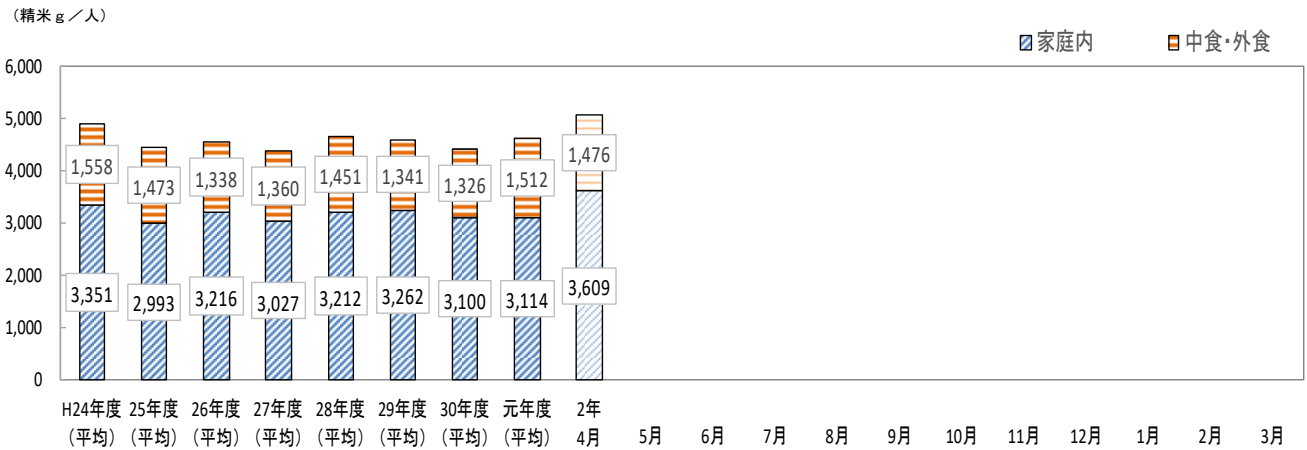
## 1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。  
【 <https://www.komenet.jp/> 】

○ 本調査は、調査実施機関（(株)マクロミル）のモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和2年4月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、前年同月比+3.3%。
- このうち、家庭内での消費量は前年同月比+11.6%、中食・外食では▲12.7%。

### （1）1人1ヵ月当たり精米消費量



(精米g/人、%)

	精米消費量(g)					内訳比率(%)					前年同月比(%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中食	外食	家庭内		中食	外食	家庭内	中食		外食			
平成24年度	4,909	3,351	900	658	100.0	68.3	31.7	18.3	13.4	1.4	4.4	▲4.4	▲3.1	▲6.1	
25年度	4,466	2,993	846	627	100.0	67.0	33.0	18.9	14.0	▲9.0	▲10.7	▲5.5	▲6.0	▲4.7	
26年度	4,554	3,216	758	580	100.0	70.6	29.4	16.6	12.7	2.0	7.5	▲9.2	▲10.4	▲7.5	
27年度	4,386	3,027	793	567	100.0	69.0	31.0	18.1	12.9	▲3.7	▲5.9	1.6	4.6	▲2.2	
28年度	4,663	3,212	852	599	100.0	68.9	31.1	18.3	12.8	6.3	6.1	6.7	7.4	5.6	
29年度	4,603	3,262	777	564	100.0	70.9	29.1	16.9	12.3	▲1.3	1.6	▲7.6	▲8.8	▲5.8	
30年度	4,426	3,100	782	544	100.0	70.0	30.0	17.7	12.3	▲3.8	▲5.0	▲1.1	0.6	▲3.5	
令和元年度	4,626	3,114	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3	
令和2年 4月	5,085	3,609	1,095	382	100.0	71.0	29.0	21.5	7.5	3.3	11.6	▲12.7	11.8	▲46.2	

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和2年4月分の有効調査世帯数は2,321世帯。

2：平成24～令和元年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成22年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。



- ・ 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- ・ 精米購入経路別の購入単価は、「インターネットショップ」が最も高く、次いで「米穀専門店」、「生協」の順となっている※。  
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- ・ 令和2年4月の家庭内の月末在庫数量は、7.1kgとなっている。

## ② 精米購入時の動向

### (ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他
平成25年度	0.7	47.4	3.8	2.8	0.3	7.1	1.6	3.8	1.8	6.8	10.0	20.8	1.6
平成26年度	1.2	48.7	4.1	2.4	0.2	8.2	1.5	3.5	2.0	6.7	8.7	19.5	2.6
平成27年度	1.8	48.1	3.7	2.5	0.2	7.8	1.0	3.7	1.5	5.2	9.7	20.3	2.6
平成28年度	1.5	49.7	3.7	2.8	0.5	8.1	1.5	2.7	1.8	6.2	9.6	17.2	3.2
平成29年度	1.4	49.4	4.3	3.1	0.3	6.9	1.6	2.8	2.0	7.1	10.0	16.2	2.5
平成30年度	1.4	52.7	4.8	2.8	0.2	6.5	1.2	2.7	2.2	6.0	9.8	14.8	2.3
令和元年度	1.0	50.1	5.9	3.2	0.2	5.9	1.3	2.4	1.0	5.9	8.1	17.8	3.4
令和2年4月	0.5	52.5	5.2	4.1	0.1	6.3	1.5	2.4	0.9	4.3	10.0	13.3	5.2

- 注：1 平成25～令和元年度は各年4月から翌年3月までの平均値。  
2 令和2年4月分の有効調査世帯数は1422世帯。

### (イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	(生協)店舗・共同購入	(農協)店舗・共同購入	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和元年度	618	399	355	323	※545	424	477	473	434	373	494	-
令和2年4月	※422	383	409	387	※506	445	385	456	※427	387	514	2,321

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。  
2 購入単価は消費税を除く本体価格である。  
3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。  
4 令和元年度は4月から翌年3月までの平均値である。

### (ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
平成26年度	月末在庫数量	6.8	6.8	6.5	6.3	6.5	6.8	7.3	7.5	7.8	7.1	6.8	6.6	6.9	3.0
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	-
27年度	月末在庫数量	6.0	6.2	6.2	6.3	6.4	6.6	6.9	7.1	7.3	7.1	6.8	6.6	6.6	▲4.3
	平均世帯人員	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.41	2.41	2.40	2.41	2.41	2.41	2.40	-
28年度	月末在庫数量	6.5	6.4	6.2	6.2	6.2	6.2	6.7	7.0	7.7	7.5	6.7	6.6	6.7	1.5
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	-
29年度	月末在庫数量	6.1	6.2	5.9	6.0	6.0	6.1	6.7	6.8	7.0	6.9	6.4	6.4	6.4	▲4.5
	平均世帯人員	2.33	2.32	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	-
30年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.0	5.8	6.1	6.5	6.6	6.9	7.2	6.6	6.4	6.4	6.4	0.0
	平均世帯人員	2.32	2.32	2.32	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	-
令和元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1												7.1	14.5
	平均世帯人員	2.33												2.33	-

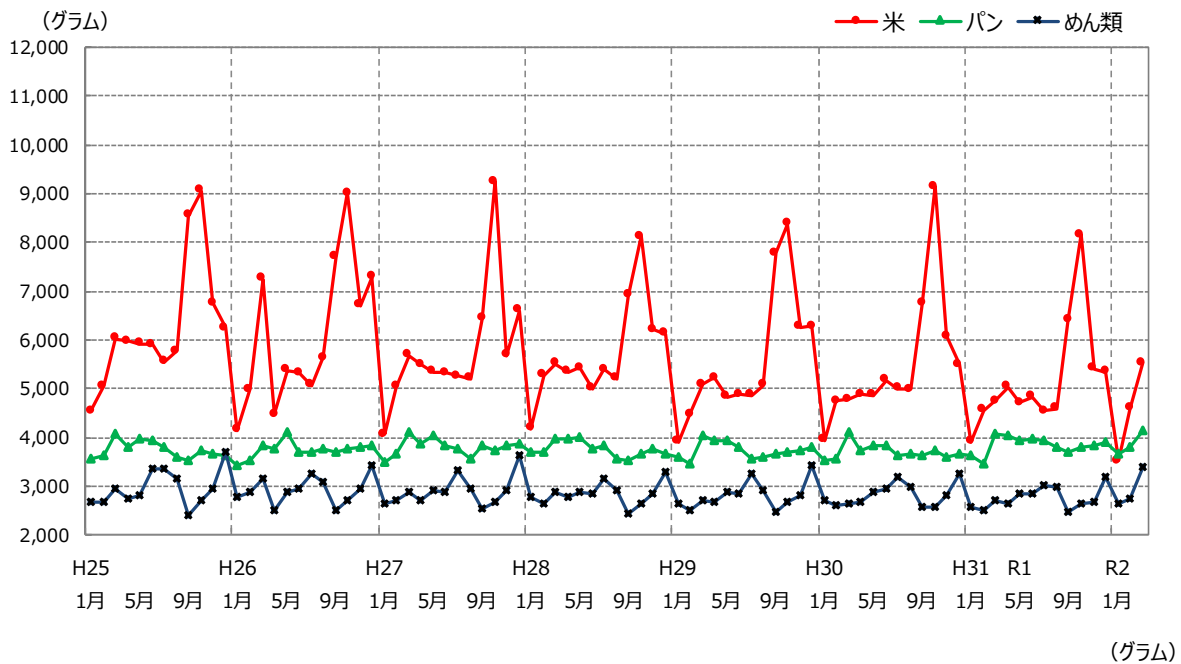
- 注：1 地域ごとの世帯人員構成比が平成26～28年度はH22国勢調査、平成29～令和元年度はH27国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。  
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

## 2 購入数量の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和2年3月の米の購入数量は、対前年同月比+16.9%の5.5kg、パンは+2.2%の4.2kg、めん類は+24.3%の3.4kg。

### 1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



	米		パン		めん類	
	購入数量	前年(同月)比	購入数量	前年(同月)比	購入数量	前年(同月)比
平成25年	75,170	95.4%	44,927	100.3%	35,560	99.3%
26年	73,050	97.2%	44,926	100.0%	35,176	98.9%
27年	69,510	95.2%	45,676	101.7%	34,753	98.8%
28年	68,740	98.9%	45,099	98.7%	34,192	98.4%
29年	67,270	97.9%	44,840	99.4%	33,934	99.2%
30年	65,750	97.7%	44,526	99.3%	33,867	99.8%
令和元年	62,200	94.6%	46,011	103.3%	33,169	97.9%
令和2年 1月	3,520	90.0%	3,652	100.7%	2,629	102.0%
2月	4,600	100.9%	3,789	109.7%	2,751	109.5%
3月	5,540	116.9%	4,157	102.2%	3,382	124.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

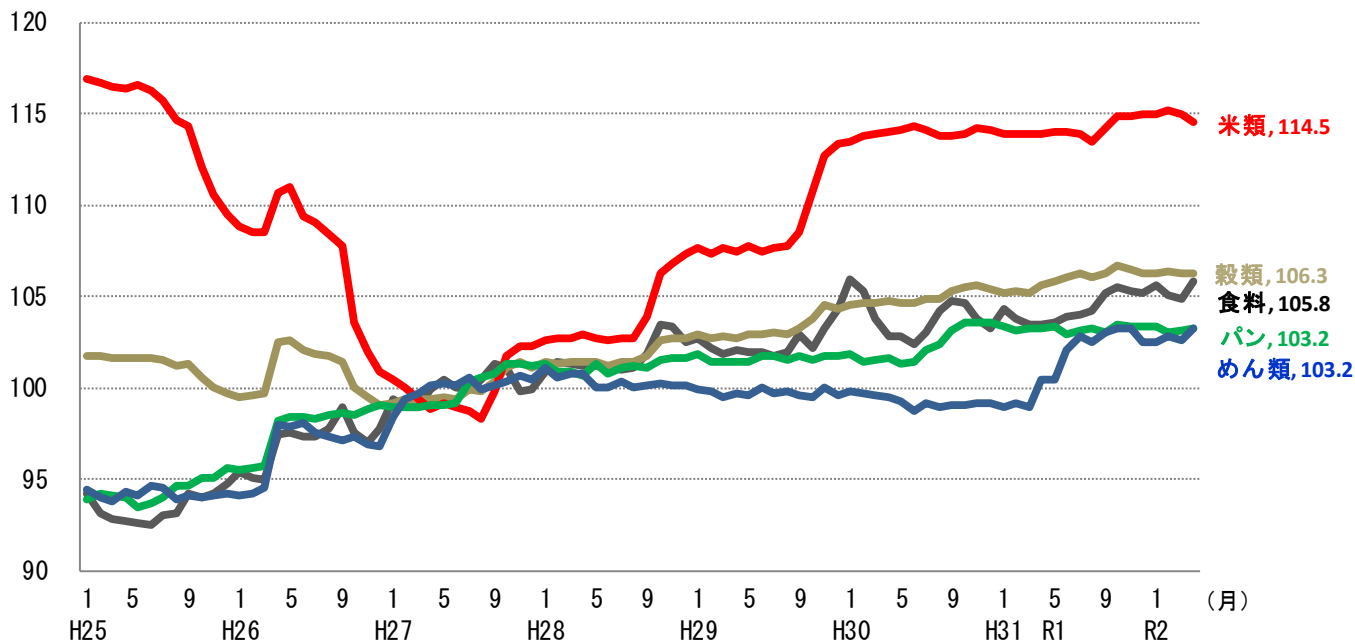
注1：平成25～令和元年は年間の購入数量・対前年比、令和2年3月は月間の購入数量・対前年同月比である。

注2：米は精米ベースである。



### 3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数によると、令和2年4月の米類の指数は対前年同月比 +0.5%の114.5ポイント。



(平成27年=100、指数)

	食料		穀類		米類		うるち米		パン	めん類		
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		
平成25年(平均)	93.4	▲0.1%	101.2	▲0.5%	114.6	2.0%	115.7	2.1%	94.4	▲1.9%	94.2	▲1.7%
26年(平均)	97.0	3.8%	100.8	▲0.4%	107.4	▲6.3%	107.9	▲6.8%	97.8	3.6%	96.6	2.6%
27年(平均)	100.0	3.1%	100.0	▲0.8%	100.0	▲6.9%	100.0	▲7.3%	100.0	2.2%	100.0	3.5%
28年(平均)	101.7	1.7%	101.7	1.7%	103.8	3.8%	104.0	4.0%	101.2	1.2%	100.3	0.3%
29年(平均)	102.4	0.7%	103.2	1.5%	108.8	4.8%	109.2	5.1%	101.6	0.4%	99.7	▲0.6%
30年(平均)	103.9	1.4%	104.9	1.7%	114.0	4.7%	114.6	5.0%	102.3	0.7%	99.3	▲0.5%
令和元年(平均)	104.3	0.5%	105.9	0.9%	114.2	0.2%	114.9	0.2%	103.2	0.9%	101.4	2.2%
令和2年 1月	105.6	1.2%	106.2	1.0%	114.9	0.8%	115.6	0.8%	103.3	0.0%	102.5	3.6%
2月	105.1	1.2%	106.4	1.1%	115.2	1.1%	115.8	1.0%	103.0	▲0.1%	102.8	3.6%
3月	104.9	1.4%	106.3	1.0%	114.9	0.9%	115.6	0.9%	103.1	▲0.1%	102.6	3.7%
4月	105.8	2.1%	106.3	0.7%	114.5	0.5%	115.0	0.4%	103.2	0.0%	103.2	2.8%

資料：総務省「消費者物価指数」平成27年基準、品目別価格指数（全国）

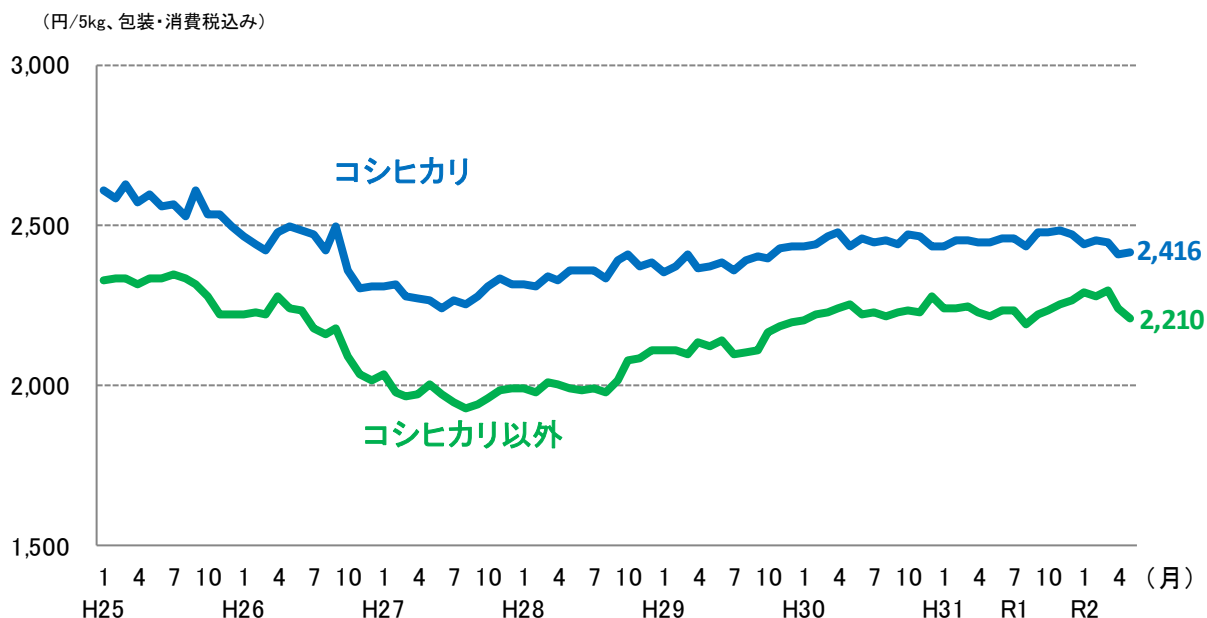
注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

注2：穀類は、米類（うるち米、もち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

注3：平成25年～令和元年のデータは年平均、令和2年1月～4月は月次データである。

## 4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和2年5月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲1.1%の2,416円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲0.3%の2,210円。



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
コシヒカリ	2,567	2,428	2,285	2,355	2,388	2,451	2,457
前年比	▲0.4%	▲5.4%	▲5.9%	3.1%	1.4%	2.6%	0.2%
コシヒカリ以外	2,307	2,173	1,973	2,019	2,132	2,232	2,234
前年比	3.8%	▲5.8%	▲9.2%	2.3%	5.6%	4.7%	0.1%

月次(令和2年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,439	2,455	2,443	2,407	2,416							
前年同月比	0.2%	0.1%	▲0.3%	▲1.5%	▲1.1%							
コシヒカリ以外	2,288	2,279	2,295	2,241	2,210							
前年同月比	2.1%	1.7%	2.3%	0.5%	▲0.3%							

月次(令和元年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,434	2,453	2,451	2,443	2,444	2,460	2,458	2,431	2,475	2,474	2,483	2,472
前年同月比	0.0%	0.6%	▲0.6%	▲1.3%	0.5%	0.0%	0.6%	▲0.9%	1.6%	0.0%	0.7%	1.6%
コシヒカリ以外	2,241	2,242	2,244	2,229	2,216	2,233	2,233	2,191	2,223	2,233	2,252	2,267
前年同月比	1.7%	0.9%	0.7%	▲0.5%	▲1.7%	0.5%	0.2%	▲1.2%	▲0.3%	▲0.1%	1.0%	▲0.4%

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（特売分を除く）。

## 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向

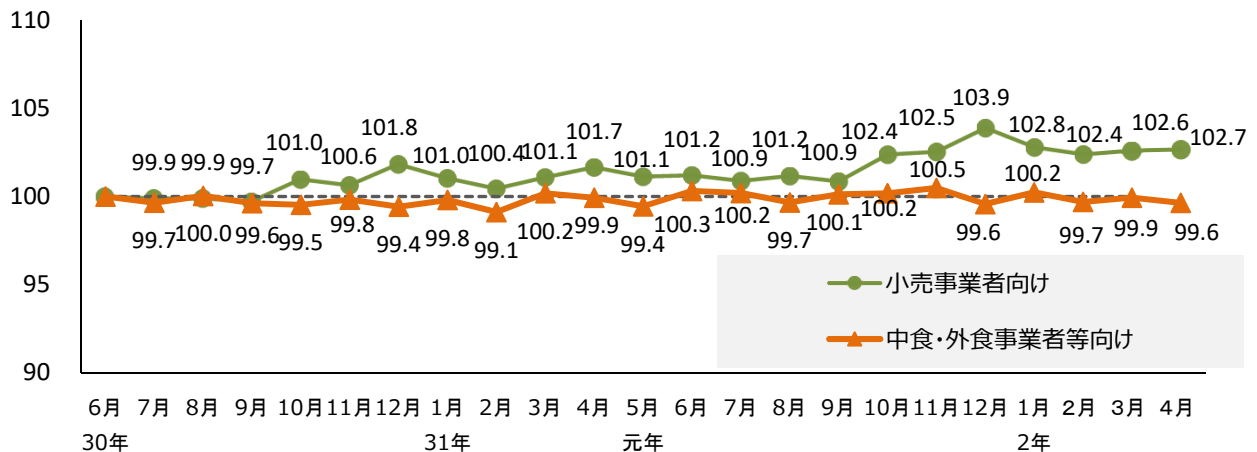
- 令和2年4月の販売数量(前年同月比)は、小売事業者向け110%、中食・外食事業者等向け75%で販売数量は94%。
- 平成30年6月を基準にした令和2年4月の販売価格の値動きは、小売事業者向け102.7、中食・外食事業者等向け99.6。
- 前年同月を基準にした令和2年4月の販売価格の値動きは、小売事業者向け100.3、中食・外食事業者等向け99.7。

### 1 販売数量の動向（前年同月比）

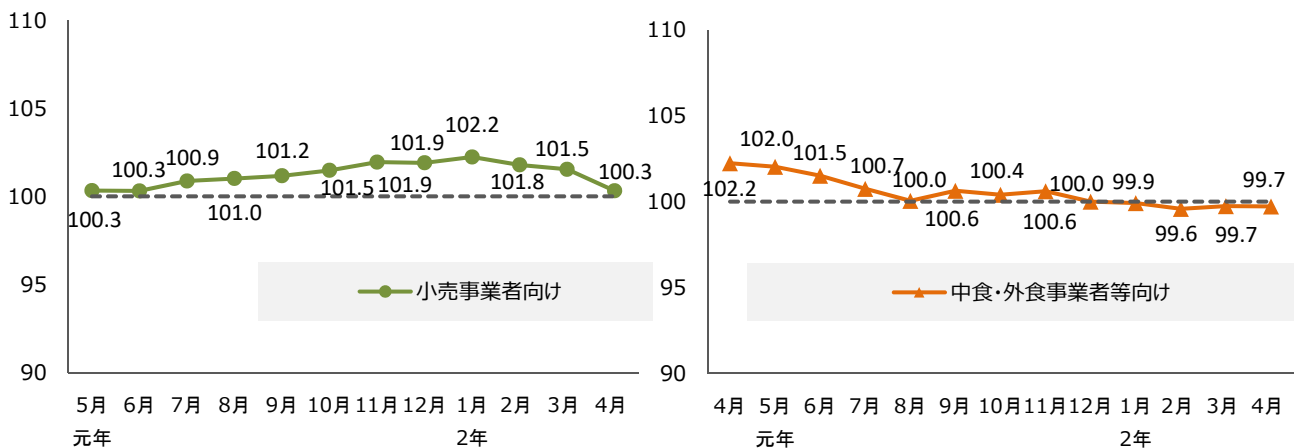
	元年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月
小売事業者向け	94%	99%	96%	101%	97%	99%	99%	101%	110%	124%	110%
中食・外食事業者等向け	104%	100%	100%	97%	98%	95%	97%	98%	99%	89%	75%
販売数量計	99%	99%	98%	99%	97%	97%	98%	100%	105%	108%	94%

注：前月公表分までは、報告者からの対前年比の比率の割合により、整理していたが、今回公表から、販売数量（実数）と対前年の販売数量（実数）との比率としており、実数比較が可能となった元年6月分から数値を精査の上、遡及して整理。

### 2 販売価格の動向（30年6月を基準にした値動き）



### 3 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

## 6 小売価格の推移（POSデータ）

### 主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格														販売数量		
	31年 4月	元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	前月差	前年 同月差	2年 4月	元年10月 ～2年4月
北海道 ななつぼし	2,022	2,015	2,019	1,955	1,956	1,906	1,963	1,968	1,998	1,995	2,009	2,025	2,038	+13	+16	337	2,105
北海道 ゆめびりか	2,257	2,253	2,262	2,266	2,320	2,388	2,395	2,388	2,408	2,416	2,415	2,429	2,455	+26	+198	236	1,475
北海道 きらら397	1,925	1,942	1,915	1,952	1,965	1,876	1,898	1,920	1,952	1,911	1,958	1,968	1,922	▲46	▲3	63	312
北海道 ふっくらりんこ	2,224	2,218	2,209	2,216	2,209	2,212	2,145	2,188	2,180	2,188	2,212	2,209	2,214	+5	▲10	46	283
青森 つがるロマン	1,977	1,968	1,942	1,952	1,939	1,874	1,845	1,857	1,926	1,934	1,912	1,920	1,870	▲49	▲107	27	118
青森 まっしぐら	1,762	1,770	1,771	1,818	1,765	1,783	1,835	1,825	1,824	1,852	1,785	1,819	1,834	+15	+72	20	78
青森 青天の霹靂	2,198	2,199	2,204	2,216	2,146	2,205	2,222	2,250	2,291	2,302	2,324	2,334	2,327	▲7	+129	14	83
岩手 ひとめぼれ	1,926	1,918	1,907	1,935	1,912	1,894	1,995	1,987	1,990	1,969	1,982	2,011	2,003	▲7	+77	117	678
岩手 あきたこまち	1,813	1,820	1,830	1,854	1,851	1,855	1,922	1,836	1,866	1,827	1,824	1,852	1,859	+7	+46	24	137
岩手 銀河のしずく	2,080	2,108	2,038	2,029	2,022	2,205	2,035	2,026	2,009	2,015	1,981	2,087	2,078	▲9	▲2	15	77
宮城 ひとめぼれ	1,926	1,899	1,884	1,904	1,918	1,921	1,954	1,956	1,971	1,944	1,960	1,959	1,952	▲6	+26	180	976
宮城 つや姫	2,086	2,020	1,992	2,054	2,061	2,105	2,099	2,080	2,088	2,052	2,064	2,082	2,078	▲4	▲8	27	138
秋田 あきたこまち	1,965	1,978	1,959	1,935	1,955	1,981	1,987	2,002	2,003	1,986	2,031	2,057	2,048	▲9	+83	228	1,343
秋田 ひとめぼれ	1,885	1,870	1,811	1,828	1,745	1,773	1,749	1,713	1,803	1,838	1,852	1,922	1,912	▲10	+27	23	168
山形 つや姫	2,476	2,467	2,464	2,471	2,472	2,452	2,449	2,423	2,459	2,482	2,529	2,445	2,550	+106	+74	66	428
山形 はえぬき	1,936	1,952	1,921	1,927	1,905	1,980	1,754	1,942	1,917	1,910	1,943	2,002	2,002	+0	+66	45	225
山形 雷若丸	2,072	2,080	2,071	2,007	2,078	2,135	2,107	2,137	2,135	2,070	2,081	2,064	2,046	▲18	▲26	17	102
茨城 コシヒカリ	1,835	1,892	1,899	1,883	1,894	1,892	1,897	1,965	1,979	1,952	1,973	1,961	1,955	▲6	+120	22	139
茨城 あきたこまち	1,906	1,848	1,883	1,869	1,882	1,882	1,894	1,929	1,900	1,877	1,881	1,929	1,970	+41	+64	8	173
栃木 コシヒカリ	2,028	1,963	2,020	1,965	2,045	2,074	1,955	2,025	2,056	2,082	1,950	1,967	2,021	+55	▲7	29	169
栃木 なすひかり	1,869	1,901	1,891	1,891	1,887	1,917	1,933	1,949	1,919	1,858	1,959	1,963	1,945	▲18	+76	13	105
千葉 コシヒカリ	1,931	1,919	1,914	1,943	1,948	1,996	2,023	1,991	2,018	2,033	2,064	2,095	2,095	+1	+164	36	233
千葉 ふさこがね	1,772	1,741	1,683	1,700	1,821	1,871	1,778	1,769	1,791	1,754	1,768	1,809	1,815	+6	+43	24	173
千葉 ふさおとめ	1,809	1,802	1,805	1,810	1,848	1,844	1,843	1,829	1,819	1,851	1,857	1,896	1,906	+10	+97	33	238
新潟 コシヒカリ 一般	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220	2,226	2,222	2,250	2,259	+9	+73	190	1,272
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698	2,750	2,825	2,835	2,828	▲7	+57	41	263
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300	2,278	2,312	2,259	2,357	+98	+52	15	119
新潟 こしいぶき	1,815	1,764	1,809	1,800	1,828	1,844	1,845	1,794	1,796	1,813	1,822	1,865	1,855	▲10	+40	49	346
新潟 新之助	2,396	2,398	2,415	2,427	2,415	2,406	2,477	2,501	2,488	2,422	2,493	2,507	2,496	▲11	+100	14	74
富山 コシヒカリ	2,048	2,052	2,068	2,042	2,062	2,135	2,101	2,060	2,075	2,098	2,135	2,139	2,171	+32	+123	95	668
石川 コシヒカリ	2,068	2,057	2,034	2,028	2,034	2,158	2,085	2,060	2,101	2,047	2,073	2,115	2,085	▲30	+17	90	468
石川 ゆめみづほ	1,954	1,920	1,916	1,956	1,992	1,934	1,923	1,893	1,941	1,908	2,065	2,081	1,891	▲191	▲63	12	74
福井 コシヒカリ	2,066	2,076	1,996	2,018	2,085	2,096	2,010	2,045	2,111	2,085	2,017	2,218	2,104	▲114	+38	23	151
福井 ハナエチゼン	1,847	1,912	1,831	1,897	1,963	1,959	1,931	1,941	1,935	1,928	1,957	1,957	1,949	▲8	+102	17	107
山梨 コシヒカリ	2,312	2,269	2,256	2,313	2,329	2,305	2,293	2,320	2,398	2,299	2,336	2,298	2,342	+44	+30	19	118
長野 コシヒカリ	1,940	1,945	1,914	1,936	1,930	1,899	1,915	1,925	1,933	1,948	1,965	1,998	2,016	+17	+76	50	329
愛知 コシヒカリ	2,060	2,074	2,087	2,086	2,103	2,075	2,099	2,115	2,178	2,162	2,216	2,237	2,216	▲22	+156	12	87
三重 コシヒカリ 一般	2,019	1,982	1,936	1,953	1,894	1,996	1,979	2,022	2,066	1,926	2,050	2,036	2,050	+14	+31	46	257
三重 コシヒカリ 伊賀	2,148	2,092	2,083	2,094	2,142	2,132	2,147	2,151	2,194	2,165	2,175	2,168	2,189	+21	+41	28	174
島根 コシヒカリ	2,016	2,207	2,267	1,919	2,263	2,223	2,237	2,186	2,312	2,251	2,291	2,367	2,322	▲44	+306	8	52
岡山 コシヒカリ	2,022	1,992	1,987	2,024	1,967	2,025	2,016	1,993	2,032	2,003	2,042	2,065	2,080	+16	+58	13	71
愛媛 コシヒカリ	2,043	2,050	2,052	2,072	2,083	2,112	2,089	2,054	2,109	2,072	2,108	2,107	2,118	+11	+75	17	88
福岡 元気つくし	2,120	2,077	2,097	2,106	2,115	2,139	2,090	2,164	2,193	2,190	2,297	2,262	2,246	▲17	+126	11	109
佐賀 さがびより	1,997	1,978	1,969	1,998	1,998	2,001	1,972	2,009	2,015	1,837	1,744	1,666	3,591	+1,925	+1,594	0	23
大分 ヒノヒカリ	1,900	1,922	1,889	1,859	1,894	1,885	1,858	1,877	1,912	1,897	1,896	1,934	2,004	+70	+104	17	108
宮崎 コシヒカリ	1,237	1,181	1,167	1,674	1,944	1,854	1,728	1,557	1,302	1,245	1,290	1,300	1,390	+89	+153	3	18
宮崎 ヒノヒカリ	1,829	1,823	1,830	1,805	1,817	1,798	1,815	1,818	1,825	1,823	1,839	1,831	1,879	+48	+50	20	162
全POS取引平均価格	2,019	2,011	2,006	2,007	2,010	2,014	2,031	2,039	2,079	2,054	2,065	2,080	2,082	+2	+63		
全POS取引数量（t）	3,182	3,074	3,222	3,107	3,303	3,559	2,890	2,732	2,971	2,550	3,223	3,900	3,652	▲248	+470	3,652	21,916

資料：（株）KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,032店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

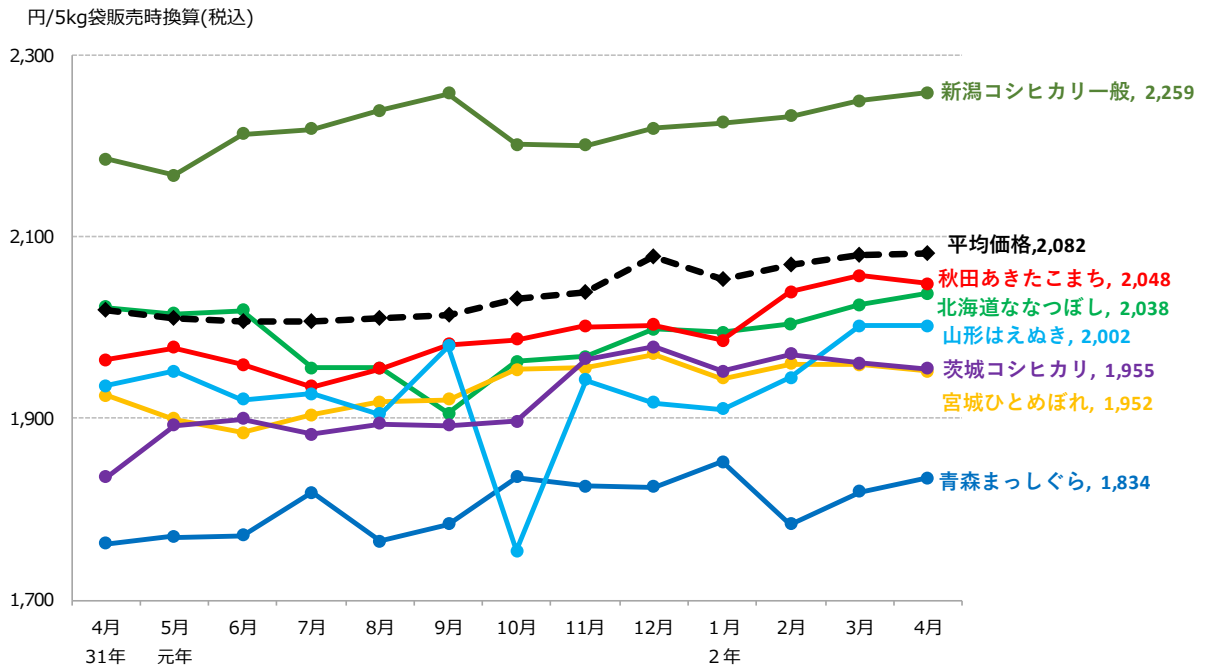
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和2年4月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月比+2円(+0.0%)、対前年同月比+63円(+3.1%)の2,082円。



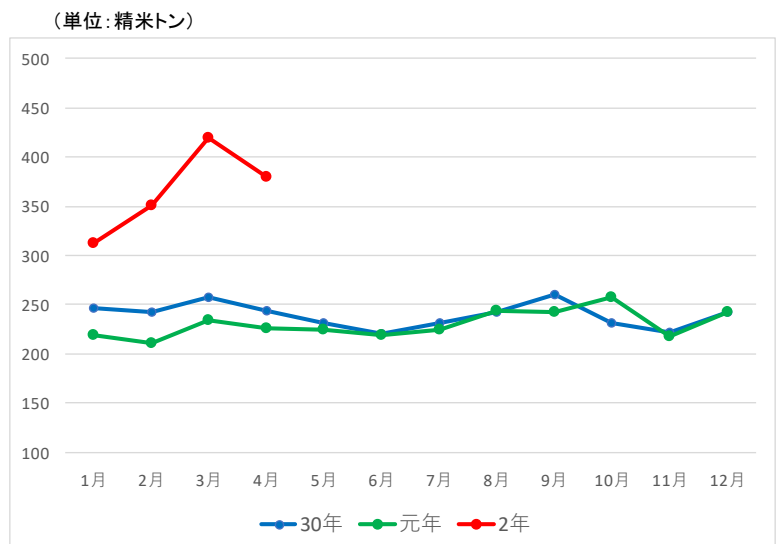
資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

- 注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,032店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
- 注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
- 注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
- 注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。
- 注5：価格に含む消費税は8%である。

## 【パックご飯の販売数量（精米換算）】

(単位: 精米トン、%)

	30年	元年 ①	2年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	246	219	313	143%
2月	243	211	351	166%
3月	257	234	420	179%
4月	244	226	380	168%
5月	232	225		
6月	221	219		
7月	231	225		
8月	243	244		
9月	260	242		
10月	232	257		
11月	222	217		
12月	242	243		



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

- 注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,032店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
- 注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
- 注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

# V 輸出入の動向

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

## 1 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

(単位:千玄米トン)

	米 国	タ イ	中 国	オースト ラリア	その他	合 計	輸入方式別	
							うち一般輸入	うちSBS輸入 ※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77

資料：農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

(参考) MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1~0.2千トン程度

## 2 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果 (平成31年度・令和元年度)

(単位：実トン)

販売期間	うるち	販売期間	もち		
平成31年4～6月分 (長期契約)	23,199	平成31年4～令和元年7月分	2,870		
4月分 (月別契約)	322	令和元年8～11月分	3,153		
令和元年5月分 (月別契約)	326	令和元年12～令和2年3月分	2,259		
6月分 (月別契約)	432				
7～9月分 (長期契約)	23,160				
7月分 (月別契約)	220				
8月分 (月別契約)	458				
9月分 (月別契約)	633				
10～12月分 (長期契約)	23,204				
10月分 (月別契約)	534				
11月分 (月別契約)	612				
12月分 (月別契約)	572				
令和2年1～3月分 (長期契約)	23,443				
1月分 (月別契約)	291				
2月分 (月別契約)	440				
3月分 (月別契約)	411				
小 計	98,257			小 計	8,282
合計	106,539				

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」



### 3 SBS輸入米の見積合わせ結果（令和元年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和元年9月27日)	一般米	5,252	276	40		80		260		501		6,409
	砕精米	2,200		200		100						2,500
	計	7,452	276	240		180		260		501		8,909
第2回 (令和元年10月30日)	一般米	4,944	140	761		280				941		7,066
	砕精米	1,800		700								2,500
	計	6,744	140	1,461		280				941		9,566
第3回 (令和元年11月22日)	一般米	5,023		1,132	126	420				297		6,998
	砕精米	2,200	100	200								2,500
	計	7,223	100	1,332	126	420				297		9,498
第4回 (令和元年12月20日)	一般米	2,442	340	1,344		200				230		4,556
	砕精米	2,000		300		200						2,500
	計	4,442	340	1,644		400				230		7,056
第5回 (令和2年1月22日)	一般米	4,333	360	288		100				1,058		6,139
	砕精米	2,116	100	500								2,716
	計	6,449	460	788		100				1,058		8,855
第6回 (令和2年2月7日)	一般米	3,498	1,120			100				1,831		6,549
	砕精米	2,300	200		500							3,000
	計	5,798	1,320		500	100				1,831		9,549
第7回 (令和2年2月25日)	一般米	4,856	360	392		120				589		6,317
	砕精米	2,334	200	300								2,834
	計	7,190	560	692		120				589		9,151
第8回 (令和2年3月10日)	一般米	2,589		478		240				4,912		8,219
	砕精米	4,260		160	100	220				1,000		5,740
	計	6,849		638	100	460				5,912		13,959
令和元年度計	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543
平成30年度計 (参考)	一般米	16,364	2,392	4,624	90	594	0	13,203	0	2,477	0	39,744
	砕精米	14,240	940	1,700	1,200	620	0	0	0	100	0	18,800
	計	30,604	3,332	6,324	1,290	1,214	0	13,203	0	2,577	0	58,544
平成29年度計 (参考)	一般米	45,841	2,976	3,506	90	1,580	0	27,863	0	2,007	0	83,863
	砕精米	8,966	1,000	2,012	360	660	0	2,839	0	300	0	16,137
	計	54,807	3,976	5,518	450	2,240	0	30,702	0	2,307	0	100,000
平成28年度計 (参考)	一般米	27,318	3,600	3,487	108	2,156	0	6,861	0	1,236	0	44,766
	砕精米	24,820	700	2,300	388	240	0	0	0	100	0	28,548
	計	52,138	4,300	5,787	496	2,396	0	6,861	0	1,336	0	73,314
平成27年度計 (参考)	一般米	4,251	3,458	2,762	72	76	0	1,285	0	959	0	12,863
	砕精米	10,940	1,260	2,420	1,022	660	0	0	0	150	0	16,452
	計	15,191	4,718	5,182	1,094	736	0	1,285	0	1,109	0	29,315
平成26年度計 (参考)	一般米	662	2,418	2,732	72	80	0	559	0	767	0	7,290
	砕精米	0	724	2,540	252	700	0	0	0	100	0	4,316
	計	662	3,142	5,272	324	780	0	559	0	867	0	11,606

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

#### 4 CPTPP・国別枠の見積合わせ結果（令和2年度）

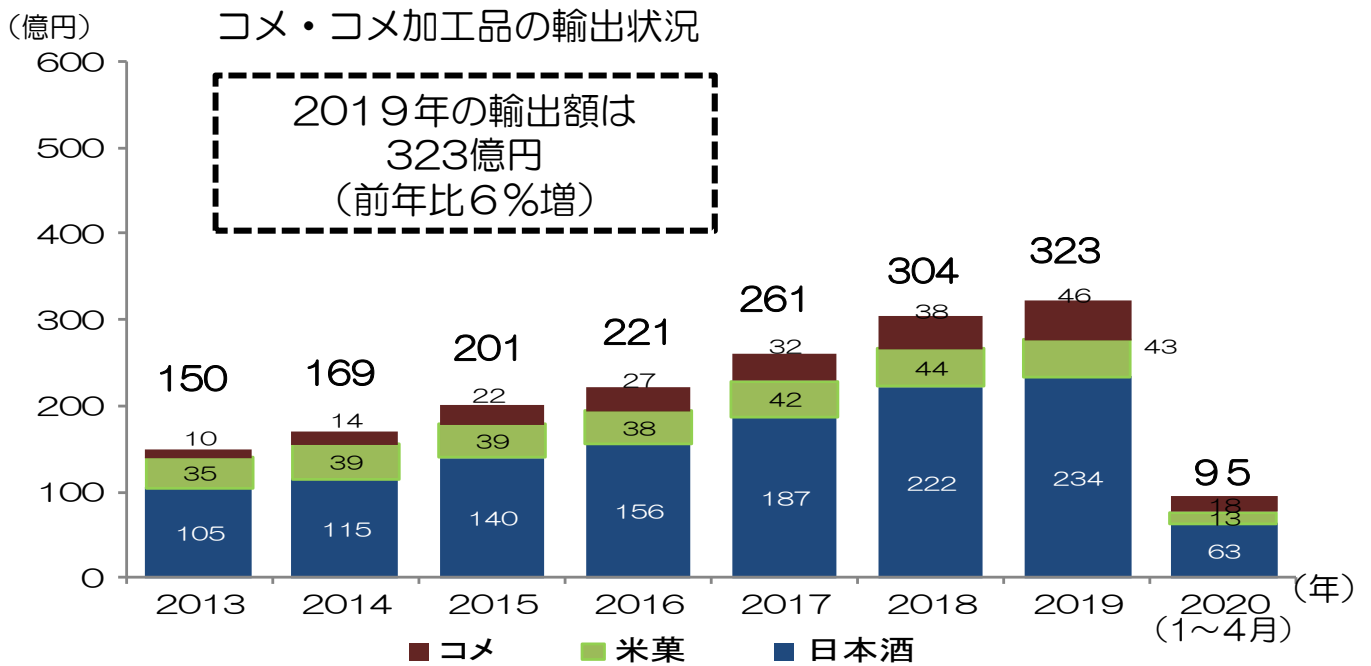
（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 （令和2年5月26日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
令和2年度計	一般米	0	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	0	0
令和元年度計 （参考）	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0
平成30年度計 （参考）	一般米	1,000	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	120	0
	計	1,120	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

## 5 コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について

- 2019年のコメ・コメ加工品の輸出額は323億円（前年比6%増）。
- うちコメの輸出は前年比23%増の46億円（数量では17,381トン、前年比26%増）。特に香港・シンガポール・米国・中国向けの輸出が大幅に増加。
- 2020年3月31日に閣議決定された新たな食料・農業・農村基本計画において、2030年の農林水産物・食品の輸出額目標を5兆円と設定。うちコメの輸出額は261億円が見込まれている。



### コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額

品目名		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年1~4月		(参考) 主な輸出先国
						数量	金額	
コメ・コメ加工品	数量(※)	24,135トン	28,340トン	31,741トン	34,851トン	11,458トン	-2%	米国 香港 中国 台湾 韓国 シンガポール
	金額	221億円	261億円	304億円	323億円	95億円	-14%	
コメ (援助米を除く)	数量	9,986トン	11,841トン	13,794トン	17,381トン	6,799トン	+30%	香港 シンガポール 米国 台湾 中国
	金額	27億円	32億円	38億円	46億円	18億円	+31%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	3,567トン	3,849トン	4,053トン	4,033トン	1,241トン	-1%	米国 台湾 香港 シンガポール サウジアラビア
	原料米換算	3,032トン	3,272トン	3,445トン	3,428トン	1,055トン	-1%	
	金額	38億円	42億円	44億円	43億円	13億円	-1%	
日本酒 (清酒)	数量	19,737 キロリットル	23,482 キロリットル	25,747 キロリットル	24,928 キロリットル	6,398 キロリットル	-33%	米国 中国 香港 韓国 台湾 シンガポール
	原料米換算	11,117トン	13,227トン	14,502トン	14,041トン	3,604トン	-33%	
	金額	156億円	187億円	222億円	234億円	63億円	-23%	

資料：財務省「貿易統計」(政府による食料援助を除く。)

注：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

## (1) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2019年の商業用の米の輸出は、輸出数量が17,381トン（対前年比+26%）、輸出金額が約46億円（対前年比+23%）と、数量及び金額共に過去最高を記録。  
2020年1～4月の商業用の米の輸出は輸出数量が6,799トン（対前年同期比+30%）、輸出金額が約18億円（対前年同期比+31%）。

	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年		2020年 (1～4月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	7,640 (+69%)	2,234 (+56%)	9,986 (+31%)	2,709 (+21%)	11,841 (+19%)	3,198 (+18%)	13,794 (+16%)	3,756 (+17%)	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	6,799 (+30%)	1,811 (+31%)
香港	2,519	659	3,342	842	4,128	1,016	4,690	1,160	5,436	1,372	2,534 (+42%)	664 (+49%)
シンガポール	1,850	463	2,350	539	2,861	642	3,161	694	3,879	802	1,205 (+4%)	262 (+11%)
アメリカ	322	103	812	236	986	320	1,282	404	1,980	543	779 (+26%)	211 (+24%)
台湾	753	268	910	321	943	350	1,173	394	1,262	411	587 (+83%)	172 (+49%)
中国	568	291	375	163	298	97	524	211	1,007	363	291 (+10%)	91 (-8%)
オーストラリア	273	84	357	109	476	145	635	197	770	233	379 (+55%)	112 (+51%)
タイ	208	37	395	71	192	51	320	81	578	145	164 (+18%)	43 (+25%)
イギリス	189	60	326	98	695	191	422	121	450	131	210 (+23%)	59 (+24%)
ベトナム	142	15	74	16	101	33	118	37	213	65	20 (-49%)	5 (-55%)
ロシア	30	10	74	25	78	31	120	43	174	64	49 (+208%)	19 (+134%)
マレーシア	124	41	167	45	259	62	221	51	234	59	78 (+7%)	18 (-1%)
モンゴル	134	24	198	33	203	32	336	56	315	53	155 (+65%)	26 (+66%)
ドイツ	91	29	90	32	62	26	92	36	140	52	54 (+54%)	22 (+53%)
カナダ	85	23	96	29	92	28	138	43	158	51	76 (+81%)	23 (+68%)
フランス	33	14	39	16	61	27	78	32	93	40	28 (-18%)	14 (+0%)
フィンランド	1	0	1	1	2	1	47	11	183	40	75 (+142%)	15 (+131%)
オランダ	53	14	96	23	105	24	112	30	102	30	18 (-54%)	7 (-27%)
マカオ	30	12	39	17	38	18	65	27	62	26	11 (-42%)	5 (-39%)
インドネシア	80	17	97	30	72	26	1	2	90	25	—	—
アラブ首長国連邦	18	7	22	9	18	9	37	17	55	23	10 (-52%)	6 (-37%)
その他	137	62	126	54	171	70	222	110	200	91	76	37

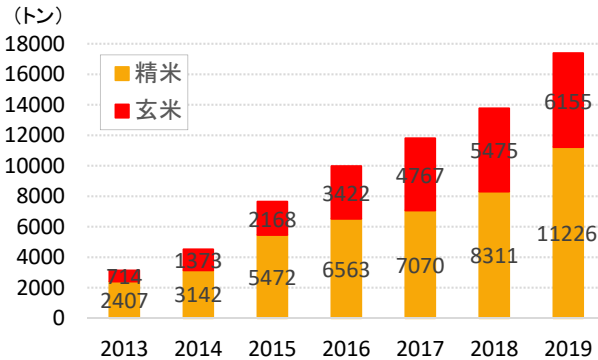
(参考)EU ※	397	135	574	180	943	283	800	253	1,050	326	225 (-37%)	76 (-29%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	---------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）  
注1：（ ）内は対前年同期増減率である。  
注2：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。  
※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

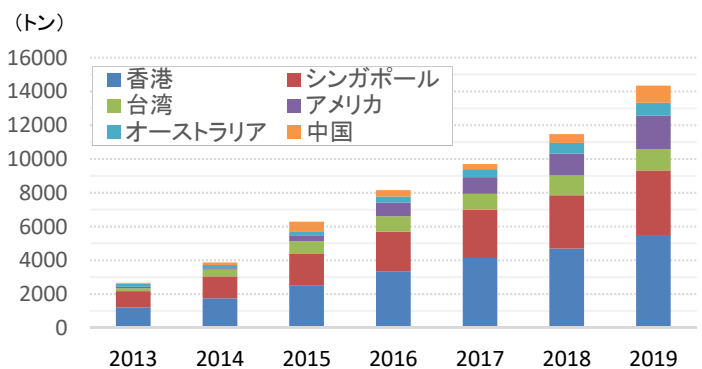
## (2) 2019年の主な増加要因

- 全体として、日本食レストラン、寿司屋、おにぎり屋といった、日本産米を取り扱う  
 外食・中食店向けの需要が好調。
- 香港、シンガポール、米国等においては、日本産米を玄米で輸出し、現地で精米して  
 販売するビジネスが引き続き好調。
- 中国においては、日本食レストラン・現地系小売店の需要及びECサイト、中秋節・  
 春節ギフト用の伸びにより、前年より著しく増加。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



② 商業用の米の主な国別輸出量の推移



**香港** 📈 5,436トン（前年比+16%） 1,372百万円（前年比+18%）

1人当たりGDPが高く、高所得層を中心に安定した需要がある。また現地系も含めて日本食レストランチェーン向け等に安定的に輸出が増加している。更に、現地系スーパー等での販売や日本産米を用いたおにぎり屋の店舗数拡大等により、ミドルレンジ層の需要が広がっている。

**シンガポール** 📈 3,879トン（前年比+23%） 802百万円（前年比+15%）

1人当たりGDPが高く、高所得層を中心に安定した需要がある。高級店だけでなく、チェーン店の日本食レストラン等向け需要が増加している。玄米で輸出し現地で精米して販売するビジネスの伸びが顕著で、2015年に玄米輸出が精米輸出を上回り、2019年は玄米輸出の割合が6割以上を占める。

**アメリカ** 📈 1,980トン（前年比+54%） 543百万円（前年比+34%）

米国産米の価格が上昇、日本産米との価格差が縮まったことにより、日系スーパー及び高級日本食レストランを中心に取り扱い店舗が増加。日本産米の輸出は西海岸が中心であったが、近年は健康志向の高所得者層向けに東海岸への輸出も増加。

**中国** 📈 1,007トン（前年比+92%） 363百万円（前年比+72%）

日本食レストランでの取扱増加に加え、小売では日本産米アンテナショップの出店や現地系小売店での取扱が増加。また、主要販売経路であるECサイトでの販売が好調なことや、高級品として中秋節・春節向けギフト用の伸びが著しいこと等が寄与。展示会にて日本産米をPRしたことや、SNSを使用した情報発信も輸出増加に寄与。

**ロシア** 📈 174トン（前年比+45%） 64百万円（前年比+50%）

大手スーパーだけでなく、モスクワ市内の日本食レストランにも日本産米を導入される動きがある。

**フィンランド** 📈 183トン（前年比+289%） 40百万円（前年比+263%）

大手スーパーの持ち帰り寿司に日本産米が導入。

### (3) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2019年の米菓の輸出は、輸出数量が4,033トン（対前年比±0%）、輸出金額が約43億円（対前年比-3%）と、数量及び金額共に前年から減少。

2020年1～4月の米菓の輸出は、輸出数量が1,241トン（対前年同期比-1%）、輸出金額が約13億円（対前年同期比-1%）。

	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年		2020年 (1～4月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	3,679 (-8%)	3,869 (-2%)	3,567 (-3%)	3,808 (-2%)	3,849 (+8%)	4,186 (+10%)	4,053 (+5%)	4,425 (+6%)	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	1,241 (-1%)	1,309 (-1%)
アメリカ	797	794	897	878	1,067	1,062	1,112	1,134	1,100	1,122	359 (+3%)	362 (+3%)
台湾	895	921	868	909	731	758	830	878	854	894	240 (+19%)	256 (+16%)
香港	664	826	578	725	520	660	629	744	603	724	173 (-13%)	201 (-10%)
シンガポール	239	264	202	250	200	269	208	268	209	243	59 (+0%)	68 (-6%)
サウジアラビア	242	146	122	69	170	98	279	176	258	161	119 (-17%)	77 (-11%)
中国	78	86	52	55	62	84	61	123	87	160	30 (+55%)	59 (+63%)
韓国	98	146	161	230	326	489	229	338	119	156	13 (-78%)	15 (-81%)
ベトナム	25	33	50	51	42	76	55	112	75	155	27 (+48%)	55 (+32%)
オーストラリア	159	143	160	139	173	144	121	106	127	111	46 (+8%)	37 (+0%)
タイ	45	68	37	53	40	57	44	60	62	83	22 (-8%)	28 (-8%)
オランダ	126	111	113	106	127	111	81	87	58	61	8 (-62%)	10 (-59%)
カナダ	27	32	25	28	31	37	31	37	35	42	12 (+8%)	15 (+15%)
マレーシア	14	17	26	29	25	31	25	29	39	41	14 (+140%)	15 (+195%)
ブラジル	40	36	40	35	43	41	37	38	40	41	11 (-7%)	11 (-6%)
ブルガリア	49	14	38	9	98	27	103	31	149	40	42 (+85%)	12 (+123%)
イギリス	24	28	23	29	21	26	18	22	21	32	6 (-21%)	10 (-1%)
フィリピン	9	11	21	24	19	19	23	22	27	27	9 (+13%)	9 (+12%)
北マリアナ諸島	19	27	17	22	22	28	20	25	19	25	6 (-21%)	8 (-24%)
グアム	19	23	22	24	16	21	19	23	19	24	5 (-28%)	7 (-22%)
アラブ首長国連邦	21	33	21	32	20	30	19	28	16	23	5 (-23%)	7 (-21%)
その他	90	110	96	109	95	119	112	144	117	142	37	48

(参考)EU ※	235	200	223	193	277	206	240	189	267	183	66 (+1%)	43 (-26%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」

注：( )内は対前年同期増減率である。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

#### (4) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移

2019年の日本酒の輸出は輸出数量が24,928キロリットル（対前年比-3%）、輸出金額が約23億円（対前年比+5%）と、数量は減少したものの、金額は過去最高を記録。2020年1～4月の日本酒の輸出は輸出数量が6,398キロリットル（対前年同期比-33%）、輸出金額が約6.3億円（対前年同期比-23%）。

	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年		2020年 (1～4月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	18,180 (+11%)	14,011 (+22%)	19,737 (+9%)	15,581 (+11%)	23,482 (+19%)	18,679 (+20%)	25,747 (+10%)	22,232 (+19%)	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	6,398 (-33%)	6,340 (-23%)
アメリカ	4,780	4,997	5,108	5,196	5,780	6,039	5,952	6,313	6,452	6,757	2,071 (-7%)	2,133 (-8%)
中国	1,576	1,172	1,910	1,449	3,341	2,660	4,146	3,587	5,145	5,001	1,022 (-46%)	1,069 (-40%)
香港	1,745	2,282	1,877	2,630	1,807	2,799	2,097	3,774	1,926	3,943	624 (-8%)	1,195 (-7%)
韓国	3,367	1,364	3,695	1,562	4,798	1,864	5,351	2,212	2,912	1,360	267 (-86%)	199 (-75%)
台湾	2,112	890	2,096	931	1,985	948	2,238	1,351	2,246	1,359	632 (-20%)	397 (-11%)
シンガポール	437	526	509	601	530	691	610	837	609	857	154 (-22%)	224 (-17%)
カナダ	553	345	576	381	711	486	684	529	715	548	208 (-8%)	157 (-1%)
オーストラリア	358	310	409	362	444	396	502	446	483	439	137 (-15%)	136 (-8%)
ベトナム	339	248	390	287	376	267	462	440	437	376	74 (-37%)	52 (-53%)
イギリス	252	260	317	323	388	348	298	324	352	373	85 (-35%)	94 (-25%)
フランス	151	140	169	196	266	267	274	276	270	285	76 (-14%)	72 (-23%)
タイ	503	230	461	240	472	252	604	300	627	276	185 (-24%)	77 (-34%)
ドイツ	401	162	388	179	368	167	367	203	477	242	179 (+9%)	94 (+1%)
マレーシア	213	181	223	201	289	265	283	244	253	242	71 (-1%)	52 (-31%)
マカオ	21	61	25	79	34	150	52	207	39	156	8 (-50%)	19 (-67%)
オランダ	205	130	183	108	276	144	223	161	247	142	103 (+5%)	66 (+56%)
イタリア	249	111	322	114	386	139	312	130	339	129	127 (+33%)	46 (+14%)
ブラジル	184	88	184	93	219	109	207	93	248	119	80 (+5%)	41 (+19%)
スペイン	70	43	82	57	154	110	153	98	130	75	37 (-27%)	26 (-9%)
メキシコ	35	31	49	52	50	48	67	63	67	74	18 (-18%)	14 (-50%)
その他	629	441	767	540	808	529	864	642	951	661	243	178
(参考)EU ※	1,475	961	1,605	1,085	2,009	1,311	1,809	1,334	2,023	1,421	609 (-15%)	380 (-23%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：( )内は対前年同期増減率である。

注2：数量1キロリットル未満、金額20万円未満は計上されていない。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。



## (5) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移

2019年の包装米飯等の輸出は輸出数量が1,018トン（対前年比+10%）、輸出金額が約5億円（対前年比+8%）と、数量及び金額共に過去最高を記録。  
2020年1～4月の包装米飯等の輸出は輸出数量が356トン（対前年同期比+4%）、輸出金額が約2億円（対前年同期比+17%）。

	2017年		2018年		2019年		2020年 (1～4月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	658	344	923 (+40%)	473 (+38%)	1,018 (+10%)	513 (+8%)	356 (+4%)	200 (+17%)
アメリカ	338	132	407	159	442	167	127 (+10%)	48 (+8%)
ベトナム	69	54	92	73	82	79	30 (+43%)	33 (+41%)
香港	35	25	79	51	130	77	62 (+38%)	40 (+58%)
台湾	33	28	58	36	105	56	51 (+100%)	29 (+120%)
中国	8	6	20	14	96	42	29 (-60%)	20 (-33%)
タイ	29	14	40	17	63	27	23 (-2%)	10 (+8%)
シンガポール	21	19	31	24	21	17	10 (+21%)	5 (-26%)
韓国	67	33	149	72	31	17	2 (-87%)	1 (-84%)
イギリス	8	4	10	4	9	4	6 (+139%)	3 (+189%)
フィリピン	1	0	1	0	4	4	1 (+72%)	1 (+52%)
インドネシア	6	4	4	3	5	4	5 (+141%)	3 (+96%)
カナダ	1	0	5	4	6	3	0 (-79%)	0 (-85%)
オランダ	2	1	5	3	4	3	1 (+5%)	1 (+4%)
マカオ	0	0	0	0	3	3	0	0
メキシコ	6	3	5	3	5	3	1 (-27%)	1 (-18%)
オーストラリア	19	12	1	1	3	2	1	1
フランス	1	1	3	2	3	2	0 (-79%)	0 (-80%)
ドイツ	0	1	—	—	0	1	0	0
カンボジア	4	3	1	1	2	1	—	—
マレーシア	—	—	—	—	1	1	1	1
その他	12	4	12	5	2	2	3	1

(参考)EU ※	11	7	18	9	17	11	7 (+11%)	3 (-17%)
----------	----	---	----	---	----	----	-------------	-------------

資料：財務省「貿易統計」

注1：（ ）内は対前年同期増減率である。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食料品のうち米のものを集計。  
(2017年1月から、加工米飯等が単独のコードとして独立。)

## 6 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

### 輸出拡大に向けた対応方向

コメ・コメ関連食品の輸出拡大のため、精米だけでなく、包装米飯・日本酒・米菓も含めたコメ加工品の輸出に力を入れることとしている。

#### 【コメ（包装米飯含む）】

現地での精米の取組や炊飯ロボットと合わせた外食への販売など、日本米のプレゼンスを高める取組を推進。

##### ★重点国

新興市場：台湾、豪州、EU、ロシア、中国、米国等

安定市場：香港、シンガポール

〈主な取組（令和元年度）〉

○米国のホテルレストランや飲食店オーナー、ディストリビューター等を招聘し、産地視察や輸出業者とのビジネスマッチングを実施。

#### 【米菓】

相手国のニーズに合った商品の開発、手軽なスナックとしてのプロモーション強化。

##### ★重点国

新興市場：中東、中国、EU

安定市場：台湾、香港、シンガポール、米国

〈主な取組（令和元年度）〉

○北米で開催される展示会への出展及び現地小売店と連携したプロモーション・テスト販売を実施。

#### 【日本酒】

発信力の高い都市や重点市場でのイベント・事業を実施するほか、セミナー等を通じて、日本酒の良さについて普及。日本酒の生産増に対応した酒造好適米の増産が可能となるよう措置。

##### ★重点国

新興市場：EU、台湾、中国、ブラジル、ロシア、韓国

安定市場：米国、香港

〈主な取組（令和元年度）〉

○中国・北京において、一般消費者による日本酒の品評会（Sake-China）を開催。



### 輸出拡大に向けた取組

コメ・コメ関連食品の輸出拡大のため、他の品目に先がけて、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する全国団体（全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会）を平成26年11月27日に立ち上げ、統一ロゴマークの開発・発表、海外でのPRイベント等を開催。

〈日本産米輸出の統一ロゴマーク〉



THIS IS  
JAPAN QUALITY  
日本のおいしい米。



# VI 主食用米以外の情報

## 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

### (1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

			合計	(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	206,393	50,146	256,540	100,798	155,741

資料: 農林水産省「加工用米生産量」

注:1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。ただし、元年産は計画数量。

注:2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注:3 参考の27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計(実績値)と一致しない。

注:4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:トン、ha)

	新規需要米		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・青刈り用稲)	
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	—	—	303	2,426	1,330	982
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	—	—	295	2,314	956	1,108
22年産	37,072	114,851	4,957	27,796	14,883	81,237	15,939	388	2,184	—	—	397	2,940	508	694
23年産	65,569	228,820	7,324	40,311	33,955	183,033	23,086	287	1,626	—	—	415	2,998	501	852
24年産	68,091	224,127	6,437	34,521	34,525	183,431	25,672	454	2,524	—	—	450	2,793	553	857
25年産	53,744	142,499	3,965	21,071	21,802	115,350	26,600	507	2,825	—	—	414	2,594	457	659
26年産	71,073	210,540	3,401	18,161	33,881	178,486	30,929	1,092	6,092	859	4,354	384	2,373	527	1,074
27年産	125,454	459,596	4,245	22,925	79,766	421,077	38,226	1,547	8,482	1,387	7,096	—	—	283	15
28年産	139,028	515,200	3,428	18,454	91,169	481,468	41,366	1,437	7,950	1,420	7,309	—	—	207	19
29年産	142,738	526,461	5,307	28,331	91,510	483,325	42,893	1,328	7,349	1,448	7,424	—	—	252	31
30年産	131,048	468,593	5,295	28,065	79,535	420,667	42,545	3,578	19,862	—	—	—	—	96	—
元年産	124,477	433,907	5,306	27,975	72,509	383,443	42,450	4,097	22,488	—	—	—	—	114	—

資料: 農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移(平成20年産～令和元年産)」

注1: 平成20・21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2: 令和元年産は令和元年10月15日現在の値。

注3: 「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注4: 「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」(以下「要領」)に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注5: 平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注6: 「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

## (3) 令和元年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米		新規需要米				政府備蓄米	合計	
	うるち米	もち米	飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米				
全国	256,540	206,393	50,146	433,907	383,443	22,488	27,975	185,314	875,760
北海道	27,434	19,128	8,306	14,631	11,069	3,296	267	2,162	44,227
青森	7,176	6,710	466	28,578	27,777	767	33	26,544	62,297
岩手	7,103	5,529	1,574	21,077	19,789	962	327	3,478	31,659
宮城	4,506	3,826	679	28,705	25,878	2,443	383	11,600	44,811
秋田	48,861	31,010	17,851	12,552	8,931	1,433	2,188	21,572	82,985
山形	22,264	20,900	1,364	22,426	20,654	1,015	757	21,291	65,981
福島	2,478	2,444	34	24,197	23,819	367	11	26,601	53,276
茨城	6,809	6,670	140	42,630	40,417	2,124	89	700	50,139
栃木	11,397	11,383	14	48,815	45,021	289	3,506	7,487	67,700
群馬	7,367	7,367		6,665	4,936	68	1,661	30	14,062
埼玉	1,222	1,217	5	9,905	6,043	145	3,718	220	11,347
千葉	8,480	4,830	3,650	21,847	21,595	75	177	1,580	31,907
東京				0			0		0
神奈川				55	52		3		55
新潟	31,188	21,556	9,632	24,069	12,016	4,274	7,779	25,089	80,346
富山	6,757	5,584	1,173	9,040	7,057	1,510	473	12,197	27,994
石川	2,907	2,502	405	3,859	2,915	285	660	7,325	14,092
福井	2,850	2,555	295	7,273	6,020	835	418	4,050	14,173
山梨	366	366		124	84		40		491
長野	4,594	4,273	322	2,060	1,488	425	146	1,426	8,081
岐阜	4,394	4,393	1	11,510	11,015	365	130	435	16,340
静岡	666	666		5,906	5,830	7	69	20	6,592
愛知	3,416	3,292	124	6,846	6,385	104	358	822	11,084
三重	1,056	1,001	54	8,843	8,034	333	477	248	10,147
滋賀	5,064	4,679	385	5,955	4,934	874	147	1,318	12,337
京都	2,612	2,604	8	623	495	93	35		3,236
大阪	2	2		56	31		25		58
兵庫	3,563	3,358	205	1,696	1,559	16	121		5,259
奈良	102	102		288	157		131		390
和歌山				14	12		2		14
鳥取	99	99		3,574	3,572		2	400	4,073
島根	1,571	1,468	103	4,187	4,122	13	52	130	5,888
岡山	2,008	1,921	87	6,132	5,679	18	435	977	9,117
広島	1,873	1,833	41	2,352	1,761		591		4,225
山口	4,714	4,637	77	4,555	4,477	3	74		9,269
徳島	81	81		2,395	2,218	112	65	1,116	3,593
香川	221	221		663	603	11	49		884
愛媛	206	206		1,437	1,417		20		1,643
高知	316	316		3,958	3,893		65	10	4,284
福岡	1,115	927	188	10,645	9,565	33	1,046	264	12,024
佐賀	2,018	248	1,770	2,951	2,850	28	74	220	5,189
長崎	47	47		650	620		30	10	707
熊本	3,763	2,637	1,125	7,349	6,111	82	1,156	247	11,359
大分	672	672		6,995	6,946		49	94	7,760
宮崎	7,390	7,390		2,281	2,102	84	95		9,671
鹿児島	5,792	5,724	68	3,536	3,497		40		9,328
沖縄	19	19							19

資料：農林水産省「令和元年産加工用米の都道府県別の取組計画認定状況」（確定値）、「令和元年産新規需要米の都道府県別の取組計画認定状況」（確定値）、「国内産政府備蓄米の買入入札の結果」（令和元年産）

注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分5,651トンを含んでいる。

注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

## 2 米加工品の状況

### (1) 主な米加工品の生産状況

(トン)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
						(1~3月)	対前年同期比
加工米飯	349,424	346,708	373,142	390,170	398,750	104,431	109%
レトルト米飯	30,685	27,856	27,807	28,163	27,474	8,260	143%
無菌包装米飯	136,886	145,326	161,068	170,218	182,797	49,027	113%
冷凍米飯	171,501	163,017	174,025	181,559	178,068	44,422	101%
チルド米飯	4,765	4,916	4,832	4,845	4,520	1,030	94%
缶詰米飯	1,094	543	526	553	526	129	72%
乾燥米飯	4,493	5,050	4,884	4,832	5,365	1,563	96%
米菓	220,350	217,687	222,868	221,481	221,796	55,525	100%
あられ	94,995	92,310	92,200	93,504	92,259	23,204	102%
せんべい	125,355	125,377	130,668	127,977	129,537	32,321	100%
味噌	461,652	476,057	482,045	478,068	481,574	115,152	100%
米みそ	393,554	408,695	413,492	408,093	412,038	98,248	100%
麦みそ	18,060	18,574	17,399	16,166	15,555	3,917	107%
豆みそ	23,730	23,113	24,869	25,326	26,031	5,870	95%
調合みそ	26,308	25,675	26,285	28,483	27,950	7,117	99%
米穀粉	94,651	92,693	94,860	93,956	91,179	22,951	100%
上新粉	46,260	46,377	47,257	45,643	43,345	10,509	96%
もち粉	11,583	10,755	9,592	9,663	9,406	2,510	112%
白玉粉	4,974	4,992	5,246	4,821	4,742	1,116	102%
寒梅粉	1,468	1,606	1,535	1,534	1,560	390	98%
らくがん粉・みじん粉	1,007	971	945	984	1,120	283	112%
だんご粉	962	1,543	1,166	1,310	1,159	224	99%
菓子種	2,448	1,756	2,419	2,506	2,508	842	127%
新規米粉	25,949	24,693	26,700	27,495	27,339	7,077	101%
包装もち	58,950	63,096	58,653	59,536	60,894	9,101	100%

資料： 食品産業動態調査（農林水産省）

## (2) 30米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 清酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の平成30米穀年度における使用量は、焼酎、包装もちの出荷量の減少等により、前年から微減の約96万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約77万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約7割。残りの約3割はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 米菓を中心に特定米穀及び輸入米粉調製品の使用量が増加。

### <うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
清酒用	11 (9)	9		4			24 (9)
米菓用	1	1		5	5	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	5	6					11
味噌用		1		2	7		10
焼酎用 (泡盛含む)		2		3	2		7
米穀粉用		1	3	1	2	1	8
その他用	1	2		1	1		4
合計	18	21	3	16	16	3	77

### <もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	2	3				1	7
米菓用	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	6	6		1	1	5	19

- 注1： 清酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。  
 2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約9万トンを含んでいない。  
 3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。  
 4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。  
 5： 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用されるふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。  
 6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### 【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
 清酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）  
 焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）  
 米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
 主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計  
 加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告  
 新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）による利用量  
 MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）  
 輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）  
 特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

### (3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞ (単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
清酒用	26	11 (8)	9		4			24 (8)
	27	12 (9)	10		3			25 (9)
	28	13 (10)	9		3			25 (10)
	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
米菓用	26	1	1		5	3	2	12
	27	1	2		7	2	1	13
	28	1	2		6	3	1	12
	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	26	5	5					10
	27	5	5					10
	28	5	5					10
	29	5	5					11
	30	5	6					11
味噌用	26		1		3	6		10
	27		1		7	1		9
	28		1		6	2		9
	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
焼酎用 (泡盛含む)	26				6	3		9
	27		1		5	2		8
	28		2		4	2		8
	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
米穀粉用	26		1	3	1	2	1	8
	27		1	2	2	2	1	8
	28		1	2	1	3	1	8
	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
その他用	26	1			2	1		4
	27	1			2	1		4
	28	1	1		2	1		4
	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
合計	26	18	18	3	21	14	3	77
	27	18	22	2	24	9	2	77
	28	20	21	2	21	11	1	77
	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77

＜もち米＞ (単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	26	3	1			1	2	7
	27	3	2				2	7
	28	3	2				2	8
	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
米菓用	26	2	1			1	2	6
	27	2	1		1	1	2	6
	28	1	2		1	1	1	6
	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	26	1						3
	27	1					1	3
	28	1	1				1	3
	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	26							1
	27	1						1
	28	1						1
	29	1						1
	30	1						1
その他用	26						2	2
	27						1	2
	28						1	2
	29						1	2
	30						1	2
合計	26	7	3		1	2	7	19
	27	7	4		1	1	6	19
	28	6	5		1	2	5	19
	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19

注1: 清酒用の( )書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しょうちゅう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。



### 3 酒造好適米の需給状況

#### (1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。ただし、令和元年の輸出量は減少に転じており、今後の動向に注視が必要。

#### 日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	対前年比 元/30年
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	566	555	540	533	495	467	94%
特定名称酒	291	221	174	164	167	173	178	179	171	165	96%
吟醸酒	34	30	20	21	24	25	24	24	23	22	96%
純米吟醸酒	25	26	24	29	32	37	42	45	45	45	100%
純米酒	62	54	57	58	59	62	65	67	64	62	97%
本醸造酒	169	111	73	56	52	49	46	43	38	35	92%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。

注1：清酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒等8種類に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。

2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

#### 日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	対前年比 元/30年
日本酒輸出量	8	8	12	16	16	18	20	23	26	25	97%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	4	5	5	6	6	6	108%
中華人民共和国	0	0	0	1	1	2	2	3	4	5	124%
大韓民国	0	0	2	4	3	3	4	5	5	3	54%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	100%
香港	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	92%
その他	2	2	3	4	4	5	5	6	6	6	105%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

#### (2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に流通している米のほか、酒造りのために作られた特別な米である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、近年、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産は、特定名称酒も減少に転じたこと等から約23万トン（対前年比▲5%）に減少しており、今後の動向に注視が必要。

#### 日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	対前年比 30/29年
日本酒原料米	405	315	261	243	248	251	241	240	227	95%
酒造好適米	99	75	77	76	90	99	97	94	88	94%
加工用米	86	89	74	95	105	94	93	88	90	102%
その他	220	151	110	72	53	58	51	58	49	85%

資料：農林水産省による推計値。

### (3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、平成26年産主食用米（うるち米）の取引価格の大幅下落等により、酒造好適米の生産へシフトしたこと等から、平成27年産において、需要を上回る生産量となった。
- 平成28年産以降は減少傾向にあるが、最近の日本酒出荷量の急減に伴い、酒造好適米の需要量も減少傾向にあり、供給過剰が続いている状況。

#### 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	
											対30年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	90,185	108,797	106,618	102,400	95,856	96,722	100.9%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	29,812	39,528	37,257	38,431	33,916	34,631	102.1%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	22,596	27,078	26,030	20,564	21,203	19,588	92.4%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	7,786	7,838	7,513	7,018	6,408	6,475	101.1%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,312	2,886	2,481	2,873	2,723	2,932	107.7%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	27,679	31,467	33,337	33,514	31,607	33,096	104.7%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：元年産は、令和2年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したものの。

### (4) 酒造好適米の需要量

- 令和元年7月に実施した需要量調査によると、酒造好適米の需要量については、令和元年産は88～90千トン程度、令和2年産は87～89千トン程度と見込まれている。

(参考) 令和元年度 酒造好適米等の需要量調査の概要

- 日本酒の全酒造メーカー（1,430社）を対象として、令和元年7月に酒造好適米等の購入実績及び将来の購入見込数量を調査。763社から回答があり、回答率は数量ベースの回答率は約82～84%と推計される。

#### 酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	29年産	30年産		元年産		2年産	
			対29年産比		対29年産比		対29年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	77,719	72,905	93.8%	73,354	94.4%	73,013	93.9%
山田錦	32,148	28,682	89.2%	29,485	91.7%	29,044	90.3%
五百万石	16,191	15,365	94.9%	14,462	89.3%	14,403	89.0%
美山錦	5,058	4,734	93.6%	4,453	88.0%	4,406	87.1%
雄町	1,711	1,546	90.4%	1,560	91.2%	1,619	94.7%
その他	22,611	22,577	99.8%	23,395	103.5%	23,540	104.1%
酒造好適米の全体需要量(推計)	93～95千トン	87～89千トン		88～90千トン		87～89千トン	

資料：「令和元年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果(実数)」は、令和元年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量(推計)」は、令和元年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約82～84%と推計されるため、今回調査した各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。

URL： [http://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

## 4 飼料用米の需要量

- 畜産側の令和2年産に係る飼料用米の年間需要量は、約120万トン。  
〔農林水産省生産局畜産部飼料課調べ〕
- ① 全農グループ飼料会社：約65万トン
- ② (協)日本飼料工業会組合員工場：約46万トン
- ③ 全国酪農業協同組合連合会：約1万トン
- ④ 日本養鶏連：約3万トン
- 畜産農家：約2万トン〔53件〕（新規需要量、令和2年4月現在の報告分。追加情報は随時更新）
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備考
北海道	58	ホクレンくみあい飼料
東北	199	J A全農北日本くみあい飼料
関東	122	J A東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	21	J A東日本くみあい飼料
東海	32	//
近畿・中国	21	J A西日本くみあい飼料
四国	29	//
北九州	33	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	137	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合計	652	

- (※) 使用可能数量は、製造工程・能力から試算した数量。
- (※) MA米、備蓄米を含んだ場合の年間使用可能数量は、約820千トン。
- (※) 畜種別の使用割合は、グループ内の飼料会社からの間取りをもとに、養鶏約59%、養豚約31%、養牛約10%と推計。
- (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等により制限される可能性がある。
- (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先: JA全農 畜産生産部麦類・副原料課 TEL: 03-6271-8243

② 日本飼料工業会組合員の飼料用米需要量（令和元年12月現在）

地区	需要量 (千トン: 単年度)	備考
北海道	20	
東北	142	
関東	107	
中部	47	
関西	54	
九州	90	
合計	460	

- (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提、価格水準により需要量は変動する。
- (※) この他、MA米、備蓄米に対する需要が約26万トンあり、上記の需要量には、MA米、備蓄米は含まない。
- (※) 畜種別の使用割合は、組合員の一部の工場からの間取りのもとに、豚約35%、ブロイラー約32%、採卵鶏約30%、乳用牛約2%、肉用牛約1%と推計。
- (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

(協)日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー(工場)との仲介を実施。

問い合わせ先: 「飼料用米ダイヤル」 TEL: 03-3583-8031 E-mail: Esamai@jafma.or.jp

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン)	備考
北海道	9.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	2.0	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.2	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	1.0	政府所有米穀(MA米)と新規需要米併用
九州	0.0	
合計	14.4	

- (※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
- (※) 畜種別の使用割合は、30年度の使用実績では、乳用牛約85%、肉用牛約15%。
- (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
- (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
- (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先: 全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部 TEL: 03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン: 単年度)	備考
北海道	0.0	
東北	0.5	*粳米、不可
関東	1.0	
北陸	0.0	
東海	1.0	
近畿・中国	6.0	*粳米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、粳米不可
合計	34.5	

- (※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
- (※) 畜種別の使用割合は、30年度の使用実績では、採卵鶏約70%、ブロイラー約25%、その他約5%。
- (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
- (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
- (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先: 日本養鶏連 事業部 TEL: 03-5296-7041

- 畜産農家の令和2年産飼料用米の  
新規需要量（令和2年4月現在）

都道府県	新規需要量		うち確保済み	
	件数	数量（トン）	件数	数量（トン）
岩手県	1	50	1	50
宮城県	1	3		
秋田県	2	74		
茨城県	3	101	1	50
千葉県	7	6,363	1	500
山梨県	7	318		
長野県	7	448	6	428
愛知県	2	220		
京都府	5	254		
奈良県	2	1,110		
鳥取県	3	2,420	3	1,920
広島県	1	300		
香川県	4	110		
福岡県	2	1,300		
佐賀県	1	4		
長崎県	2	20		
大分県	1	3,000		
宮崎県	2	未定		
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>16,096</b>	<b>12</b>	<b>2,948</b>

(※) 供給先が確保されていない新たな需要及びマッチング状況について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載（現在とりまとめ中の都道府県もあり）。

(※) 追加の希望があれば随時更新。

(※) 畜種別の使用割合は都道府県の報告から、肉用牛4件1,609トン、乳用牛7件2,192トン、豚11件3,371トン、採卵鶏28件8,811トン、ブロイラー2件92トン、その他で1件20トン。

(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：生産局畜産部飼料課 TEL:03-3502-5993

# 飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

## 飼料用米のマッチングの取組状況

- 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための要望調査を実施したところ、令和2年産飼料用米について、畜産農家から約2万トン(53件)の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約65万トン、日本飼料工業会において約46万トン(中・長期的には約200万トン)の需要があるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 令和2年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

### 令和2年産に係る飼料用米の需要量

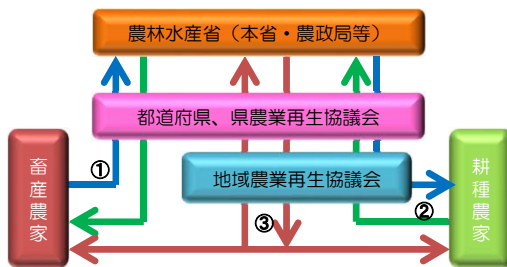
- ・ 畜産農家の新規需要量：約2万トン(53件)  
(令和2年4月現在報告分)
- ・ 全農グループ飼料会社：年間約65万トン  
(米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。)
- ・ (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約46万トン  
(米の需要量見込み約72万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。  
中長期的にみた需要量は約200万トン。)

### 飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ (平成29年3月28日公表)

- ・ 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- ・ 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

### マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報としてとりまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



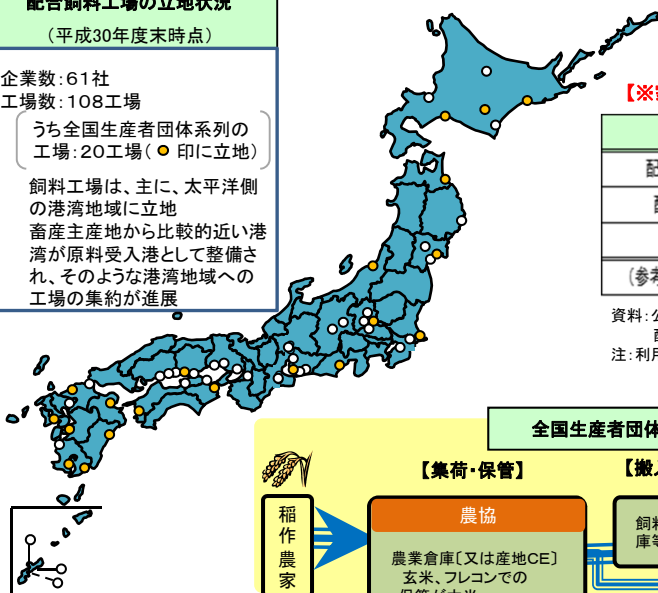
## 配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
  - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
  - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

### 配合飼料工場の立地状況

(平成30年度末時点)

- 企業数：61社
- 工場数：108工場
- うち全国生産者団体系列の工場：20工場(●印に立地)
- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
- ・ 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展



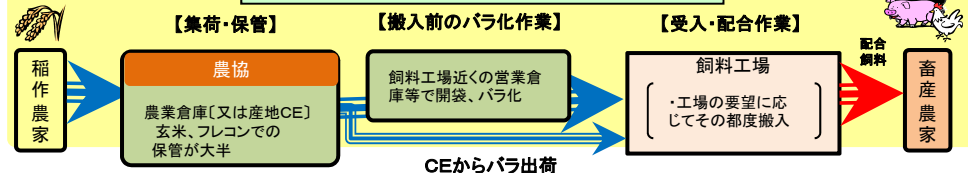
### 畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	649万 <sup>ト</sup>	386万 <sup>ト</sup>	564万 <sup>ト</sup>	303万 <sup>ト</sup>	452万 <sup>ト</sup>	2,355万 <sup>ト</sup>
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	130万 <sup>ト</sup>	193万 <sup>ト</sup>	85万 <sup>ト</sup>	30万 <sup>ト</sup>	14万 <sup>ト</sup>	451万 <sup>ト</sup>
(参考)R元年度使用量	24万 <sup>ト</sup>	29万 <sup>ト</sup>	24万 <sup>ト</sup>	4万 <sup>ト</sup>	3万 <sup>ト</sup>	85万 <sup>ト</sup>

資料：公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より  
配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞き取り及び研究報告をもとに試算  
注：利用可能量は、令和元年度(速報値)の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

### 全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制





## (参考情報) 令和2年産水稻の生育状況 (令和2年6月2日現在)

本資料は、地方自治体等ホームページにより公表された令和2年産水稻の生育状況等の一部を(公社)米穀機構情報部において取りまとめたものです。

各情報の詳細については、以下URL(公社)米穀機構ホームページの「出所(原資料)」を参照願います。  
 【 [https://www.komenet.jp/komenetmanager/wp-content/uploads/200602\\_sakugara.pdf](https://www.komenet.jp/komenetmanager/wp-content/uploads/200602_sakugara.pdf) 】

作成:公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部

道府県	生育状況等	
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等(自治体等公表資料の抜粋)
		平年に対する遅速等
北海道	(生育)	【生育状況(6月1日現在)】 (全道) 移植作業は平年並に終了した。移植後の苗の活着は並。(北海道農政部 6月2日付) (空知) 生育は平年並であり、移植作業も平年並に終了した。(空知総合振興局 6月2日付) (石狩) 遅速は1日早い。低温、強風による葉の黄化や葉先枯れが見られる。(石狩振興局 6月2日付) (釧路) 生育は概ね平年並で推移、移植作業も概ね平年並で終了。(釧路振興局 6月2日付) (後志) 遅速は2日早い。(後志総合振興局 6月2日付) (日高) 移植後の低温・日照不足により、生育は遅れ気味である。(日高総合振興局 6月2日付) (上川) 生育は、平年並に推移している。(上川総合振興局 6月2日付) (留萌) 生育は平年並に進んでいる。(留萌振興局 6月2日付) (オホーツク) 移植作業は平年並に進んでいる。生育も平年並である。(オホーツク総合振興局 6月2日付)
青森	(田植)	・5月25日現在の田植進捗は、県全体で90%となっており、平年より12ポイント高かった。 県全体の田植最盛期は、平年より3日早い5月19日であった。 (東青)77% (中南)92% (西北)98% (上北)87% (下北)50% (三八)78% (青森県 5月26日付)
岩手	(田植)	・県全体の田植え盛期は平年並み ・5月19～22日頃の低温の影響で活着の遅れもみられたが、向こう1か月の予報では当面、気温は平年並～高く推移すると予想され、これに伴い生育も次第に回復していくと見込まれる。(岩手県 5月28日付)
宮城	(田植)	・5月21日現在の県全体の田植進捗率は90.1%で、全域において田植終期には至っていない。 ・5月中旬過ぎから、低温傾向にあるが田植作業はほぼ平年並みに推移している。(宮城県 5月22日付)
秋田	(田植)	(由利) 5月25日現在、田植え作業の進捗率は88.2%、直播播種作業の進捗率は100%。(6月1日付) (秋田) 田植えが盛期をむかえた。直播の播種作業はほぼ終了した。(5月22日付) (北秋田) 5月25日現在の田植えの進捗状況は78.4%(平年83.1%)、盛期(50%)は5月23日(平年5月22日)。(5月29日付) (仙北) 5月25日現在の管内の水稻移植作業進捗状況は、進捗率70.0%(平年69.6%)。(5月29日付) (山本) 5月20日現在の田植え作業は34.9%が終了。5月19～20日の強風・低温により作業が進まなかったと思われる。(5月22日付) (雄勝) 5月18日が田植えの始期。平年よりも2日程度早まっている。(5月22日付) (平鹿) 田植え作業の盛期(進捗率50%)は平年より1日早い5月24日。(5月29日付) (鹿角) 5月15日現在、耕起作業の進捗率は98.4%(平年98.5%)、耕起作業の終期(進捗率95%)は、5月11日(平年5月11日)。また、田植え作業の進捗率は4.7%(平年2.6%)であり、直播作業の進捗率は45.0%(前年47.0%)。5月15日現在、耕起の進捗率は100%。田植えの進捗率は3.8%であり、始期(進捗率5%)は5月17日の見込み。(5月15日付) (秋田県農林政策課)
山形	(田植)	・「雪若丸」は順調に田植えが行われ、良好なスタートを切る。6月1日現在の生育は、草丈、葉数が前年並み、茎数が前年より少ない状況。(山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部ほか 6月1日付) ・平坦部「はえぬぎ」の6月1日現在の生育は、草丈は平年並み、茎数は平年よりやや少なく、葉数は平年並み。 (山形おいしさ際立つ!米づくりプロジェクト本部 6月1日付) (最上) 管内の移植作業は、平年よりやや早い進捗となっている。(最上総合支庁農業技術普及課 5月19日付)
福島	(田植)	・移植栽培の播種作業は、始期(5%終了)が4月8日(平年差-1日)、盛期(50%終了)が4月16日(平年差±0日)、終期(95%終了)が4月25日(平年差±0日)で平年並。苗の生育は概ね順調で、病害の発生は平年並。 4月下旬より田植えが始まっている。(福島県農林水産部農業振興課 5月8日現在)
茨城		【水稻の生育状況(5月27日現在、龍ヶ崎市)】 (4月24日移植・対平年遅速) 「あきたこまち」1日遅い、「ふくまる」1日遅い、「コシヒカリ」3日遅い。 (5月7日移植・対平年遅速) 「あきたこまち」3日遅い、「コシヒカリ」3日遅い。 (茨城県農業総合センター農業研究所 6月1日付)
栃木	(生育)	【5月25日本田における生育調査】 (1) コシヒカリ ・草丈は25.1cm(平年比98%)、茎数は163.2本/m <sup>2</sup> (平年比116%)と平年より多いが、現地調査ほ場では分けつが発生がみられないところがある。 ・葉齢は4.9葉で平年より0.3葉少なく、葉色は3.2で平年より0.5濃い。 ・葉色×茎数値は522で平年比99%となっているが、茎数確保が遅れている現地調査ほ場は300以下と生育量が少なくなっている。 (2) とちぎの星・草丈は25.4cm(平年比98%)、茎数は173.2本/m <sup>2</sup> (平年比98%)とほぼ平年並みとなっている。 ・葉齢は4.9葉で平年より0.5葉少なく、葉色は3.5で平年より0.5濃い。 ・葉色×茎数値は(606で平年比86%)で生育量が少なくなっている。(栃木県 5月26日付)
千葉	(生育)	【5月20日現在】 ・3月～4月初めは気温が高く、苗の生育は進んだが、4月中旬以降、気温が低く推移したため、移植はやや遅れた。 その後、5月は気温・日照ともに高くなり、生育は平年並みに推移し、順調に分げつが始まっている。 ・移植後に強風・低温の影響を受けたほ場では、生育の遅れがみられる。 また、一部のほ場では、藻類や還元障害の発生がみられる。(千葉県 5月22日付)



道府県	生育状況等	
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等（自治体等公表資料の抜粋）
		平年に対する遅速等
新潟	（生育）	<p>（新発田）【新発田管内のコシヒカリ生育状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>田植後は気温が概ね平年並みに推移し生育は順調。（新発田農業普及指導センター 6月2日付）（十日町）</li> <li>管内の田植は盛期が5月21日（平年差－2日）。田植後の気温は平年並で活着も並。（十日町農業普及指導センターほか 6月1日付）</li> </ul> <p>（上越東）【生育概況（平坦地のコシヒカリ 6/1現在）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>田植後の活着は並、田植後の低温、日照不足の影響で分けつ発生は緩慢。</li> <li>葉数の進んだ苗が移植されたことから葉数（生育の進み）は指標値に比べ早くなっている。（上越東農林事務所 6月1日付）</li> </ul> <p>（新潟）【生育調査結果（6月1日調査）】（コシヒカリ、こしいぶき、新之助）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>初期生育は順調。今後は高温が予想され、生育は早まる見通し（新潟農業普及指導センター 6月1日付）</li> <li>（岩 船）・コシヒカリを中心とした田植盛期は5月12日頃。</li> <li>5月前半の気象は高温とやや低温の日があり、寒暖差が大きく、生育は平坦地では平年並。山間地など田植が遅れたところでは、生育は遅れている。（村上農業普及指導センターほか 5月29日付）</li> </ul>
富山	（生育）	<p>【本田での生育状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（てんたかく）・平年に比べ、草丈は並み、茎数はかなり多く、葉齢は0.5葉多くなっている。（コシヒカリ）・平年に比べ、草丈は短く、茎数はやや多く、葉齢は並みである。（てんこもり）・平年に比べ、草丈は並み、茎数はかなり多く、葉齢は並みである（富富富） ・近年に比べ、草丈は短く、茎数は少なく、葉齢は0.3葉少なくなっている。（富山県 5月26日付）</li> </ul>
石川	（生育）	<p>【本田の生育】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>草丈 ・コシヒカリは平年比82～131%（県平均105%：加賀：104%、能登：108%）、と平年と比べやや長く前年並。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ゆめみづほは、平年比87～115%（県平均：101%、加賀：100%、能登：104%）と平年並で前年と比べやや短い。</li> <li>ひやくまん穀は、近年比89～116%（県平均：98%、加賀：92%、能登105%）と近年並で前年と比べやや短い。</li> </ul> </li> <li>茎数 <ul style="list-style-type: none"> <li>コシヒカリは平年比61～167%（県平均：110%、加賀：108%、能登114%）と平年と比べ多く、前年と比べ少ない。</li> <li>ゆめみづほは、平年比80～155%（県平均：104%、加賀：108%、能登：94%）と平年並で前年と比べ少ない。</li> <li>ひやくまん穀は、近年比99%～170%（県平均：94%、加賀：88%、能登：101%）と近年と比べやや少なく、前年と比べ少ない。（石川県農林総合研究センター 5月28日調査）</li> </ul> </li> </ol>
福井	（生育）	<p>【5月28日調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>葉色が出てきているが、移植栽培では平年に比べ葉色が薄く、茎数はやや少ない。（水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 5月28日付）</li> </ul>
長野	（育苗・田植）	<ul style="list-style-type: none"> <li>育苗は、5月上旬から気温が高く推移したことから、一部で高温によるヤケが発生したものの、全般に大きな問題はなかった。</li> <li>田植は5月10日から開始。最盛期は5月24日頃と推測され、平年より3日、前年より1日早い状況（北信農業農村支援センター 5月25日）</li> </ul>
岡山	（生育）	<ul style="list-style-type: none"> <li>中北部地帯の田植時期、生育概況は概ね平年並である。（岡山県 5月28日付）</li> </ul>
高知	（生育）	<p>【5月11日時点の生育状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月6日移植苗、4月14日移植苗ともに、移植後の低温および4月13～14日の強風による植傷み（葉身の黄化）がみられ、生育が停滞したが、その後回復傾向にある。</li> <li>【南国そだち】（4月6日植・稚苗） 平年に比べ、茎数は少ないが、草丈と葉齢は平年並みで推移している。</li> <li>【よさ恋美人】（4月6日植・稚苗） 前年に比べ、草丈はやや低く、茎数は少なめで推移している。</li> <li>【コシヒカリ】（4月6日植・稚苗） 平年に比べ、茎数はやや少ないが、草丈と葉齢は平年並みで推移している。</li> <li>【コシヒカリ】（4月14日植・稚苗） 平年に比べ、茎数は少ないが、葉齢は平年よりやや遅れている。（高知県農業技術センター 5月15日付）</li> </ul>
福岡	（田植・生育）	<ol style="list-style-type: none"> <li>早生水稲（夢つくし、ヒノカ） 田植は平年並で、5月15日までに終了（最盛期は4月下旬）。田植後の4月中下旬の低温の影響で、葉先の傷み等がみられたが、5月上旬からの高温で生育は回復している。</li> <li>普通期水稲（夢つくし、元気つくし、ヒノカなど） 6月上中旬植えの播種及び育苗作業が行われており、苗の生育は順調。出穂期以降の高温による品質低下を防ぐため、「夢つくし」の田植は6月上中旬、「ヒノカ」は6月下旬を中心に行われる見込み。「元気つくし」の田植は6月中下旬の見込み。（福岡県農林業総合試験場 5月15日付）</li> </ol>
宮崎	（生育）	<p>【作物の生育状況（5月中旬）】・早期水稲は分けつ期（宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 5月22日）</p>

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧いただけます。

－ 別冊「資料編」の目次 －

I 米の在庫情報

- 1 平成29・30年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫 1 Excel

II 米の契約・販売情報

- 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26～29年産)  
2 平成29・30年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)(速報)  
3 備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成23年産～令和2年産)

契約 1 Excel  
契約 3 Excel  
契約 15

III 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)  
2 米の現物市場の状況

価格 1 Excel  
価格 4

IV 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金  
(2) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)  
(3) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)  
(4) 収入保険  
(5) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業  
(6) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援 1  
支援 6  
支援 8  
支援 10  
支援 12  
支援 14

V その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果  
(2) 麦・大豆の需要情報  
① 令和2年産麦の産地別銘柄別入札結果  
② 令和元年産大豆の産地別銘柄別入札結果  
(3) 野菜等の需給情報  
(4) 令和元年産水稻の収穫量  
(5) 水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移(全国)  
(6) 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、  
10a 当たり収量及び収穫量(子実用)の年次別推移(全国)  
(7) 年産・都道府県別主食用米の作付面積及び収穫量等の推移

検査 1  
麦 1  
大豆 1  
野菜 1  
統計 1  
統計 6  
統計 6  
統計 8

農業者と農林水産省をつなぐ  
新たなコミュニケーションツール  
**MAFFアプリ**  
農業に役立つ情報が直接届く。  
現場の情報を直接届ける。



MAFF  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省



Android iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>